

まちづくりに関する市民アンケート調査 報告書

令和4年(2022年)8~9月 調査
令和5年(2023年)1月 公表

川西市

目次

1 調査の概要	1
(1) 調査の概要	1
(2) 調査結果の概要	3
2 調査結果	6
1 「まちづくり」について	6
問1 ～ 問13	
2 「景観」について	28
問14 ～ 問17	
3 「みどりのまちづくり・公園」について	32
問18 ～ 問27	
4 「あなた自身のこと」について	48
問28 ～ 問30	
5 自由意見	49
3 調査票	63
アンケート調査票	63

Ⅰ 調査の概要

(1) 調査の概要

目 的：川西市では、令和6年3月の公表をめざし、平成25年に策定した今後のまちづくりの方針を定めた「都市計画マスタープラン」をはじめ、「景観計画」「緑の基本計画」等の見直し作業を進めている。見直しにあたり、できるだけ多くの市民の皆様の意見を反映したいと考え、市民アンケート調査を実施した。

期 間：令和4年（2022年）8月20日（土）～9月5日（月）

対 象：16歳以上の市民の中から無作為に選び出した1,500人
広報誌・ホームページにWEBアドレスを掲載し、上記以外からも広く回答を募った。

調査方法：送付は郵送、回収は郵送またはWEB

回 収 数：552件（郵送 363件／WEB 189件 有効回答 549件）
有効回収率 37%

調査項目：

1 「まちづくり」について

- 問1 川西に住んでいてよかったと思えること
- 問2 日常生活の不便・不満・心配
- 問3 現在の川西の状況をどのように感じるか
- 問4 川西のまちづくりの現在の満足度・今後の重要度
- 問5 川西市都市計画マスタープランの認知度
- 問6 キセラ川西の整備による変化
- 問7 新名神高速道路や川西インター線の整備による変化
- 問8 大規模災害等に備えて大切だと思うこと
- 問9 脱炭素・カーボンニュートラルに対する意識
- 問10 関わってみたいまちづくりの活動
- 問11 人口減少が進んで不安なこと
- 問12 人口減少した場合の市街地のあり方
- 問13 今後のまちづくりで力を入れること

2 「景観」について

- 問14 愛着を育む景観で大切なこと
- 問15 景観まちづくりの取り組みの状況
- 問16 景観まちづくりの取り組みの重要性
- 問17 川西市景観計画の認知度

3 「みどりのまちづくり・公園」について

- 問 18 身近にあるみどりを活用するためにあるといいもの
- 問 19 川西を代表するみどり
- 問 20 守りたい・増やしたいみどり
- 問 21 みどりの満足度
- 問 22 地域のみどりへの不満
- 問 23 川西に必要と思う公園
- 問 24 取り組んでみたい（取り組んでいる）みどりの活動
- 問 25 キセラ川西せせらぎ公園の認知度・利用
- 問 26 キセラ川西せせらぎ公園をどのように利用したいか
- 問 27 キセラ川西せせらぎ公園が川西市の魅力向上へ寄与

4 「あなた自身のこと」について

- 問 28 年齢
- 問 29 居住年数
- 問 30 小学校区

分析上の補足：

① クロス集計について

- ・回答者属性は年齢を 10 歳単位で設問したが、クロス集計の際に各年代の回答者数が少なくなることで統計上の信頼度が下がる可能性がある。回答者数のバランスをみて 3 段階（16～49 歳、50～69 歳、70 歳以上）でクロス集計を行っている。
- ・居住地区は、16 の小学校区で設問を設定したが、クロス集計の際に 16 区分の回答者が少なることで統計上の信頼度が大きく下がる可能性がある。現都市計画マスタープランの市域の北部、中部、南部で小学校区を取りまとめ、クロス集計を行っている。

② WEB サイトの選択肢設定について

問 4-4 満足度・重要度の選択肢はそれぞれ 4 段階と 3 段階で設定したが、一部回答者分（122 件分）に選択肢が適切に設定されておらず満足度と重要度が入れ替わっていた。そのため、集計時に回答者の趣旨を踏まえ、4 段階評価を 3 段階に、3 段階評価を 4 段階に配分して集計を行った。

③ グラフの割合（％）の端数処理

集計結果として整理しているグラフに示された割合（％）は、端数処理の関係で合計値が 100％にならない場合がある。

④ 複数回答の項目について

- ・グラフにおいて「MA」とは、複数回答可能を意味するマルチアンサーの略である。
- ・「LA」とは、複数回答のうち選択に上限が設けられている LAO（リミテッドアンサー、○は選択可能な数）の略である。

(2) 調査結果の概要

1 「まちづくり」について

問1 川西に住んでいてよかったと思えること

「自然が多い」62%、「災害の被害が少なく安全」53%、「日用品の買い物がしやすい」50%。

北部・中部では「自然が多い」が、南部では「日用品の買い物がしやすい」が最も多く、北部・中部とは異なる都市的な魅力を有する。

問2 日常生活の不便・不満・心配

「働く場所・産業が少ない」38%、「病院・医療機関が少ない・遠い」34%、「交通渋滞や危険な道路」「まちににぎわいや活気がない」29%

地域ごとに不満が異なる不満：北部「病院・医療機関が少ない・遠い」59%、中部「働く場所・産業が少ない」41%、南部「交通渋滞や危険な道路」37%。

問3 川西の状況をどのように感じるか（10年前に「まちづくりの目標」で設定した目標との比較）

10年前に都市計画マスタープランで「まちづくりの目標」として設定した目標への感じ方（達成度）については「快適に暮らせる川西」60%、「安全で安心して暮らせる川西」62%、「豊かな自然と緑を守り育む川西」67%だが、「魅力と活力が満ちあふれる川西」は29%で低い。

問4 川西のまちづくりの満足度・重要度

満足度が高いのは「良好な住環境」「環境にやさしく快適に暮らせる」で82%。低いのは「活気やにぎわいのある市街地」46%、「公共施設の利用や活用」計48%。

重要度が高いのは、「医療・福祉施設の充実」78%、「徒歩圏内に医療・福祉・買い物等のサービス施設が集まる便利なまち」「公共交通機関の充実」73%、「道路の整備」72%。

問5 都市計画マスタープラン認知度

「知らない」が最も多く65%。

問6 キセラ川西整備による変化

「新しい病院ができることに期待」63%、「人や店が増え、まちに活気ができた」46%。市の地域別で見ると認識に違いがあり。北部では13%が「わからない・キセラ川西を知らない」。

問7 川西インター線整備による変化

「レジャー・旅行・帰省に使うことができ、便利になった」60%。利便性向上と同時に、周辺施設整備による活性化が期待されている。南部では33%が「わからない、川西北部にはいかない」。

問8 大規模災害等に備えて、大切だと思うこと

「今ある避難所の環境を充実させる」51%、「自分や家族が日頃から災害に備える」46%。

問9 脱炭素・カーボンニュートラル意識

「お金や手間があまりかからない範囲で意識して行動している」46%。

問10 やってみたいまちづくり活動

「まちづくりの質問に関するアンケートなどへの協力」45%。

問11 人口減少が進んで不安なこと

「空き地・空き家・荒れた田や畑が増える」60%、「まちに活気がなくなる」58%、「バスや鉄道の運行本数が減少し、不便になる」57%、この3つが特に多い。70歳以上は、「病院、福祉施設、公共施設などが維持できなくなる」が54%で他の年齢より20ポイント多い。

問 12 人口減少した場合の市街地のあり方

「市街地を広げず今ある市街地を充実させた方がよい」50%。現状維持あるいは縮小を考えているものの方が多い。

問 13 今後力を入れること

「空き店舗や空き家、空き地を積極的に活用する」55%、「公共交通の維持」45%。

2 「景観」について

問 14 愛着を育む環境で大切なこと

「自然景観」71%、「歴史・文化景観」49%、「河川景観」48%。まちづくりの重要度では歴史・文化的資源の活用の重要度は高くはないが、景観資源としては重要なものと認識されている。

問 15 景観まちづくりの取り組みの状況

「できている」が多いのは、「街路樹や公園の樹木を適切に手入れする」(42%)、「玄関先、生垣、ベランダなど自宅の周りを美しくする」(33%)など自宅の周り以外は道路・公園・河川などの公共空間に関するものとなっている。

問 16 景観まちづくりの取り組みの重要制度

「街路樹や公園の樹木を適切に手入れする」85%、「森林の伐採やゴミの不法投棄を規制し、自然景観を守る」83%、「道路の舗装、ガードレール、照明が痛まないように維持補修する」82%。

問 17 景観計画の認知度

「知らない」が最も多く69%。

3 「みどりのまちづくり・公園」について

問 18 身近にあるみどりの活用でよいこと

「みどりの空間や河川沿いなどを歩いて散策できる遊歩道などの整備」67%、「散歩の途中で休んだり、小さな子供が遊べる小規模で身近な公園」59%。緑の拠点や、レクリエーションや賑わいにつながる施設整備が求められている。

問 19 川西市を代表するみどり

「黒川地区の里山」14%、他にも多くの票が分散し、特に代表するみどりが見当たらない状況。

問 20 守りたい増やしたいみどり

「猪名川など水辺のみどり」40%、「自然環境を活かした公園」35%。

問 21 みどりの満足度

川西市全体、地域ともに74%。地域別は、南部で「やや不満」が29%、「満足」も13%で他に比べて20ポイント程度、満足度が低い。

問 22 地域で不満に思うみどりの理由

「公園が古い、管理が不十分」が最も多く23%、「日影をつくる樹木が少ない」22%。

問 23 川西市に必要と思う公園

「散歩やジョギングができる遊歩道のある公園」48%、「森林浴が楽しめる木々の多い公園」35%。

問 24 取り組んでみたい(取り組んでいる)みどりの活動

「自宅でのガーデニングや緑化」42%、「地域でのまちなか緑化・清掃」30%となっており、自宅周辺での活動を望んでいるものが多い。

問 25 キセラ川西せせらぎ公園の認知度・利用経験

「知っている」89%、「行ったことがある」68%。行った経験は南部 78%、中部 69%、北部 50%。

問 26 キセラ川西せせらぎ公園をどのように利用したいか

「園路を散歩したり、広場でのんびり過ごす」が58%。

問 27 キセラ川西せせらぎ公園が川西市の魅力向上へ寄与

「園路を散歩したり、広場でのんびり過ごす」59%。

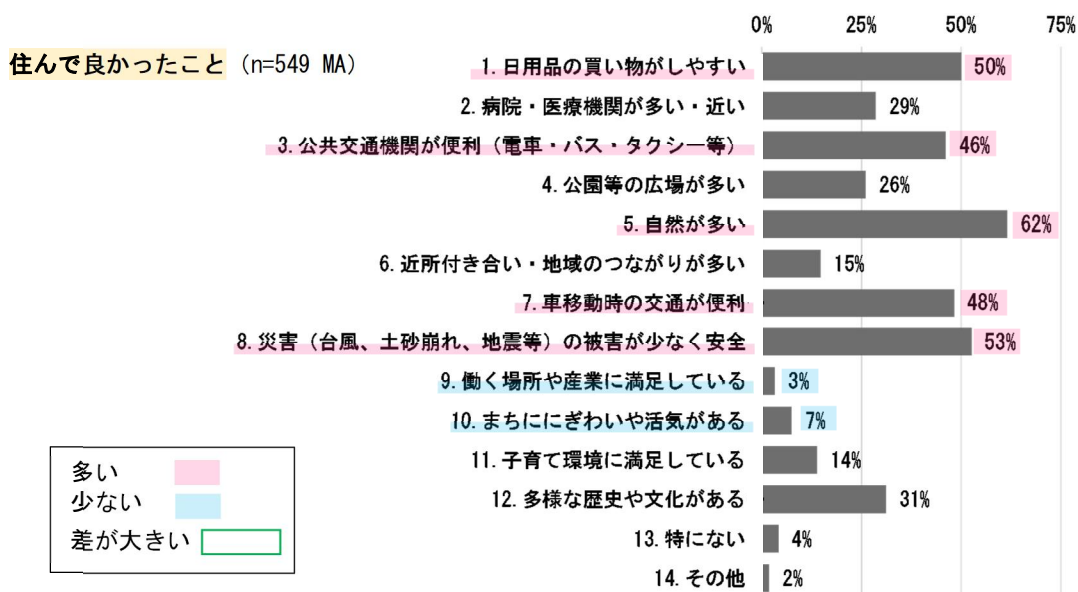
2 調査結果

1 「まちづくり」について

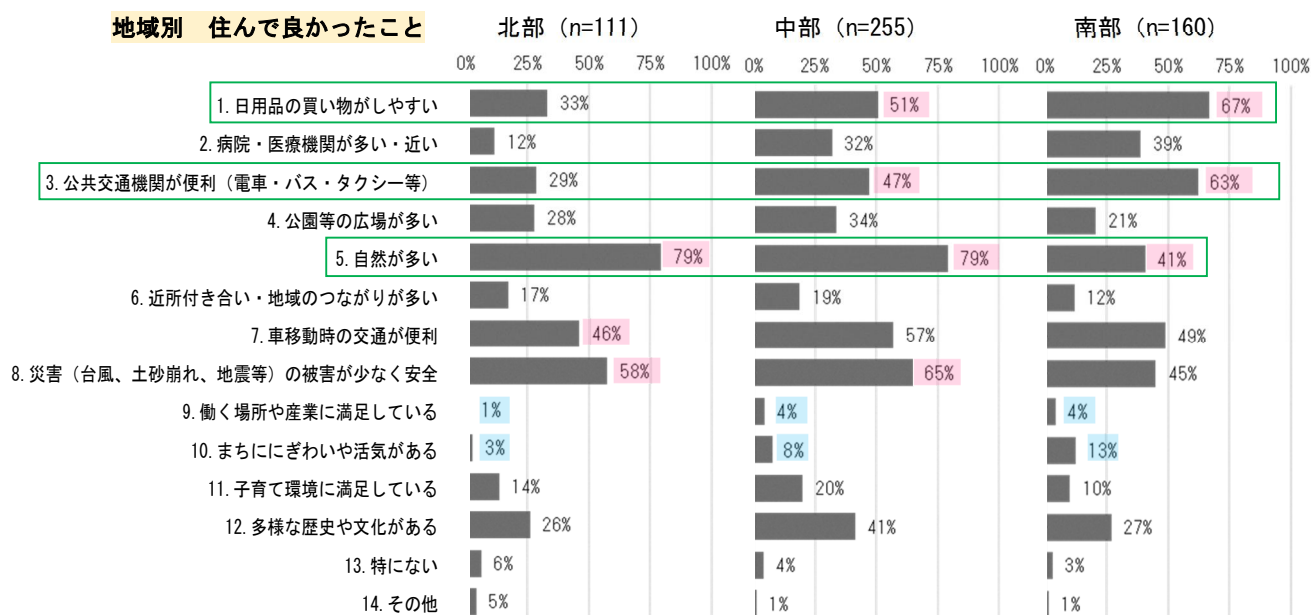
問1 川西に住んでいてよかったと思えること

川西に住んでいてよかったと思えることをすべて選んでください。

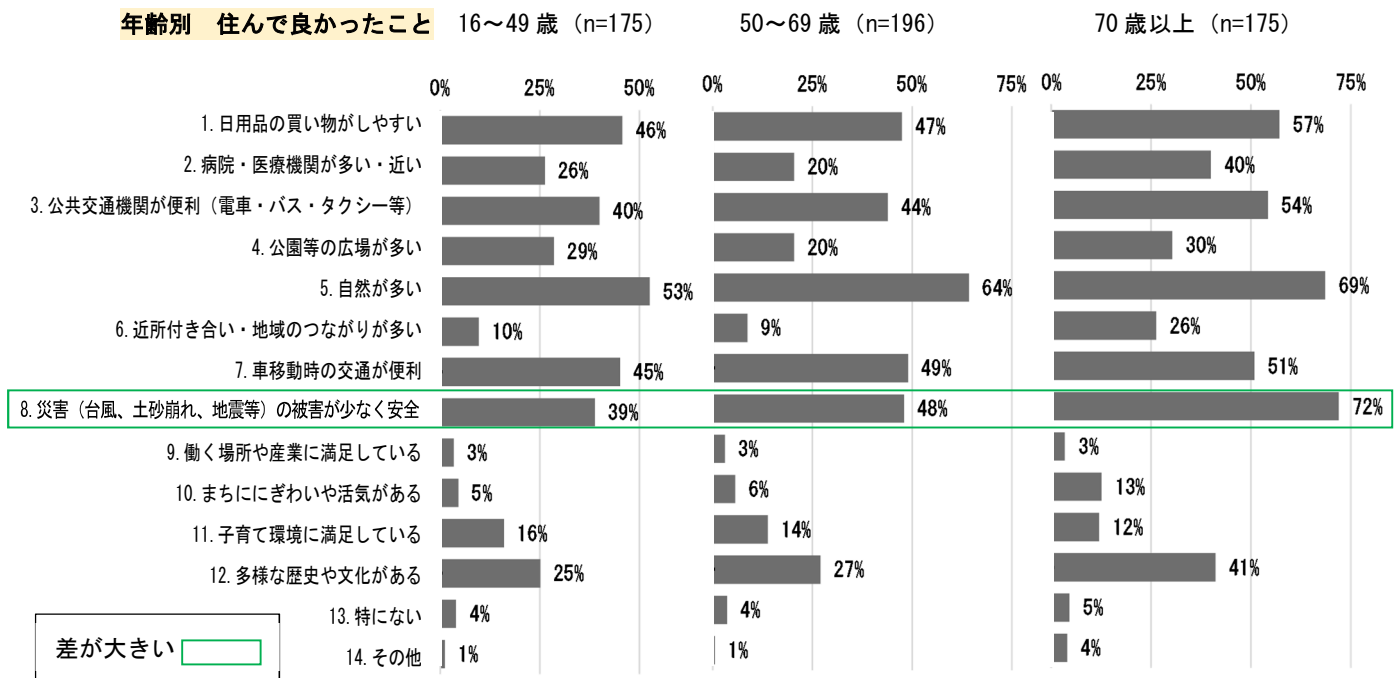
川西に住んでいてよかったと思えることでは、「自然が多い」が62%で最も多く、次いで「災害の被害が少なく安全」53%、「日用品の買い物がしやすい」が50%となっている。



地域別では、北部・中部では「自然が多い」が最も多く、次いで「災害の被害が少なく安全」と同じ項目が上位を占めるのに対して、南部では「日用品の買い物がしやすい」が最も多く、次いで「公共交通機関が便利」となるなど、北部・中部とは異なる都市的な魅力を感じている。



年齢別では、70歳以上の72%が「災害の被害が少なく安全」をあげており、他の年齢より20ポイント以上多くなっている。



【その他】

人や地域、治安、交通についての意見が多くみられた。

《良いこと》

人や地域について

- ・市役所の方がやさしい。
- ・自治会がしっかりと機能している。子供にやさしい。活気がある。

治安について

- ・夜が静かで治安がいい。
- ・33年間在住しているが、犯罪がない。

交通について

- ・川西市以外の商業施設、市街地が近くアクセスがいい。

その他

- ・家賃や物価が安い。

《問題点》

人や地域について

- ・昨年11月に奈良県から引っ越し、川西市に住んで8ヶ月。これまで、子供三人を育てる中で地域との関わりがあったが、今は3人もも独立し、夫婦だけとなると地域との関わりが薄くなると感じている。

交通について

- ・夜間道路の照明が少ない。

施設について

- ・以前は「1. 日用品の買い物がしやすい」、「2. 病院・医療機関が多い・近い」であったが、現状市立病院、商業施設の移転等不便になっている。

その他

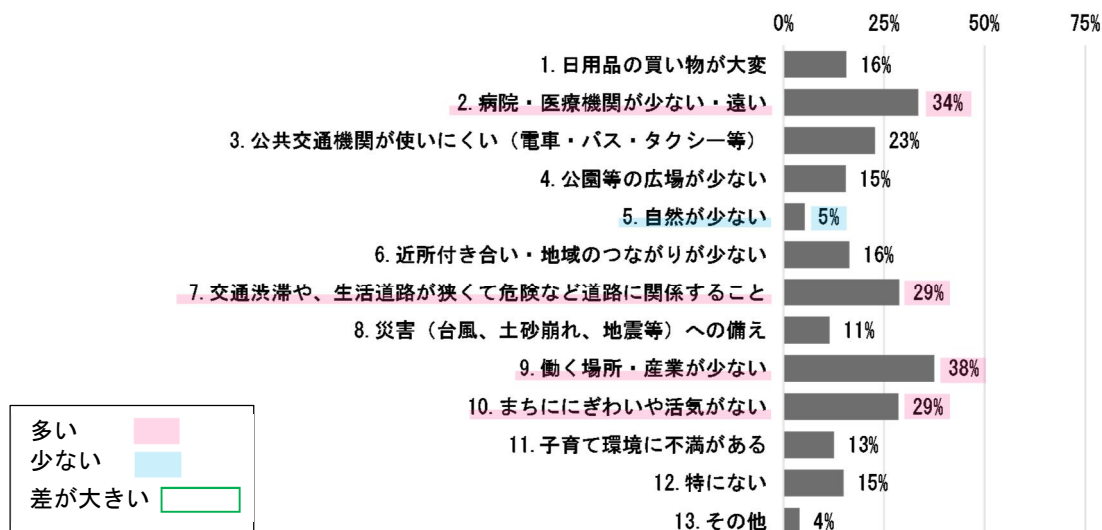
- ・「12. 多様な歴史や文化がある」については、市全体としてまず一番には「清和源氏のふるさと」の整合性をはかり、進めてほしい。
- ・プロが来ない町はだめ。

問2 日常生活の不便・不満・心配

日常生活において、不便・不満・心配に感じていることをすべて選んでください。

日常生活において、不便・不満・心配に感じていることでは、「働く場所・産業が少ない」が38%で最も多く、次いで「病院・医療機関が少ない・遠い」が34%、「交通渋滞や危険な道路」「まちににぎわいや活気がない」が29%となっている。

日常生活の不便・不満・心配 (n=549 MA)



地域別では、北部で「病院・医療機関が少ない・遠い」が59%で特に多くなっているのに対し、中部では「働く場所・産業が少ない」が41%で最も多いものの、「病院・医療機関が少ない・遠い」「公共交通機関が使いにくい」「交通渋滞や危険な道路」「まちににぎわいや活気がない」がいずれも30%前後となるなど多様な不満を抱えている。

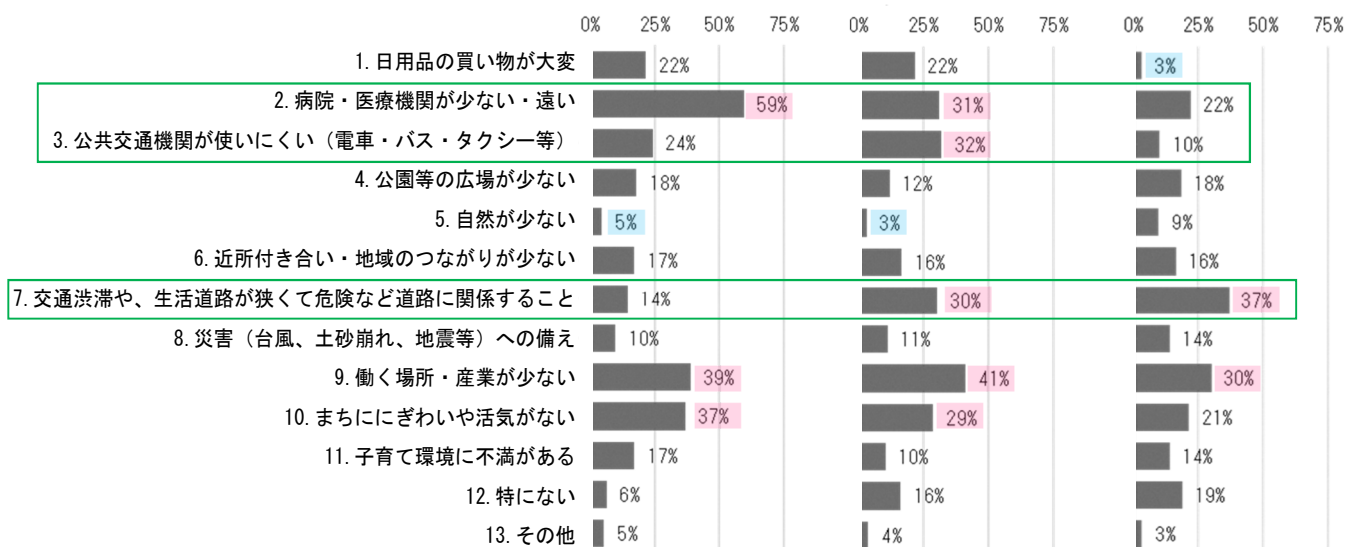
一方南部では「交通渋滞や危険な道路」が37%で最も多く、次いで「働く場所・産業が少ない」が30%となっており、地域ごとに不満となっている項目が異なっている。

地域別 日常生活の不便・不満・心配

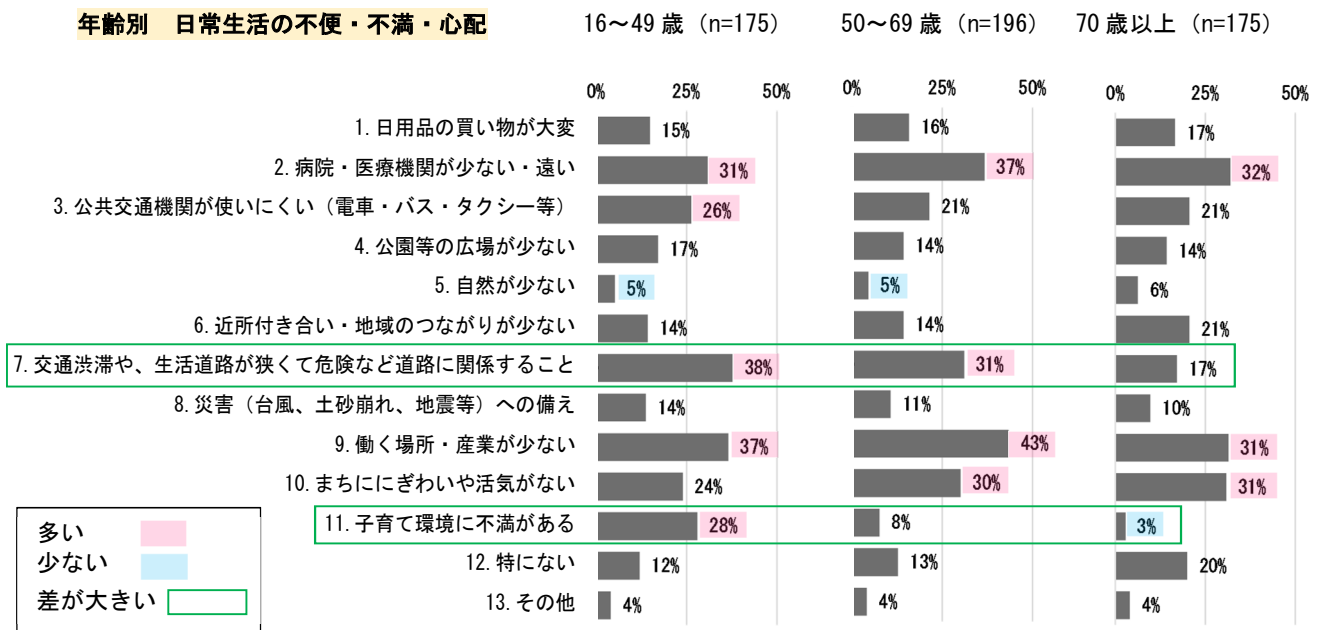
北部 (n=111)

中部 (n=255)

南部 (n=160)



年齢別では、16～49歳が「交通渋滞や、生活道路が狭くて危険など道路に関係すること」が38%でこれは70歳以上よりも21ポイント多く、16～49歳は「子育て環境に不満がある」も28%と他より多くなっている。



【その他】

施設、交通、人や地域についての意見が多くみられた。

施設について

- ・きぼうのかけ橋（山下町）の修繕が進んでいない。
- ・飲食店が少ない。
- ・医療機関のクオリティが疑問。数があればいいものではない。
- ・市民病院が移転し、北部から大きい病院が減った。高齢者の多い地区なのにさらに状況が悪化し、不安しかない。
- ・中北部の小児科が少なく、診察時間も短いため共働き世帯には使いづらく、我が家は他市の小児科にかかっている。他県で4箇所ほど引っ越したが、子育て支援の施設が1番少ないと思う。
- ・一庫ダムにボートを降ろす所がない。猪名川沿いに駐車場が少ない。
- ・ボール遊びができない公園が多い。
- ・新しい市民病院に制限されるとか？
- ・歩く場所がない。大きな公園等。
- ・音楽、芸術分野の店舗が少ない。
- ・飲食店が少ない。川西病院が移転することで、北部にあった病院がなくなりとても不便。小児科や産婦人科などをなくしていくと、将来の人口減少はさらに進むのでは？子供がけがをしたときにかかる所はとても遠くなる。
- ・ゴミステーションがない。
- ・内科はあるが他の科が少ない。多田周辺はタクシーが呼びにくい。
- ・公園にトイレがない。
- ・おしゃれな飲食店が少ない。
- ・魅力のあるお店（個人商店、飲食、雑貨など）が少ない。

交通について

- ・公共交通が阪急バスしかなく、電車も阪急で、阪急独占のような気がする。バスは阪急から卒業してもいいのでは？

- ・一の鳥居駅にエレベーターがないため、足の不自由な方にとっては不便。
- ・能勢電鉄の運賃が高い。
- ・平日のバスの運行が1時間に2本だけで少なすぎるのもう1本ほしい。
- ・生活道の路面がガタガタ。歩道が狭い。
- ・川西警察署の横の歩道を作ってほしい。
- ・マクドナルド前（ロータリー周辺）の道&川西能勢口のミスタードーナツ、ケンタッキーフライドチキン前の路上駐車がすごく迷惑している。
- ・日生中央駅から川西能勢口駅の直行を増やしてほしい。特に、夜に来るのは山下乗り換えばかりで不便。
- ・能勢電鉄が割高。
- ・車が家まで入って来られない。水洗トイレにできない。

人や地域について

- ・代の低い世代が少ない、大学、専門学校が少ない。
- ・高齢化で近くの人が少なくなりさみしい。

子育てについて

- ・子育てに対する経済的な自治体のサポートが少ない。子供の教育のレベルが低い。

みどりについて

- ・山がなくなってきた。

福祉について

- ・福祉が遅れている。

その他

- ・「9.働く場所・産業が少ない」について、大きな企業に興味を持つ取り組みをしてほしい。舎羅林山の物流施設に期待。
- ・ゴミやビンの回収が減ったことや生ごみの衛生面をどう考えているのか。
- ・川西市はどことよく言われる。
- ・公園の草がすごい。

問3 現在の川西の状況をどのように感じるか

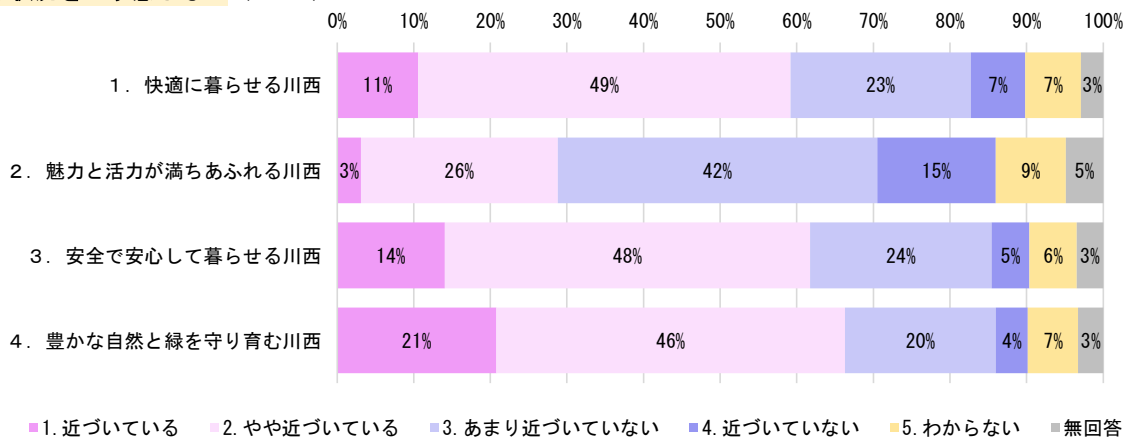
現在の川西の状況をどのように感じますか。それぞれ1つ選んでください

10年前に都市計画マスタープランで「まちづくりの目標」として設定した4つの目標です。

現在の川西市の目標とするまちの姿へ近づいている状況では、「近づいている」「やや近づいている」を合わせた「何らかの形で近づいていると感じている」割合を見ると、「1. 快適に暮らせる川西」では60%、「2. 魅力と活力が満ちあふれる川西」で29%、「3. 安全で安心して暮らせる川西」で62%、「4. 豊かな自然と緑を守り育む川西」で67%となっており、「2. 魅力と活力が満ちあふれる川西」で割合が低くなっているのが目立っている。

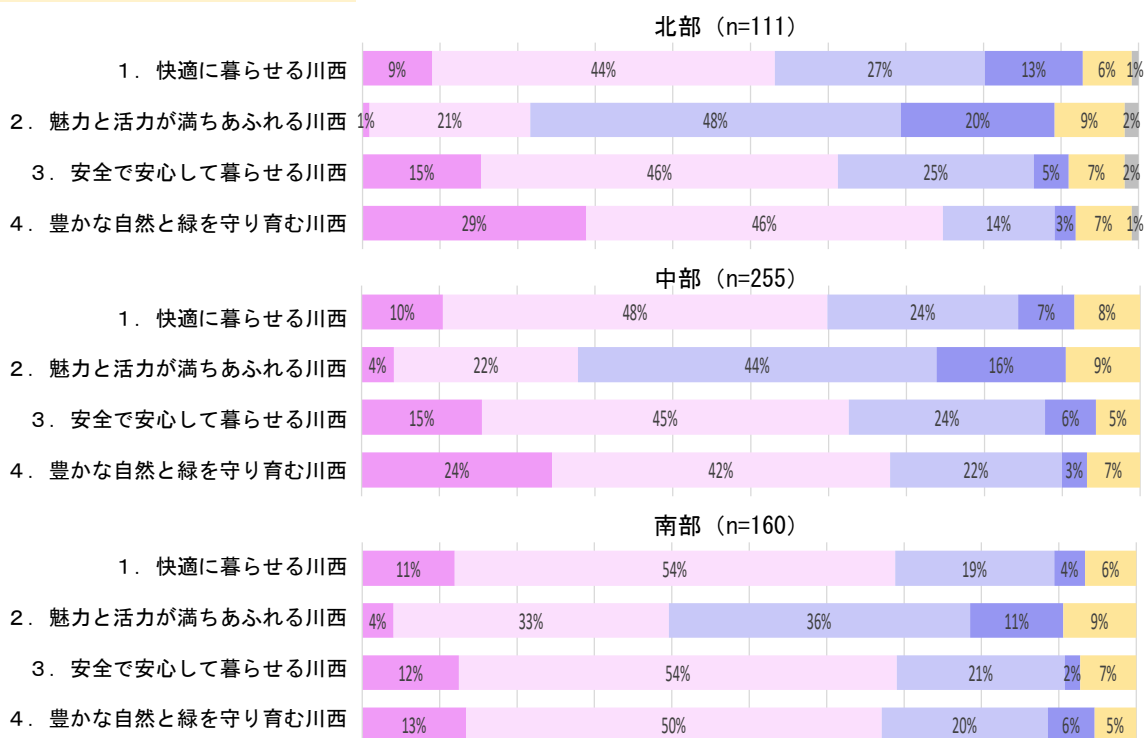
その一方で、「4. 豊かな自然と緑を守り育む川西」では「近づいている」が21%とより明確に近づいていると感じているものの割合が多くなっており、川西市の強みとしてより評価されている。

川西の状況をどう感じるか (n=549)



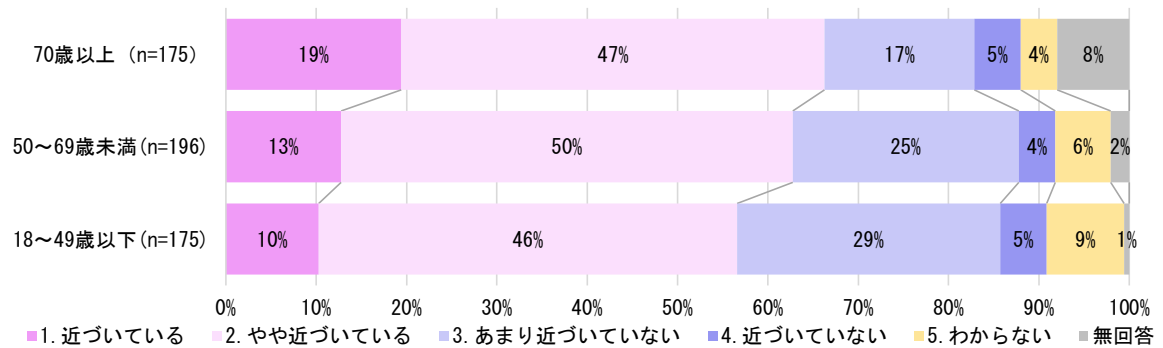
地域別では全体の傾向として大きな違いはないものの、「近づいている」の割合で比較すると、北部で「2. 魅力と活力が満ちあふれる川西」が7ポイント減少している。

地域別 川西の状況をどう感じるか



年齢別で見られるのは、「安全で安心して暮らせる川西」であり、70歳代以上では「近づいている」「やや近づいている」を合わせた、近づいているの評価が66%となっているが、16～49歳では10ポイント少なくなっている。年齢が下がるにしたがって近づいているの評価が少なくなる傾向が見られる。

年齢別 安全で安心して暮らせる川西



問4 川西のまちづくりの現在の満足度・今後の重要度

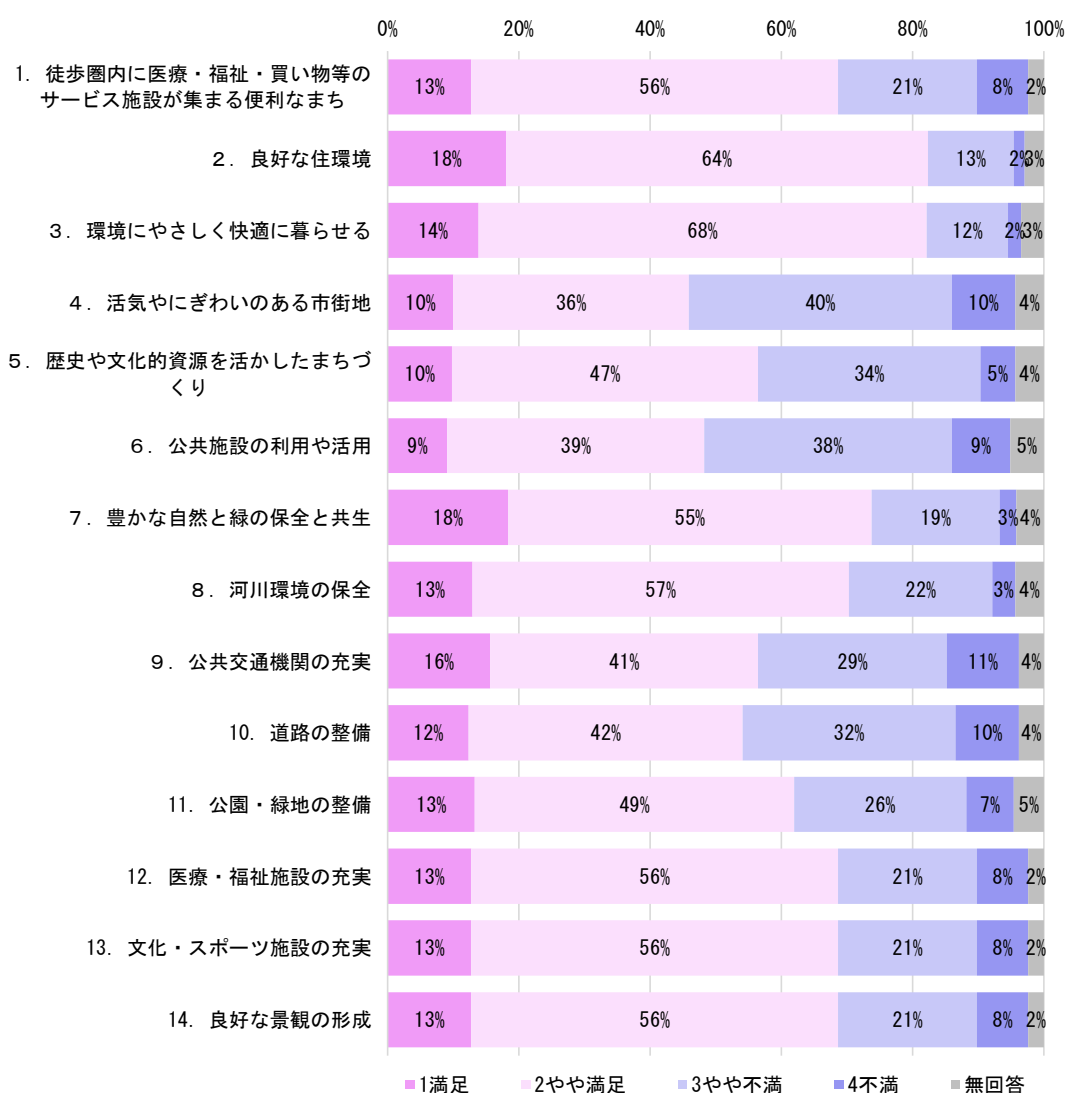
現在の川西のまちづくりの満足度と今後のまちづくりの重要度を、それぞれ1つ選んでください。

1. 満足度

まちづくりの満足度では、全体的に「満足」「やや満足」を合わせた、どちらかと言えば満足に感じているものが多い項目が多く、特に満足度が高い項目は「良好な住環境」「環境にやさしく快適に暮らせる」がともに計82%となっている。

一方、「満足」「やや満足」を合わせても半数の50%に届かない項目は、「活気やにぎわいのある市街地」(計46%)「公共施設の利用や活用」(計48%)の2つとなっている。

川西市のまちづくりの満足度 (n=549)

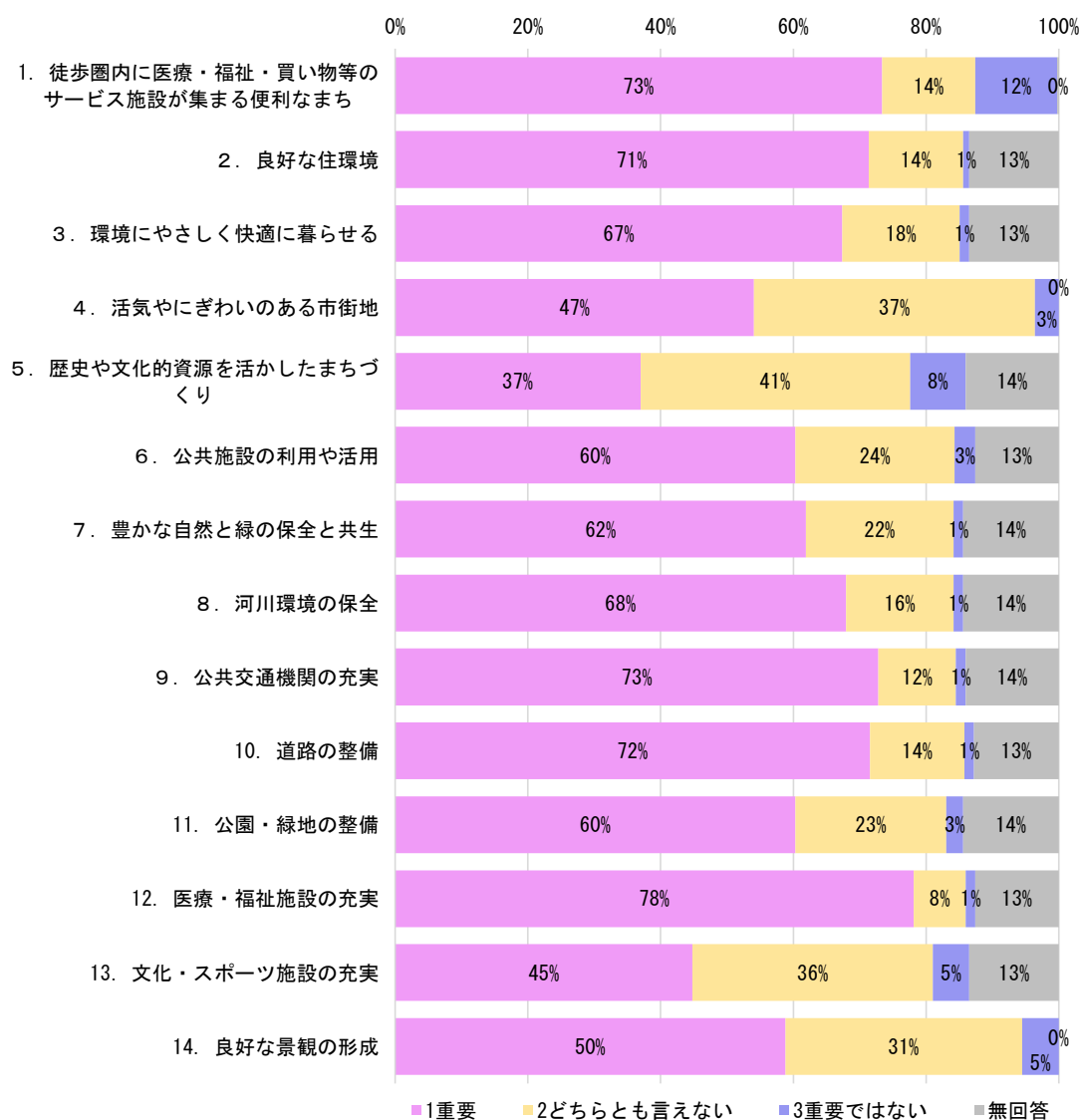


2. 重要度

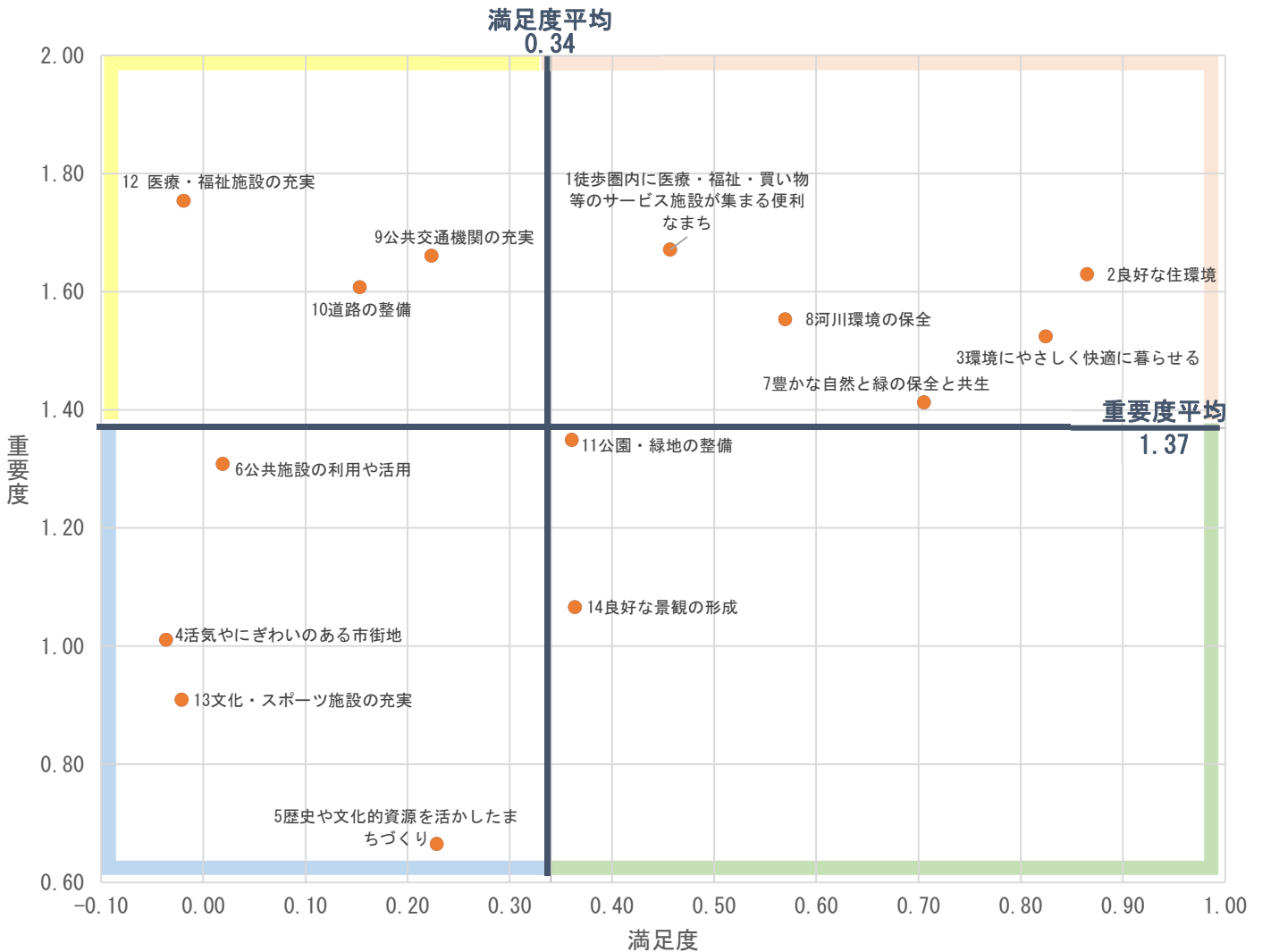
まちづくりの重要度では、「重要」としたものが多い項目として、「医療・福祉施設の充実」が78%で最も多く、ついで「徒歩圏内に医療・福祉・買い物等のサービス施設が集まる便利なまち」「公共交通機関の充実」が73%、「道路の整備」が72%、「良好な住環境」が71%の順となっている。

一方、「歴史や文化的資源を活かしたまちづくり」(37%)、「文化・スポーツ施設の充実」(45%)、「活気やにぎわいのある市街地」(47%)は重要度がやや低くなっている。

川西市まちづくりの重要度 (n=549)



重要度・満足度の評価から、優先して取り組む必要性を分析すると、比較的に満足度が低く重要性の高い「医療・福祉施設の充実」「道路の整備」「公共交通機関の充実」があげられる。



加重平均による満足度×重要度分析

満足度：満足（2点）やや満足（1点）やや不満（-1）不満（-2）
 重要度：重要（2点）どちらとも言えない（0点）重要ではない（-1）
 それぞれの点数を計算し、グラフに表示したもの

まちづくりの取り組み	満足度	重要度
9 公共交通機関の充実	0.22	1.66
10 道路の整備	0.15	1.61
12 医療・福祉施設の充実	-0.02	1.75
2 良好な住環境	0.86	1.63
3 環境にやさしく快適に暮らせる	0.82	1.52
7 豊かな自然と緑の保全と共生	0.71	1.41
8 河川環境の保全	0.57	1.55
1 徒歩圏内に医療・福祉・買い物等のサービス施設が集まる便利なまち	0.46	1.67
5 歴史や文化的資源を活かしたまちづくり	0.23	0.67
6 公共施設の利用や活用	0.02	1.31
13 文化・スポーツ施設の充実	-0.02	0.91
4 活気やにぎわいのある市街地	-0.04	1.01
14 良好な景観の形成	0.36	1.07
11 公園・緑地の整備	0.36	1.35
平均	0.34	1.37

満足度平均以下
重要度平均以上
優先度 1

満足度・重要度
とも平均以上
優先度 2

満足度平均以下
重要度平均以下
優先度 3

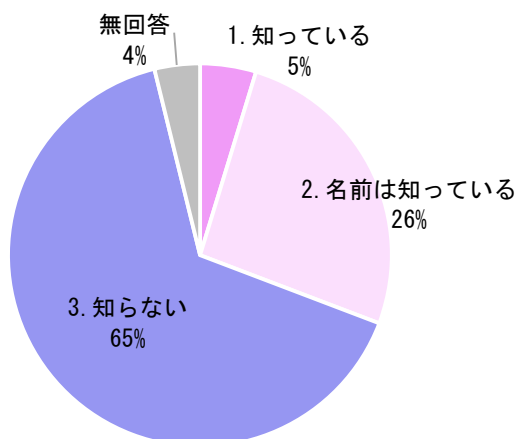
満足度平均以上
重要度平均以下
優先度 4

問5 川西市都市計画マスタープランの認知度

まちづくりの方針を定めた「川西市都市計画マスタープラン」を知っていますか。

都市計画マスタープランの認知度をみると、「知らない」が65%と半数以上となり、「知っている」は5%、「名前は知っている」でも26%とあまり知られていない状況が示された。

都市計画マスタープランの認知度 (n=549)



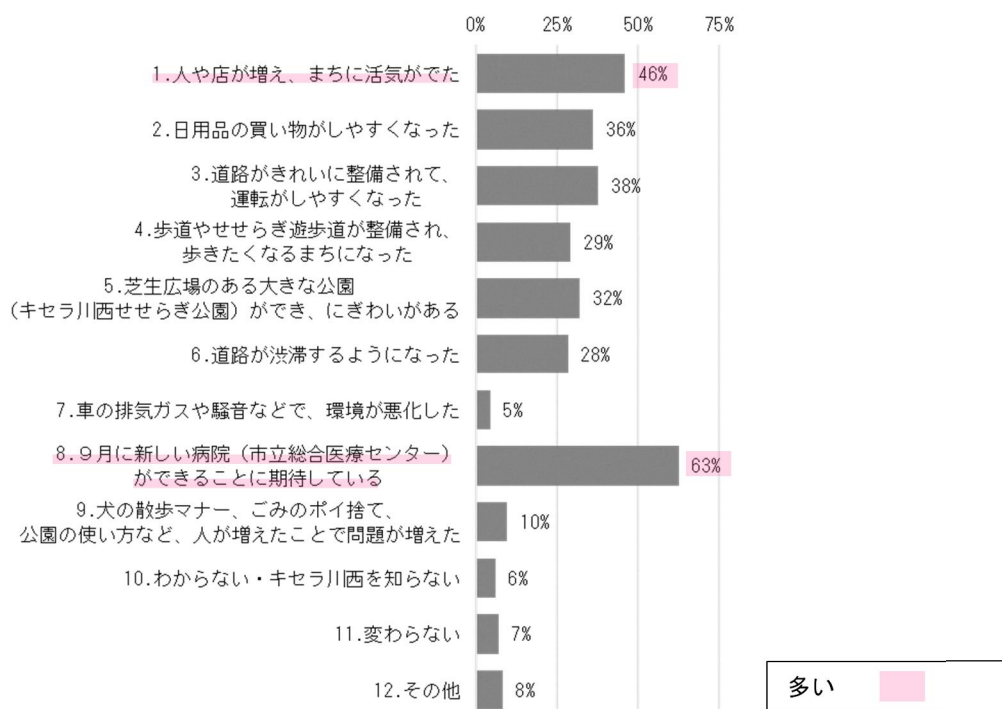
問6 キセラ川西の整備による変化

キセラ川西（火打1丁目）が整備されたことで、どんな変化を感じていますか。該当するものすべてを選んでください。

キセラ川西は土地区画整理事業（平成23年～令和2年）で整備されたまちです。

キセラ川西（火打1丁目）の整備による変化では、「新しい病院ができることに期待」が最も多く63%、次いで「人や店が増え、まちに活気ができた」が46%となっている。

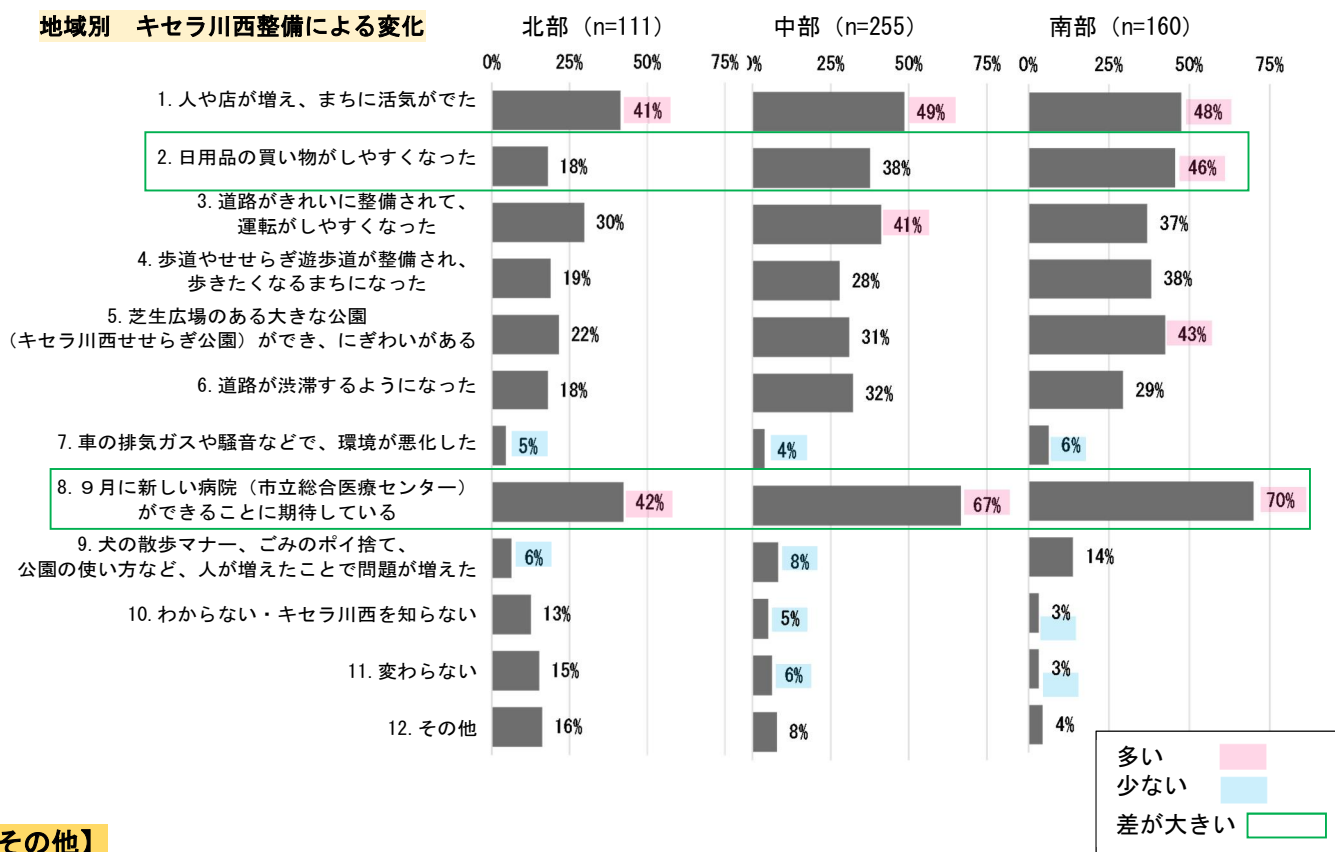
キセラ川西整備による変化 (n=549 MA)



地域別でみると、感じる変化の選択肢の選択数が南部では多く、中部、北部の順で少なくなっている。

「9月に新しい病院ができることを期待している」が南部では70%、中部でも67%であるのに対し、北部では42%に留まっている。また、「日用品の買い物がしやすくなった」は南部では46%であるのに対し北部では18%。「芝生広場がある大きな公園ができにぎわいがある」は南部では43%であるのに対し、北部では22%。「歩道やせせらぎ遊歩道が整備され歩きたくなるまちになった」は南部では38%であるのに対し、北部では19%に留まっている。

また、北部では13%が「わからない・キセラ川西を知らない」としている。



【その他】

北部地域や交通についての意見が多くみられた。

《問題点》

北部地域について

- ・北部在住だが、市立川西病院の移転で大変不便になった。ただでさえ多田・川西能勢口駅までの道が大渋滞なので、医療機関が行きにくくなるのは死活問題。9月1日以降、さらに病院患者の流入もあり渋滞が深刻化するのではと不安。
- ・中北部は市民病院がなくなり、衰退した印象。
- ・病院の駐車場が少なく、しかも遠い。
- ・キセラ川西地区は高齢者には利用しにくい。市立川西病院の利用ができなくなった。
- ・大きな病院がない。
- ・北部に大きな病院がなくて不安。
- ・市民病院への道のりが遠くなり不便になった。
- ・遠方のため、関係性が感じられない。北部にも必要。

交通について

- ・道路が混むようになった。柔軟に対応してほしい。
- ・車が増えて運転しにくい。また、病院ができる駐車場がないため駐車場が混雑しそう。病院への駐車場はどうするのか考えてほしい。
- ・キセラ川西周辺の道が混むようになった。
- ・キセラ川西行きのバスを増やす。
- ・場所が不便で、行きたいけど行くのが面倒になる。

みどりについて

- ・緑がない。

管理について

- ・せせらぎのポイ捨てがひどすぎて悲しくなる。
- ・人工で作った川が汚い。作らない方がよかった。
- ・キセラ川西内の小川の水が、流れが悪く汚い。

その他

- ・開発されたが川西市に更なる活力と発展がもたらされたと思えない。もっと雇用や財政が好転する開発ができないのか？
- ・近くに住んでいないため、あまり必要と感しない。
- ・老人はキセラ川西には感心がない。
- ・すべてをキセラ川西周辺に集約することは、その他の地域の迷惑。

《わからない・意見》

- ・市の副題である清和源氏のふるさとのイメージを表すモニュメントなど検討してはどうか。
- ・完成前の状態を知らないのではわからない。
- ・まだ公園等には行っていない。
- ・川西市北部の住民にとっては、基本的に変化を感じない。
- ・市長はもっと町をよく見ること。
- ・自宅から遠いため、自分には関係がない。
- ・跡地利用という意義はあるが、あまり実感がない。

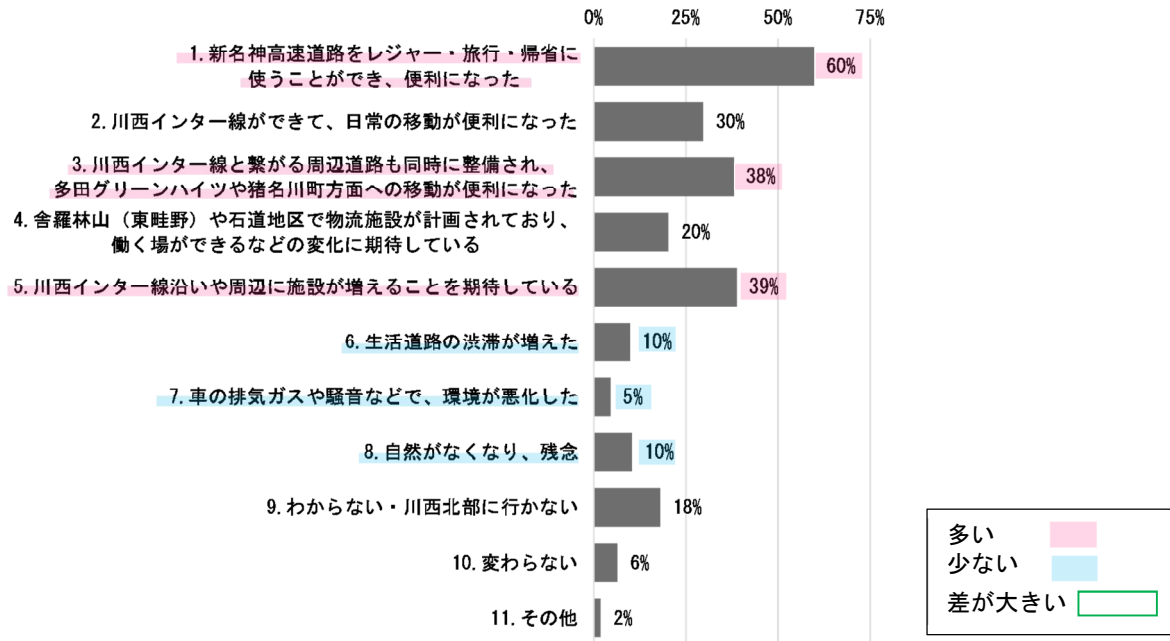
問7 新名神高速道路や川西インター線の整備による変化

新名神高速道路や川西インター線ができたことで、どんな変化を感じていますか。該当するものをすべて選んでください。

新名神高速道路(川西インターチェンジ)、県道川西インター線[石道～東畦野]、石道上野線[石道～猪名川町]、矢問畦野線[東畦野～グリーンハイツ]が平成29年に整備されました。

新名神高速道路や川西インター線の整備による変化では、「レジャー・旅行・帰省に使うことができ、便利になった」が最も多く60%、次いで「川西インター線沿いや周辺に施設が増えることを期待している」が39%、「川西インター線沿いと繋がる周辺道路も同時に整備され、多田グリーンハイツや猪名川町方面への移動が便利になった」が38%となっており、道路による利便性の向上を感じていると同時に、周辺の施設整備による活性化が期待されている。

川西インター線整備による変化 (n=549 MA)

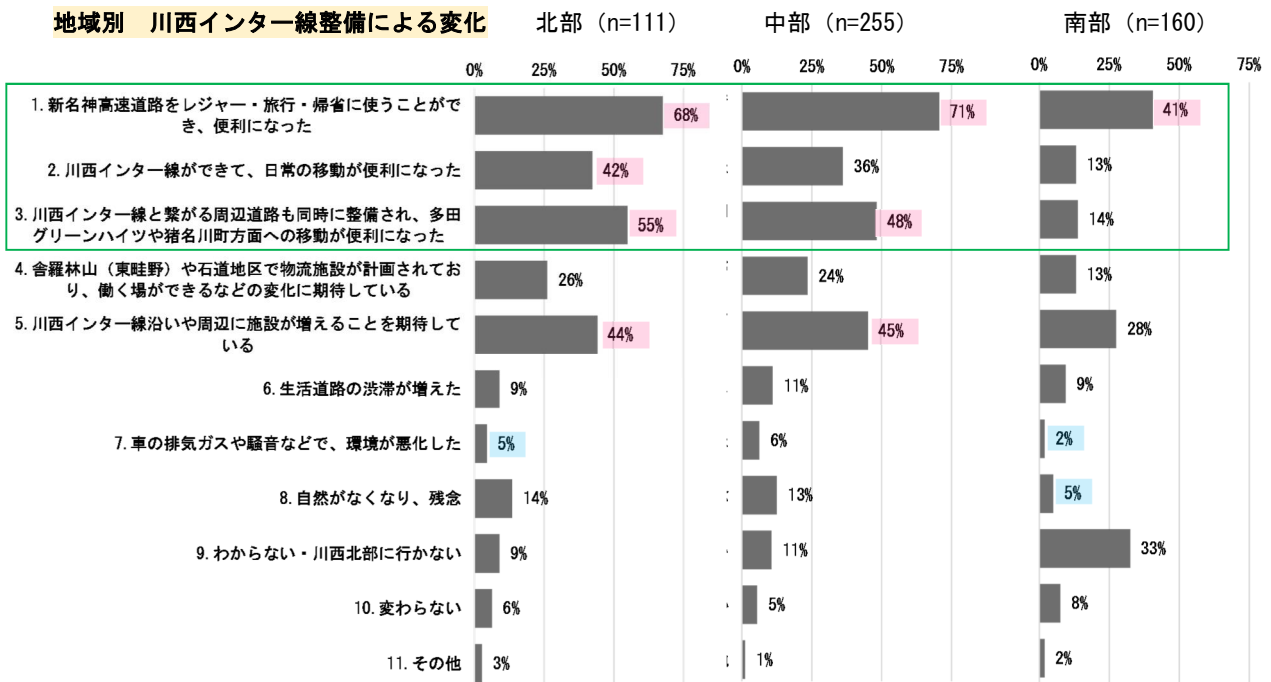


地域別でみると、感じる変化の選択肢の選択数が北部では多く南部では少なくなっている。

「新名神高速道路をレジャー・旅行・規制で使うことができ便利になった」が北部と中部では70%前後となっているが、南部では41%に留まる。その他の「川西インター線ができて、日常の移動が便利になった」「川西インター線と繋がる周辺道路も同時に整備され、多田グリーンハイツや猪名川町方面への移動が便利になった」も同様の傾向が出ている。

また、南部では33%が「わからない、川西北部にはいかない」としている。

地域別 川西インター線整備による変化



【その他】

移動や帰宅に便利といった良い意見や、施設や緑についての不満がみられた。

《良いこと》

交通について

- ・新名神高速道路のおかげで、北や南に移動するのがとても便利。
- ・帰宅する子供たちにとって便利。

その他

- ・ラジオの交通情報などで川西インターチェンジに言及されることがあり、川西の知名度が上がったように感じる。

《問題点》

施設について

- ・配送センターばかりなので飲食店や店がほしい。
- ・舎羅林山のスマートリンクが距離の都合でなしになったのは残念だが、物流拠点として活用するため、それに類する工夫を完成までに試みてほしい。

みどりについて

- ・環境アセスの人は何をしていたのか？よりによって貴重な生物が生息していた場所ばかり破壊されてしまった。破壊されたものは戻らない。場所は他に選べなかったのか。
- ・街路樹がなぜ切り倒されているのか。やめてほしい。

《わからない・意見・その他》

- ・車を使わないのでわからない。(4件)
- ・大阪府、箕面市によって開発が進んでいる箕面とどろみインターチェンジ周辺に比べ、企業誘致が少ない。もっと企業を増やす計画をしてほしい。
- ・広い土地を活かして都会にはできないコストコ、三井アウトレットなどのような物を期待。
- ・鹿が増えたことにも関係がありそう。
- ・インター開通を機会に、市の収入機会として財源確保策はとれたのか？市の役割はそこにあると思う。資産の活用と運用を捉えるいいきっかけだった。

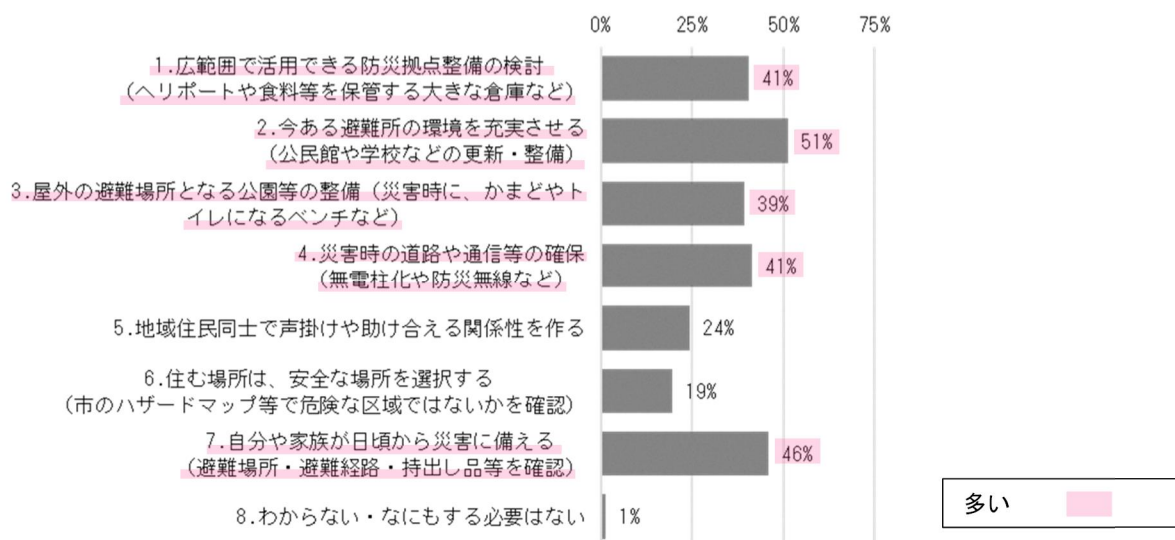
問8 大規模災害等に備えて大切だと思うこと

大規模災害等に備えて、大切だと思うことを、3つまで選んでください。

大規模豪雨災害や、南海トラフ巨大地震等の大規模災害の可能性あります。

大規模災害等に備えて必要なことでは、「今ある避難所の環境を充実させる」が最も多く51%、次いで「自分や家族が日頃から災害に備える」が46%となっているが、「広範囲で活用できる防災拠点整備の検討」「屋外の避難場所となる公園等の整備」「災害時の道路や通信等の確保」についても40%前後となっており、これらを総合的に取組むことが求められている。

大規模災害等に備えて、大切だと思うこと (n=549 LA3)



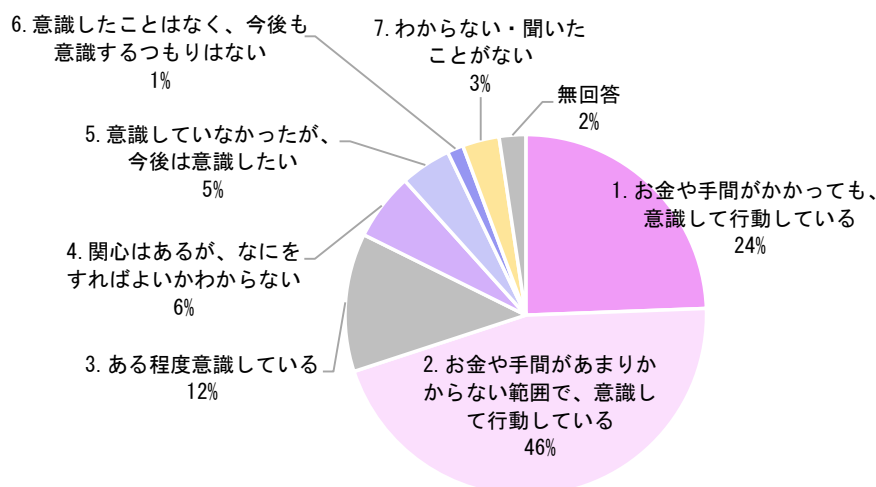
問9 脱炭素・カーボンニュートラルに対する意識

脱炭素・カーボンニュートラルに対する意識について、1つ選んでください。

「カーボンニュートラル」とは、環境問題に対する用語で「温室効果ガス排出量をできるだけ削減した上で、削減しきれなかった分を植物などで吸収することで差し引きゼロにする」ことをいいます。CO₂(二酸化炭素)などの温室効果ガス排出量を抑えないと地球環境に影響がでるため、国ごとに具体的な削減目標を決めて、地球全体で取り組んでいます。

脱炭素・カーボンニュートラルに対する意識では、「お金や手間があまりかからない範囲で意識して行動している」が最も多く46%、次いで「お金や手間がかかっても意識して行動している」が24%となっており、この2つを合わせた「意識して行動している」ものは70%となり、多くの市民が意識だけでなく行動に移している状況が伺える。

脱炭素・カーボンニュートラル意識 (n=549)

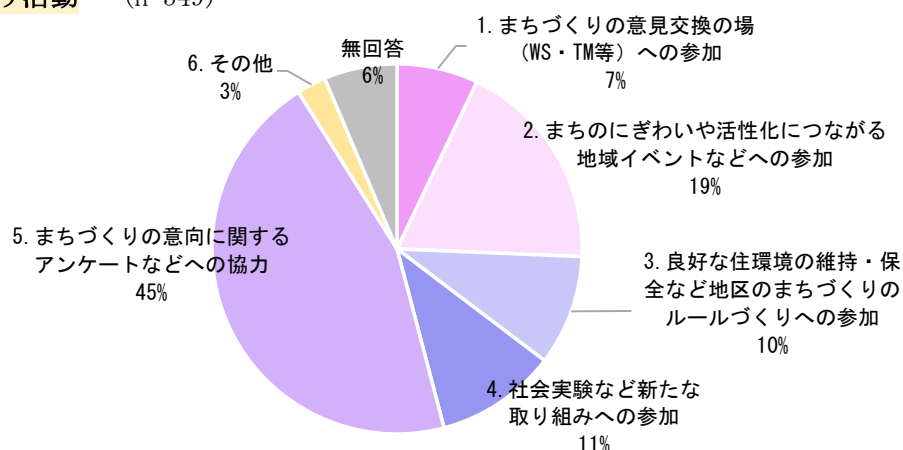


問10 関わってみたいまちづくりの活動

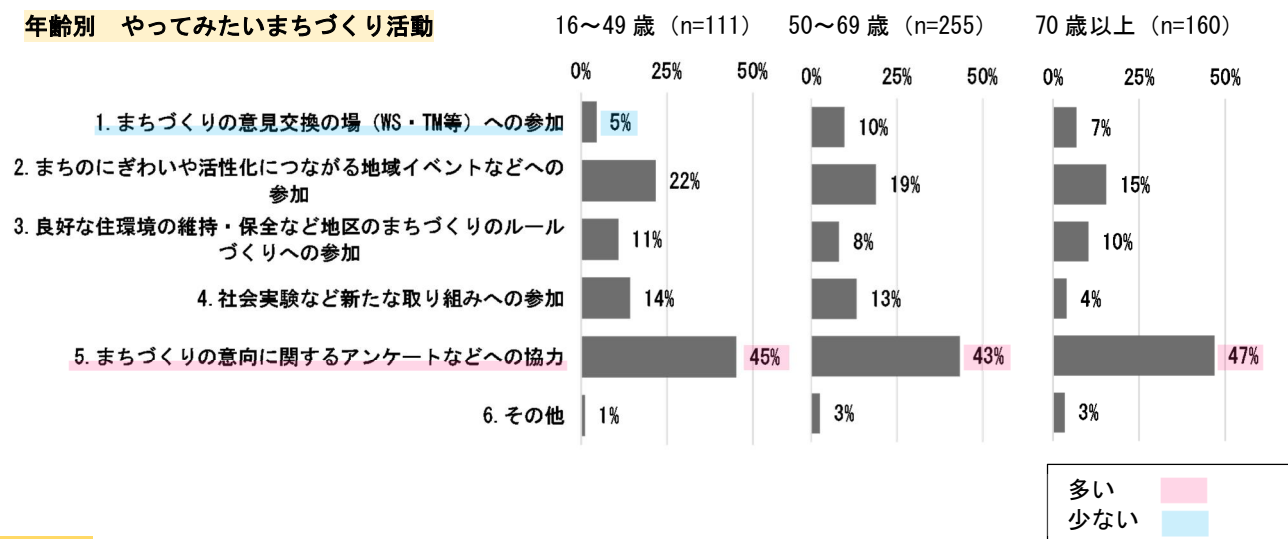
まちづくりに関わるとしたら、どのような活動をしてみたいですか。次の中から1つ選んでください。

まちづくりで関わってみたい活動では、「まちづくりの質問に関するアンケートなどへの協力」が最も多く45%、次いで「まちのにぎわいや活性化につながる地域イベントなどへの参加」が19%となっている。まちづくりへのルールづくりや社会実験などへの参加は10%前後となった。

やってみたいまちづくり活動 (n=549)



年齢別にみると、「社会実験などの新たな取り組みへの参加」が69歳以下は14%みられるが、70歳以上は10ポイント少ない程度で、その他の項目に大きな違いは見られなかった。



【その他】

意見交換の場への参加といった意見がみられた。

意見交換

- ・ SNS 等を活用した意見交換、意見立案、投票。都合が合えばミーティング参加。
- ・ せめて自治会単位などの小規模範囲での取組みでないと実践的にならない。なににしても小学校区コミュニティの範囲では地域的な温度差が大きく、地域住民のつながりには難しい。小単位の規模でできることを考えていくべきだが、おそらくはそうなると市も面倒になるのでやりたがらないと思う。その上で、個別の家のベランダや玄関の植木や剪定、季節別の植える花などの講習会を開き、個々に頑張って緑を増やす努力を促す。またベランダでの植木鉢やプランター等で野菜作りなどの講習会。
- ・ 第6次総合計画の前の総括として2019市民会議（事務局政策創造課と連携してほしい）に参加メンバーへ意見交換の場を設け、声をかけてほしい。協力をされる方は多いと思う。

サポート

- ・ 個人商店のサポート。

その他

- ・ 高齢・体調が悪いため、活動できない。(2件)
- ・ 感心がない。

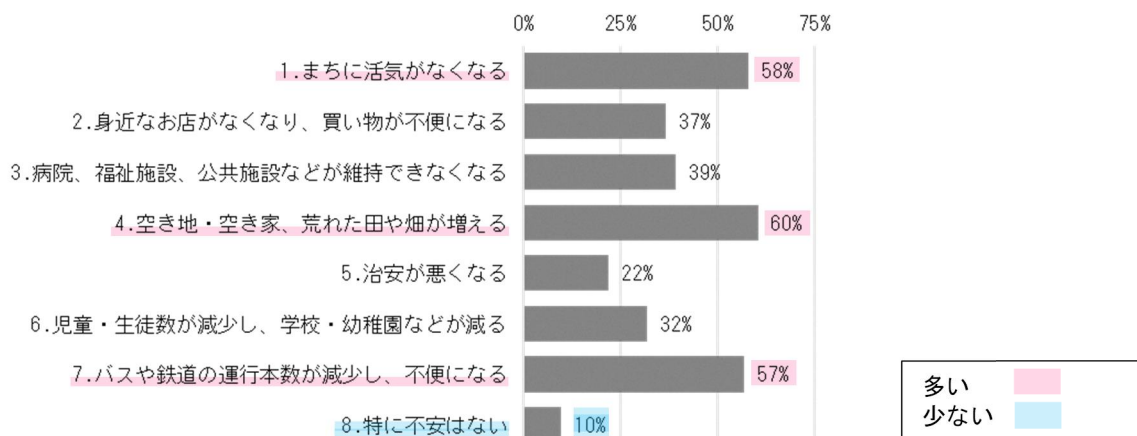
問 11 人口減少が進んで不安なこと

これから人口減少が進むことについて、どのような不安を感じますか。次の中からすべて選んでください。

川西の人口は令和4年4月の15.5万人から令和17年に約14万人(約10%の減少)、令和27年に13万人(約16%の減少)になるという推計結果があります。

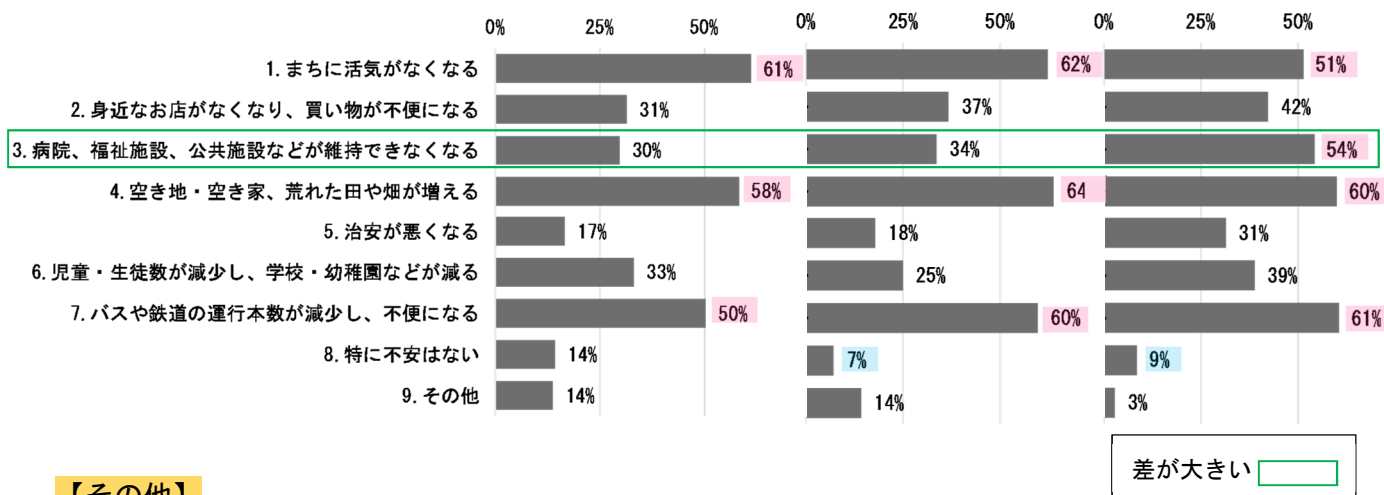
人口減少が進むことへの不安では、「空き地・空き家・荒れた田や畑が増える」が最も多く60%、次いで「まちに活気がなくなる」が58%、「バスや鉄道の運行本数が減少し、不便になる」が57%となっており、この3つの不安が特に多くなっている。

人口減少が進んで不安なこと (n=549 MA)



年齢別では、70歳以上は、「病院、福祉施設、公共施設などが維持できなくなる」が54%で他の年齢よりも約20ポイント多くなっている。

年齢別 人口減少が進んで不安なこと 16~49歳 (n=111) 50~69歳 (n=255) 70歳以上 (n=160)



【その他】

お金や仕事についての意見が多くみられた。

お金について

- ・高齢者が多くなり、まちの日常の活動がつづかなく進行しなくなる。
- ・年金収入の減少。
- ・人口、税金減少に合わせた身の丈に合った市政運営を行えば問題ない。病院等を建て替えられると借金が増え不安になる。

仕事について

- ・物流だけでなく幅広い企業も呼んでほしい。働くところが近くに全くない。
- ・労働者の負担が大きくなる。

政策について

- ・外国人移民優遇措置等はやめてほしい。

環境について

- ・特に空き地の把握が大事。

交通について

- ・すでにバスの運行本数が減り、不便。

その他

- ・現在人口が多すぎるので減少したほうがいい。

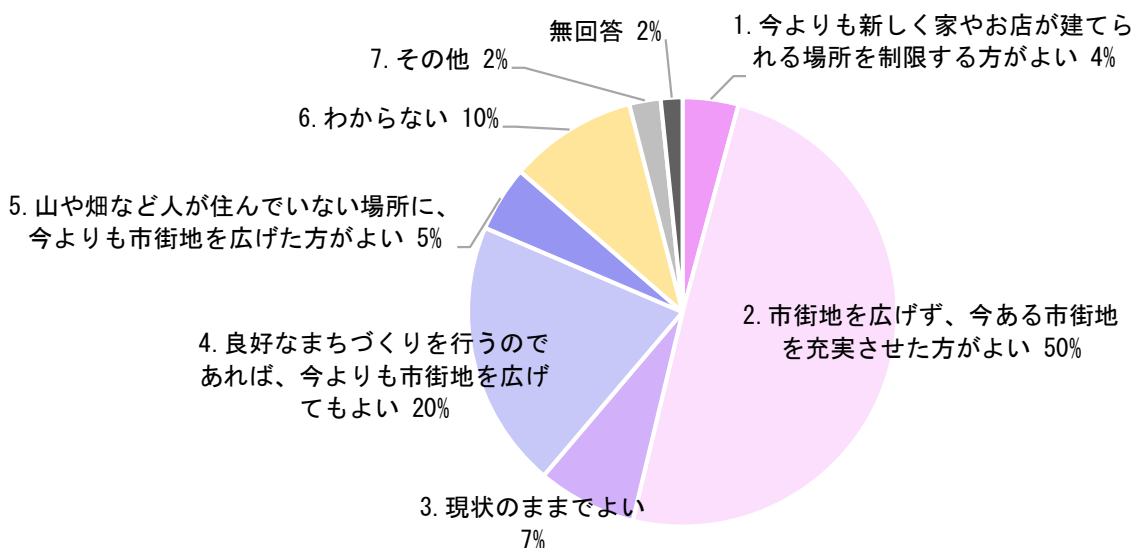
問 12 人口減少した場合の市街地のあり方

今後の人口減少を想定した場合、市街地のあり方についてどのように考えますか。お考えに近いものを1つ選んでください。

「市街地」とは、家・お店・事務所など多くの建物が建っている区域のことを指します。

今後の人口減少を想定した場合の市街地のあり方では、「市街地を広げず今ある市街地を充実させた方がよい」が最も多く 50%、次いで「良好なまちづくりを行うのであれば、今よりの市街地を広げてもよい」が 20%となっている。「市街地を広げず今ある市街地を充実させた方がよい」に、現状維持あるいは縮小の意見である「今よりも新しく家やお店が建てられる場所を制限する方がよい」「現状のままでよい」を合わせると 61%となり、現状維持あるいは縮小を考えているものが多い。

人口減少した場合の市街地のあり方 (n=594)



【その他】

施設や職場を増やすこと、みどりを残すことや空き家の活用などの環境についての意見が多くみられた。

施設や職場を増やす

- ・空いている土地に企業誘致をしてほしい。川西は働ける場所、工場などが少なすぎる。とくに中部北部縮小、必要最小限。
- ・川西池田駅の上にビジネスホテル誘致を検討しては。関係人口を作る機会となる宿泊施設の少なさは課題。大阪に近いのにリーサスなどサービスで統計を見ても 宝塚市、三田市で泊まる方を川西市に引きこめるのではと思っていた。マンションはもういいのでは？
- ・老人としては、配達できる店舗を充実させてほしい。

環境改善

- ・ただでさえ自然が減ってしまっているのに、山や畑の利用が候補に挙がる事自体が理解不能。人が減るなら、減って使われなくなった建造物、土地を有効活用してほしい。
- ・空き家活用、空き家の行政の解体指導補助等。
- ・川西にある緑や畑は残したい。

政策について

- ・滋賀県栗東市などのように、コンパクトシティを目指し、人口減少しても持続可能な街、市政をお願いしたい。

教育について

- ・これからの人口減少に伴い、他地域からの人流を呼び込む施策が必要だと思う。例えば、内容の充実した特徴ある小中一貫校を目指し、運営する。

地域のギャップ改善

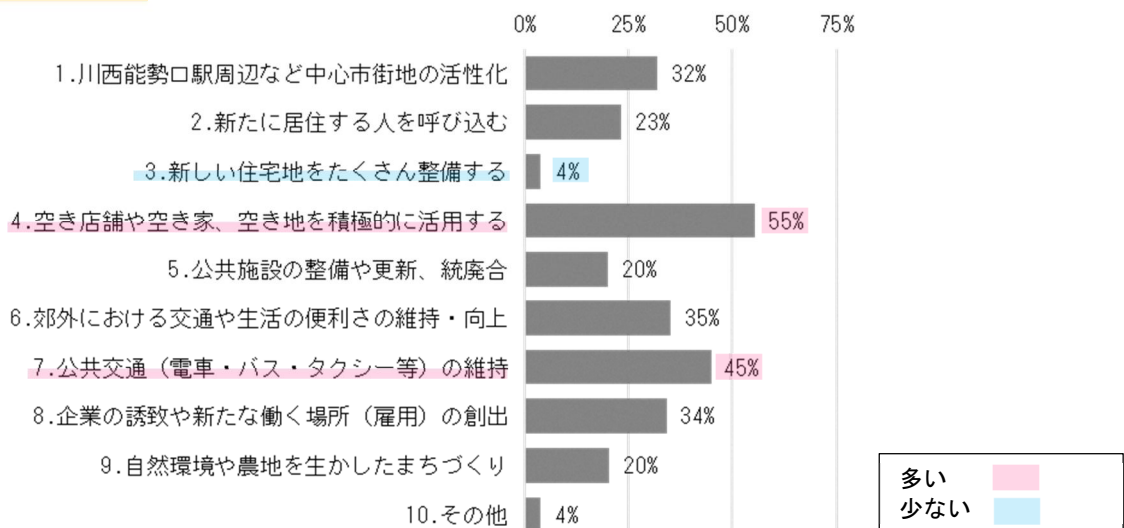
- ・ここしばらく市街地中心になりすぎていると思う。もっとまんべんなく、奥の方までしっかりと充実させてほしい。

問 13 今後のまちづくりで力を入れること

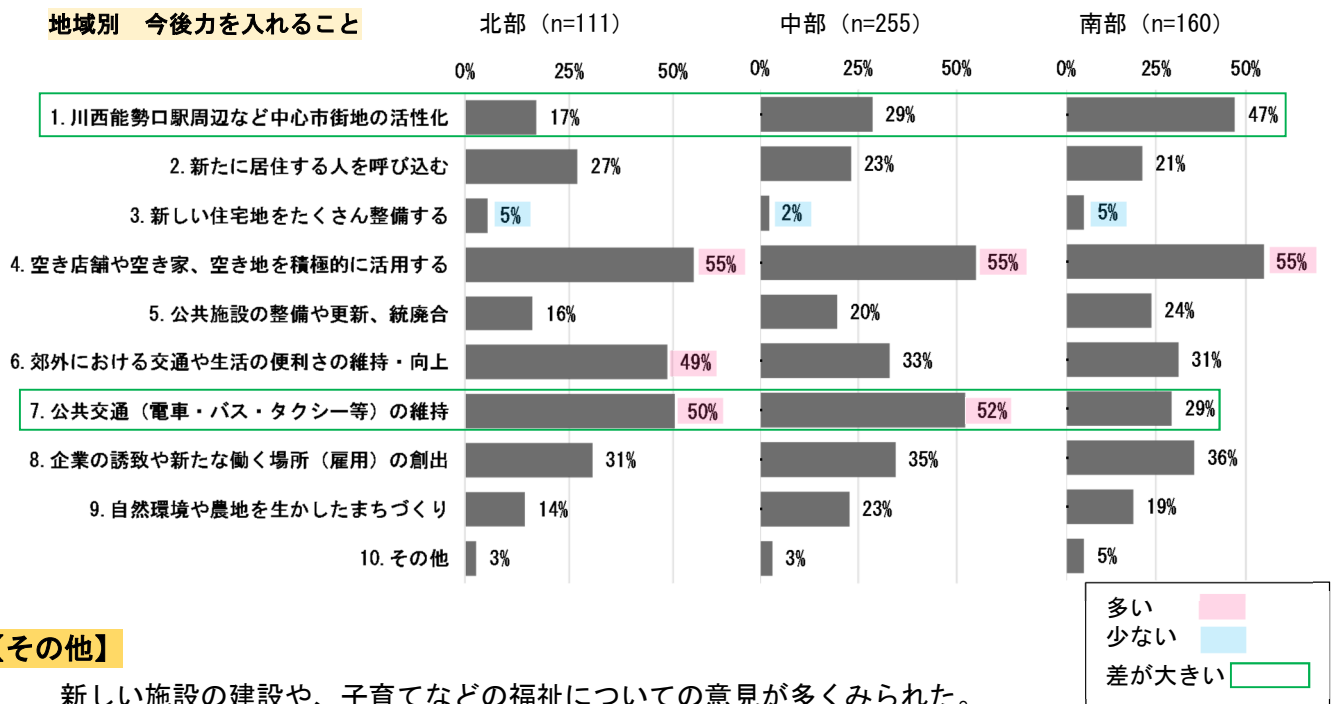
今後のまちづくりについて、力を入れるべきと思う取り組みを3つまで選んでください。

今後のまちづくりについて力を入れるべき取り組みでは、「空き店舗や空き家、空き地を積極的に活用する」が最も多く 55%、次いで「公共交通の維持」が 45%となっている。

今後力を入れること (n=549 LA3)



地域別にみると「川西能勢口駅周辺など中心市街地の活性化」は南部では 47%で、北部では 17%と 30 ポイント少ない。一方で「公共交通（電車・バス・タクシー等）の維持」は北部では 50%で、南部では 29%と 21 ポイント少ない。



【その他】

新しい施設の建設や、子育てなどの福祉についての意見が多くみられた。

施設

- ・ 都会には真似できない広大な土地を活用した施設、企業誘致。働く場があれば人が増え、人が増えれば店舗が増える。
- ・ 市街地に関わらず、交通アクセスの良い場所に、自然との調和を妨げない程度のレジャー施設や大型公園の新設。若い世代の居住を促し、地域を盛り上げてほしい。
- ・ 駅周辺ばかりの開発ではなくて、北部あたりにも開発をすすめるべき。緑を生かしたレジャー施設とお店の統合など、家族や他県からも訪れたい施設の開発。
- ・ 子供たちが自由にスポーツができる芝生のグラウンドを作る。

福祉

- ・ 子育て支援や不妊治療支援。（2件）
- ・ 子育て世代に対する住民サービスの拡充。
- ・ 福祉の充実、子育て世代へのサポート。
- ・ 高齢者対策。
- ・ 若い人に来てもらうために、子育て支援などにもっと若者に向けて力を入れてほしい。年配の方のための取組も大切だと思うが、もっと若い世代に目を向けてほしい。
- ・ 子育てしやすいまちづくり。

住環境

- ・ 新たな団地整備よりも、グリーンハイツや清和台、大和団地など今ある団地を廃れさせない取組が必要。入居したくなる団地づくり。

仕事について

- ・ 企業流出を止める。

交通について

- ・ バスの乗り継ぎ料金制の実施。
- ・ タクシーの利用が遠慮なく、気軽にできるように。

みどりについて

- ・ アステ川西にもっと緑を。

教育について

- ・教育環境の更なる整備。

その他

- ・まだまだこのままで。
- ・モデルとなる他市への視察、川西市内への視察をし、効果的な改革へと結びつけてほしい。
- ・例として猪名川町との合併。
- ・若い人を呼び込むためのまちづくり。

2 「景観」について

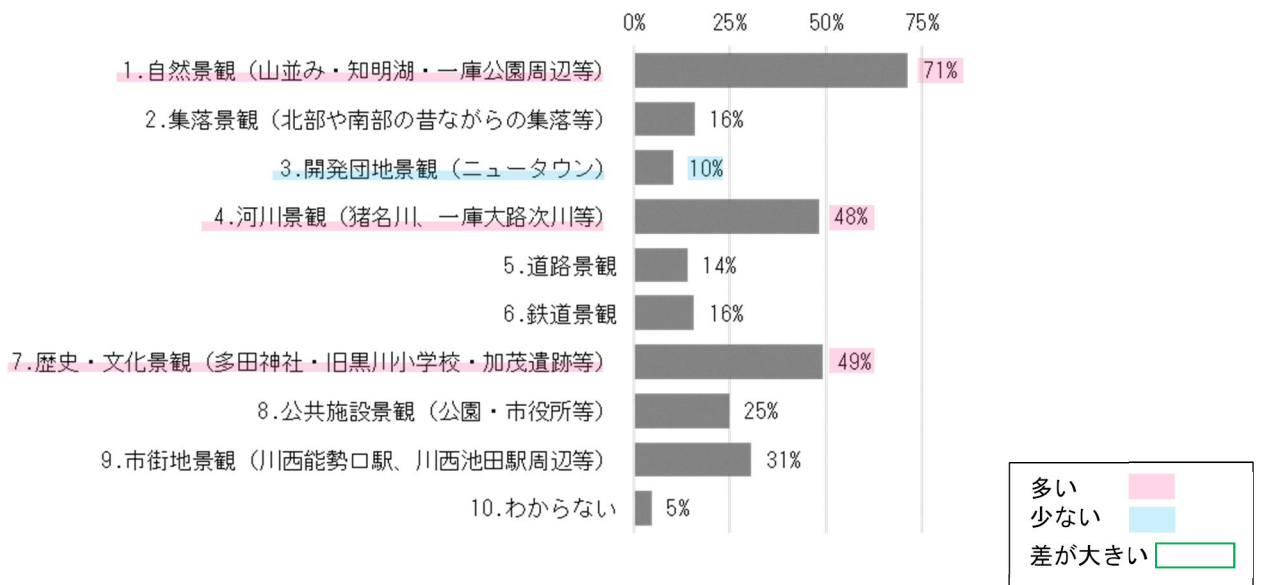
問 14 愛着を育む景観で大切なこと

“ふるさと川西”への愛着を育む景観として大切だと考えるものはなんですか。次の中から該当するものをすべて選んでください。

愛着を育む景観として大切なものでは、「自然景観」が最も多く71%、次いで「歴史・文化景観」が49%、「河川景観」が48%となっている。

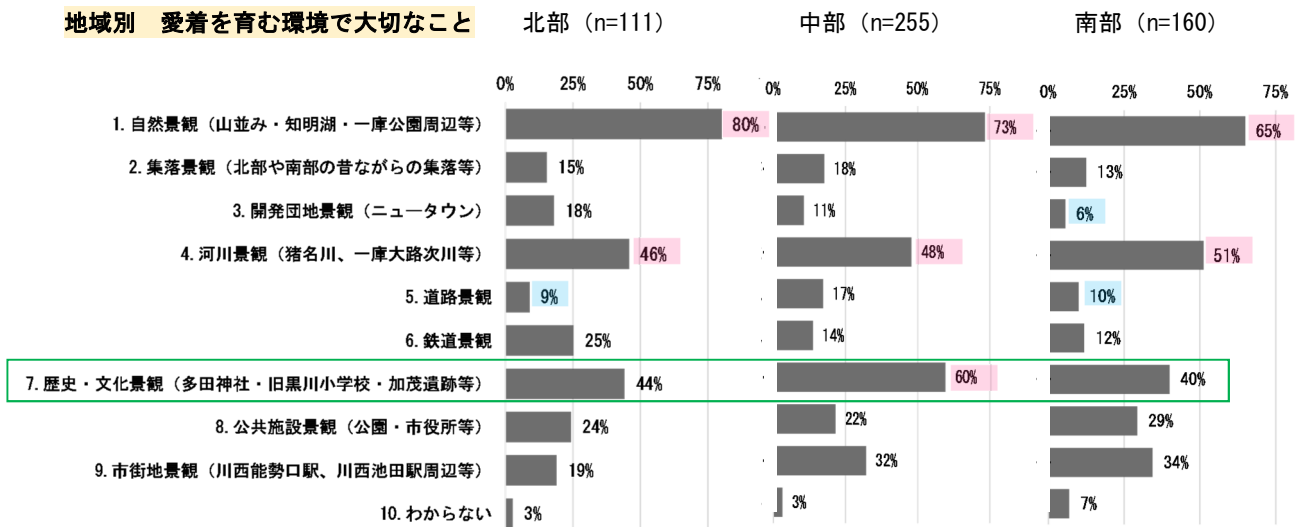
問4のまちづくりの重要度の質問では歴史・文化的資源の活用の重要度はそれほど高くはないが、地域への愛着に関する景観資源としては歴史・文化的資源は重要なものと認識されている。

愛着を育む環境で大切なこと (n=549 MA)



地域別では、北部では「自然環境」が80%で、南部では65%と北部より15ポイント少ない。中部では「歴史・文化景観」が60%で、南部では40%と中部より20ポイント少なくなっている。

地域別 愛着を育む環境で大切なこと



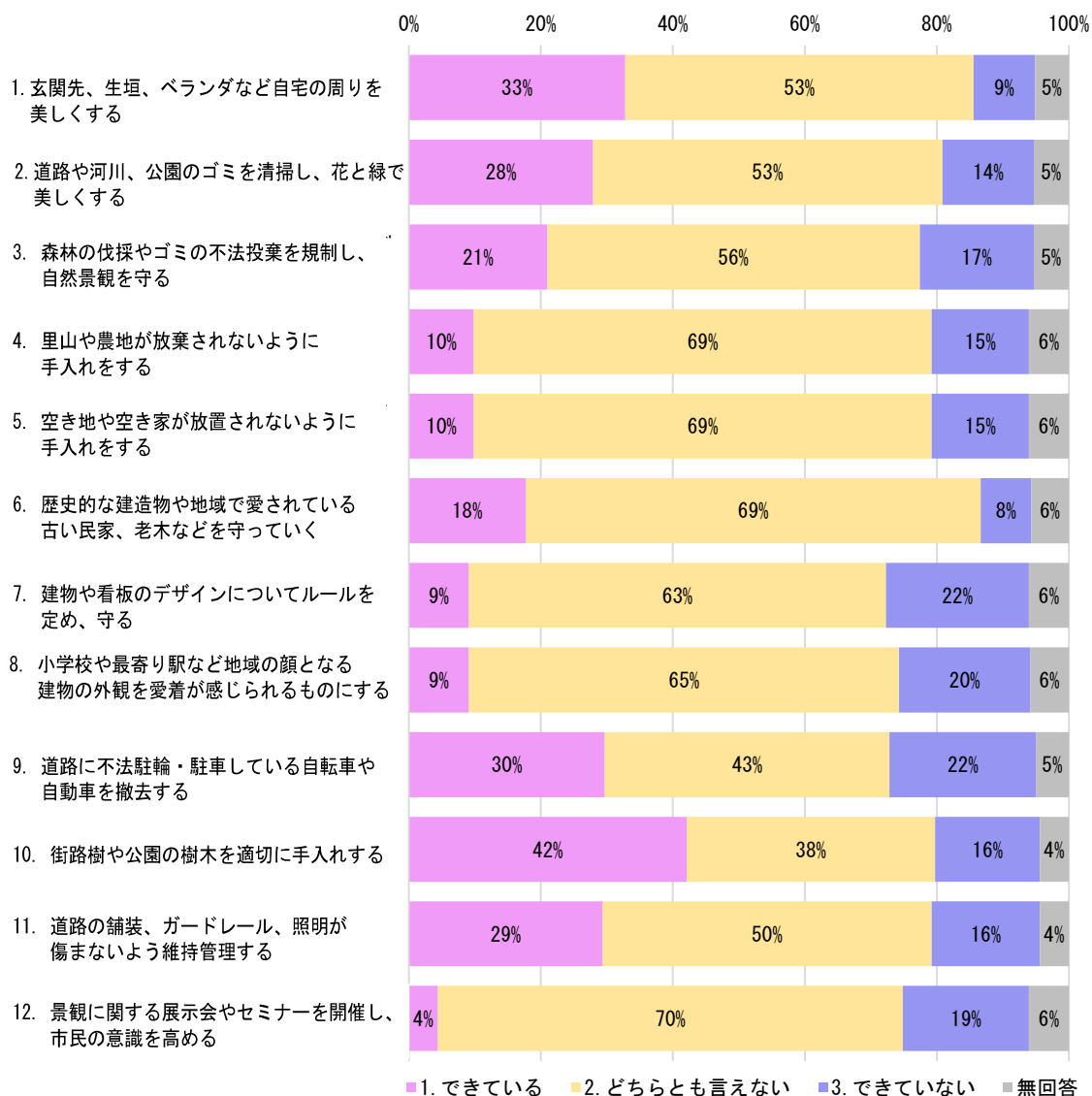
問 15 景観まちづくりの取り組みの状況

「景観まちづくり」のため、市民・事業者・市役所が行っている以下の各取り組みの現状について
 どう思うか、それぞれ1つ選んでください。

「景観まちづくり」のための取り組みの現状では、全体的に「どちらとも言えない」が多く、
 取り組みそのものがあまり認知されていない状況が伺える。

その中で比較的「できている」が多いものとしては、「街路樹や公園の樹木を適切に手入れする」(42%)、「玄関先、生垣、ベランダなど自宅の周りを美しくする」(33%)、「道路に不法駐輪・
 駐車している自転車や自動車を撤去する」(30%)、「道路の舗装、ガードレール、照明が痛まないように維持補修する」(29%)、「道路や河川、公園のゴミを清掃し、花と緑で美しくする」(28%)
 となっており、自宅の周り以外では道路・公園・河川などの公共空間に関するものとなっている。

景観まちづくりの取り組みの状況 (n=549)

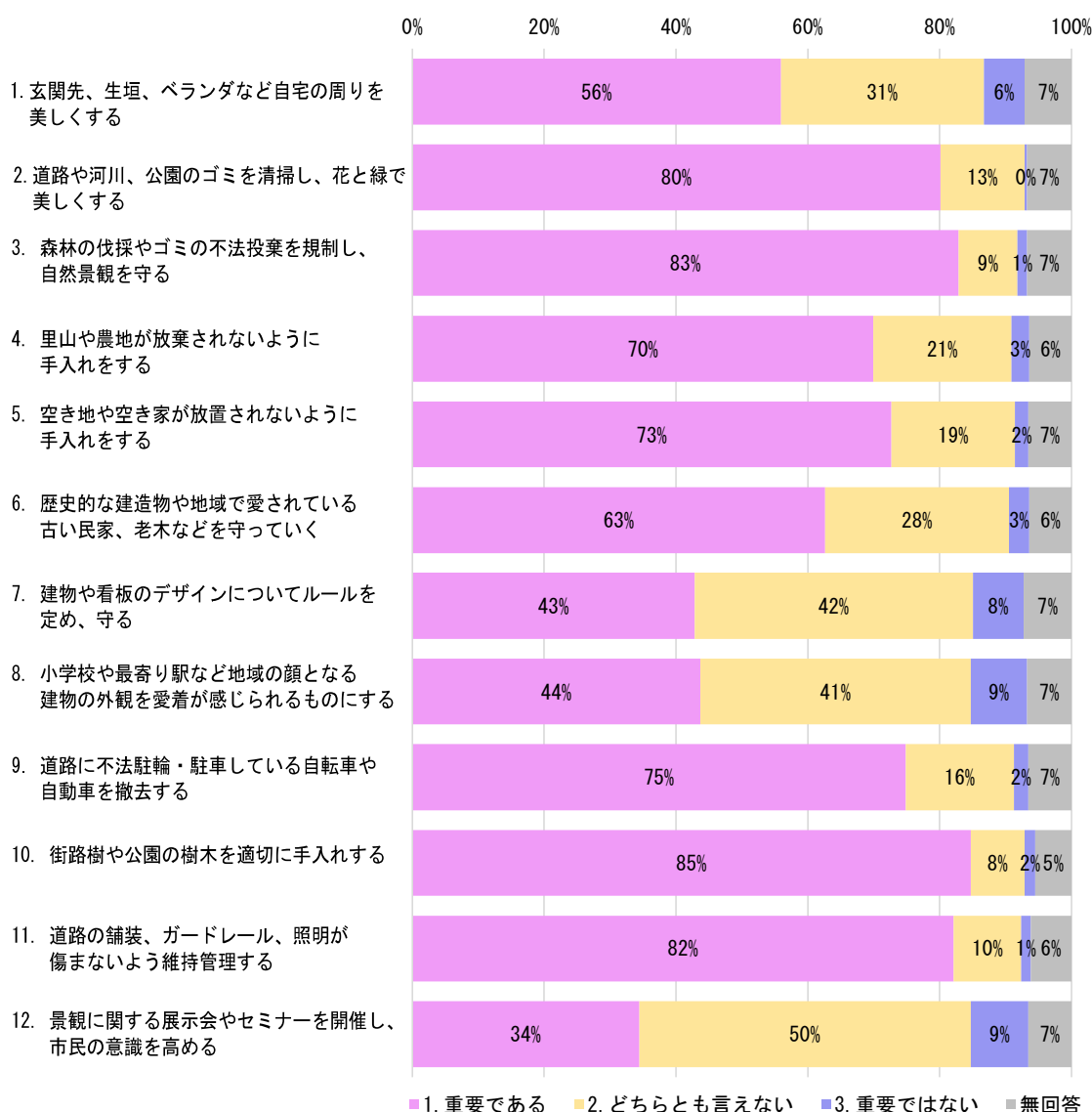


問 16 景観まちづくりの取り組みの重要性

「景観まちづくり」のため、市民・事業者・市役所が行う以下の各取り組みの重要性についてどう思うか、それぞれ1つ選んでください。

「景観まちづくり」のための取り組みの重要性では、「街路樹や公園の樹木を適切に手入れする」が最も多く85%となり、「森林の伐採やゴミの不法投棄を規制し、自然景観を守る」(83%)、「道路の舗装、ガードレール、照明が痛まないように維持補修する」(82%)、がいずれも80%を超える特に重要な取り組みとなっている。

景観まちづくりの取り組みの重要性 (n=549)

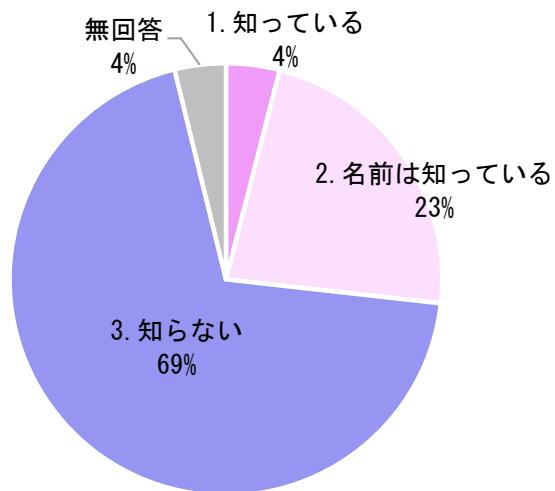


問 17 川西市景観計画の認知度

魅力的な景観の形成を一層推進するため定められた「川西市景観計画」を知っていますか。

川西市景観計画の認知度では、「知らない」が最も多く 69%となり、「知っている」は 4%、「名前は知っている」は 23%とこの 2つを合わせても 30%に満たない状況となっている。

景観計画の認知度 (n=549)



3 「みどりのまちづくり・公園」について

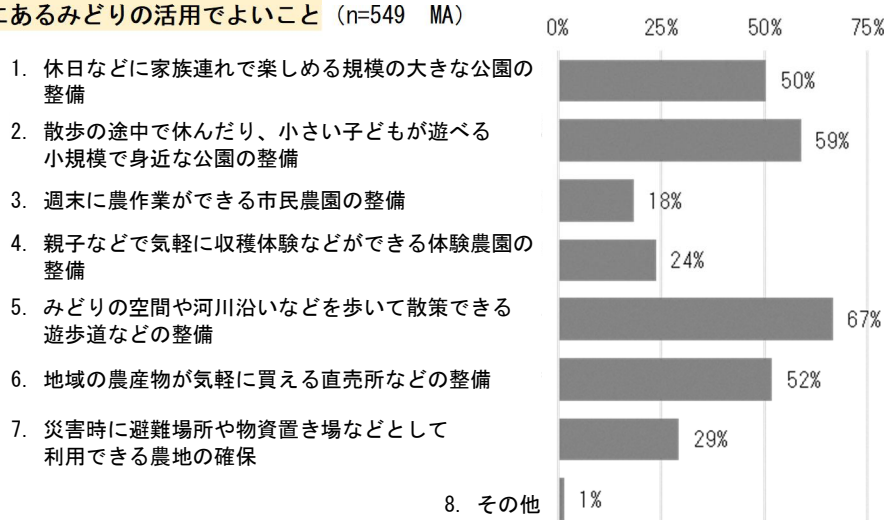
問 18 身近にあるみどりを活用するためにあるといいもの

身近にあるみどりを生活の中で活用するために、どのようなものがあるといいと思うか、あてはまるものをすべて選んでください。

身近にあるみどりの活用では、「みどりの空間や河川沿いなどを歩いて散策できる遊歩道などの整備」が最も多く 67%、次いで「散歩の途中で休んだり、小さな子供が遊べる小規模で身近な公園」が 59%となっている。

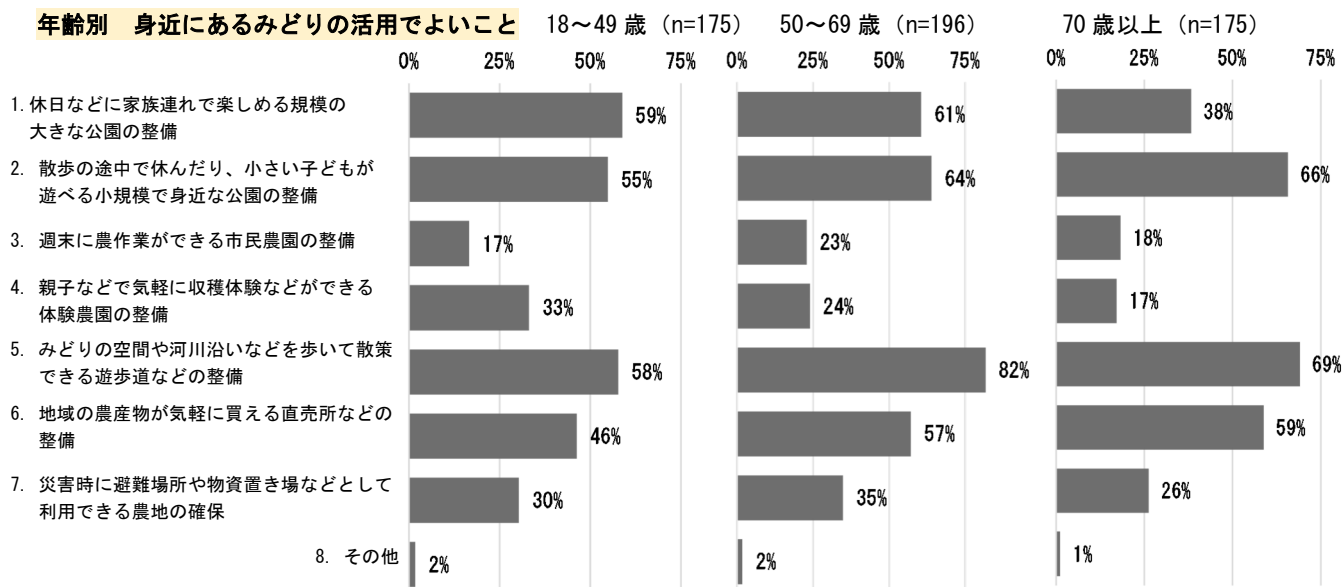
この他「地域の特産物が気楽に変える直販所などの整備」(52%)、「休日などに家族連れで楽しめる規模の大きな公園の整備」(50%)が 50%を超えており、公園をはじめとしたみどりの拠点や、レクリエーションや賑わいにつながる施設整備が求められている。

身近にあるみどりの活用でよいこと (n=549 MA)



年齢別では、「みどりの空間や河川沿いなどを歩いて散策できる遊歩道などの整備」が 50~69 歳で 82%であり 16~49 歳の 58%よりも 24 ポイント多い。また、「休日などに家族連れで楽しめる規模の大きな公園の整備」は、70 歳以上は 38%に留まるが、69 歳以下では 60%前後になっており 20 ポイント近く多くなっている。

年齢別 身近にあるみどりの活用でよいこと



【その他】

新しいみどりの多い施設についての意見が多くみられた。

施設について

- ・運動種目によって使い分けできる公園。今ある公園である程度仕分けし、それぞれの地域ごとに特色ある公園にしていく。駐車場問題があり難しいと思うが、廃園になった幼稚園や保育所を建屋つきの公園として再利用できるようにする。
- ・家族でもできる自然体験施設(体験農園のように、釣り施設など)。
- ・自然に寄り添えるような考え方が学べる施設。
- ・三田、猪名川まで行くので道の駅を希望。
- ・今ある公園を維持するべき。人が減る一方なのにこれ以上公園はいらない。

その他

- ・多田神社までのデザイン性の高い遊歩道を。
- ・みどりはいらない。

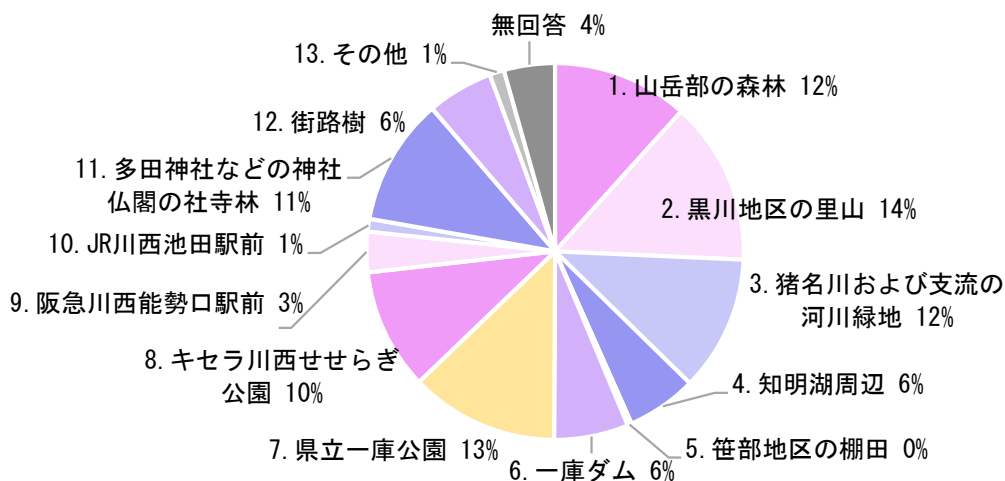
問 19 川西を代表するみどり

川西を代表するみどり※について、次の中から1つ選んでください。

ここでいう「みどり」とは、「樹木や草花などの植物、植物を含む土地や空間及びこれらと一体となった水辺やオープンスペースなど」を指します。

川西を代表するみどりでは、「黒川地区の里山」が最も多く14%であったが、他の施設にも多くの票が分散し、特に代表するみどりが見当たらない状況となっている。

川西市を代表する緑 (n=549)



【その他】

- ・八坂神社の入り口が、小さいが素晴らしい。
- ・川西市内から見る池田市の五月山。

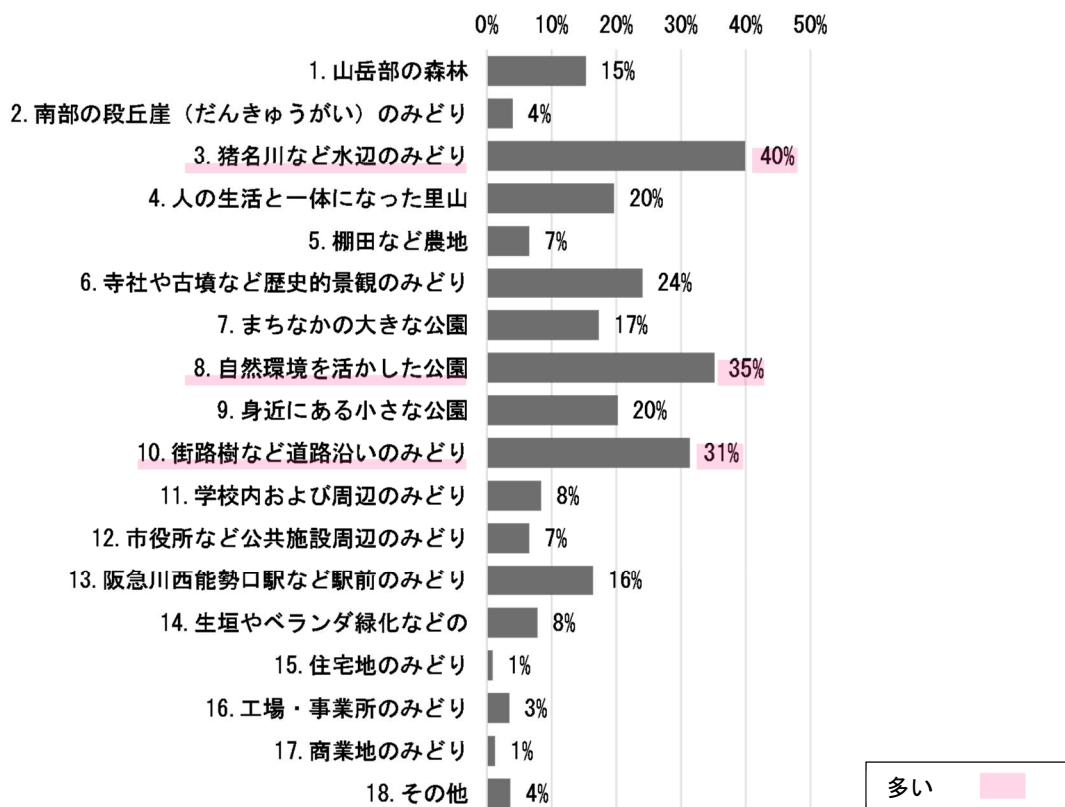
問 20 守りたい・増やしたいみどり

川西において、守りたい、または増やしたいと思うみどりについて、次の中から3つまで選んでください。

選択肢2の「段丘崖(だんきゅうがい)」とは、古い時代に海や川により、地層が削られてできた段状の崖です。加茂・久代地区には、南北方向に長い段丘崖があります。

川西の守りたい・増やしたいみどりでは、「猪名川など水辺のみどり」が最も多く40%、次いで「自然環境を活かした公園」が35%、「街路樹など道路沿いのみどり」が31%となっている。

守りたい増やしたいみどり (n=549 LA3)



【その他】

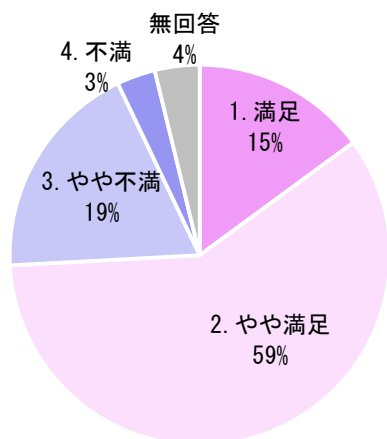
- ・ いない。
- ・ わからない。
- ・ そのままでいい。
- ・ 整備が大変なため増やす必要はないと思う。(2件)

問 21 みどりの満足度

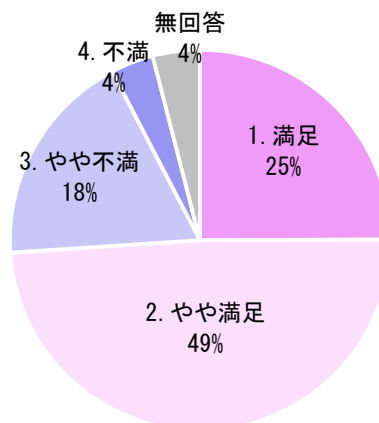
みどりについて満足していますか。次の中からそれぞれ1つ選んでください。

川西全体及び地域のみどりの満足度では、いずれも「やや満足」が最も多く、「満足」「やや満足」を合わせると川西市全体・地域ともに74%と非常に高くなっている。

川西全体のみどりの満足度 (n=549)

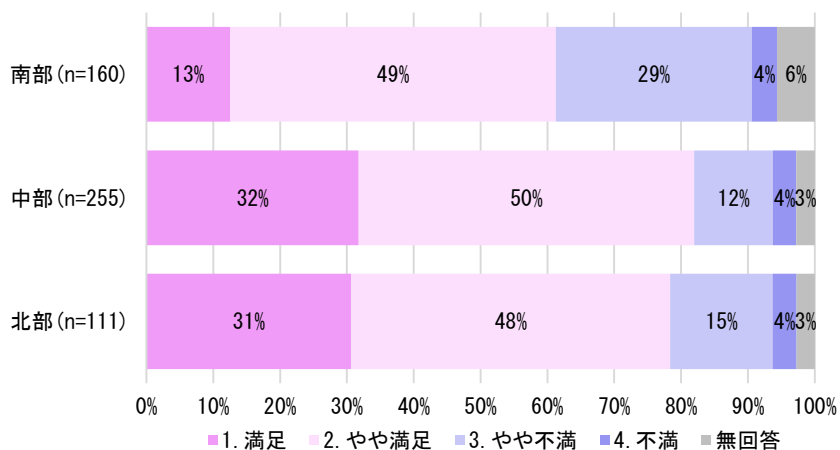


地域の緑の満足度 (n=549)



地域別の地域のみどりの満足度では、南部で「やや不満」が29%と他地域に比べて多く、「満足」も13%で他に比べて20ポイント程度少なくなっている。

地域別 地域のみどりの満足度



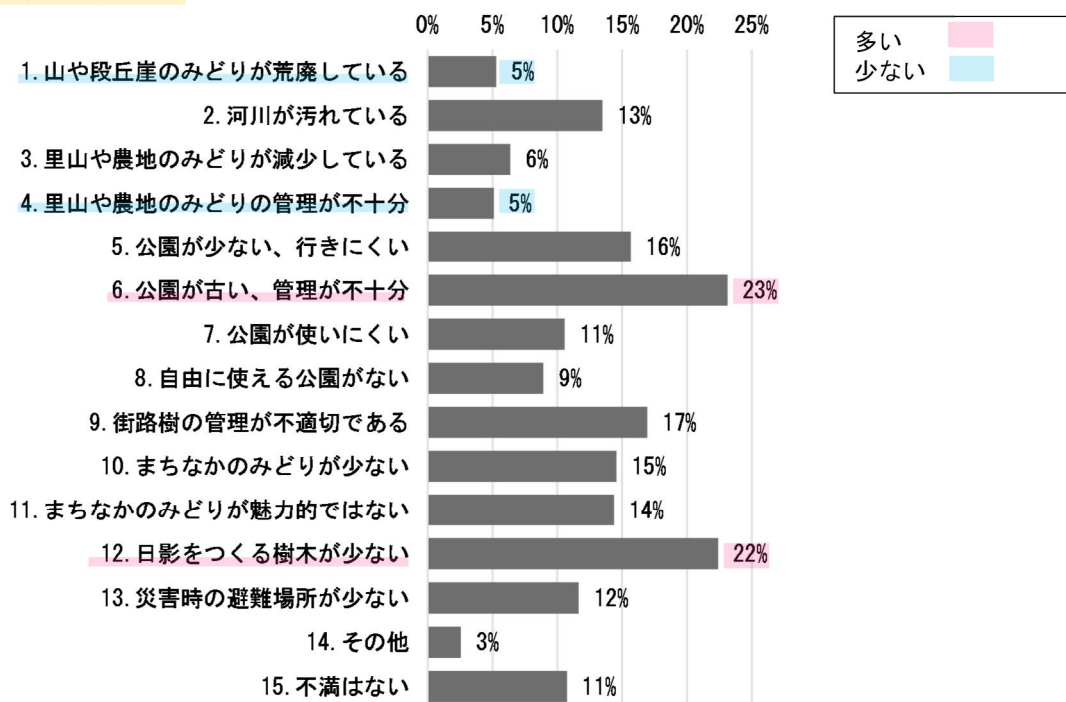
問 22 地域のみどりのへの不満

お住いの地域（近所）でみどりを不満に思う場合、その理由を3つまで選んでください。

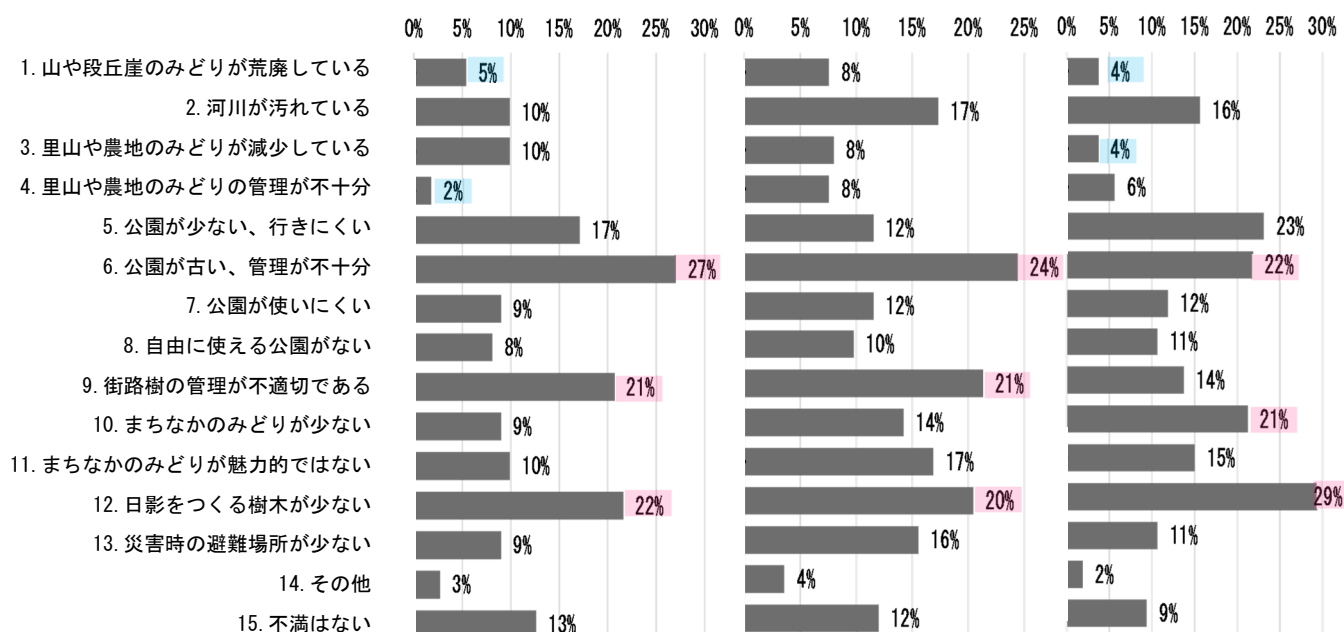
地域でのみどりへの不満では、「公園が古い、管理が不十分」が最も多く23%、次いで「日影をつくる樹木が少ない」が22%となっている。比率は大きくはないが、公園だけでなく、みどり全般に対して不満がある状況である。

地域別では、「街路樹の管理が不適切である」が南部の14%に比べ北部と中部で7ポイント多くなっている。

地域で不満に思うみどりの理由 (N=549 LA3)



地域別 地域で不満に思うみどりの理由 (LA3) 北部 (n=111) 中部 (n=255) 南部 (n=160)



地域別差は、ほぼなし

【その他】

河川の水質や雑草などの管理、不法投棄などの環境についての意見が多くみられた。

管理について

- ・河川の水質が悪い。
- ・事業所が除草の整備をしないので困っている。
- ・私有地かもしれないが、大きな木がどんどん切られていく印象。木は大事にしたい。
- ・久代地区の農業用水路、桜並木の整備をしてほしい。
- ・街路樹の剪定が樹型を考えていない。
- ・北雲雀きずきの森（宝塚市）を人工的に手入れしすぎ。

環境について

- ・猪名川周辺やその他山地、河川などにおいて、侵略的外来種による在来種の減少や不法投棄による環境悪化がひどい。
- ・小さい公園によくゴミが落ちている。市民がルールを守らないことでみどりが台無しになる。

動物について

- ・ヌートリアやアライグマ、野良ネコなどが多すぎるが、対策されている気配がない。

その他

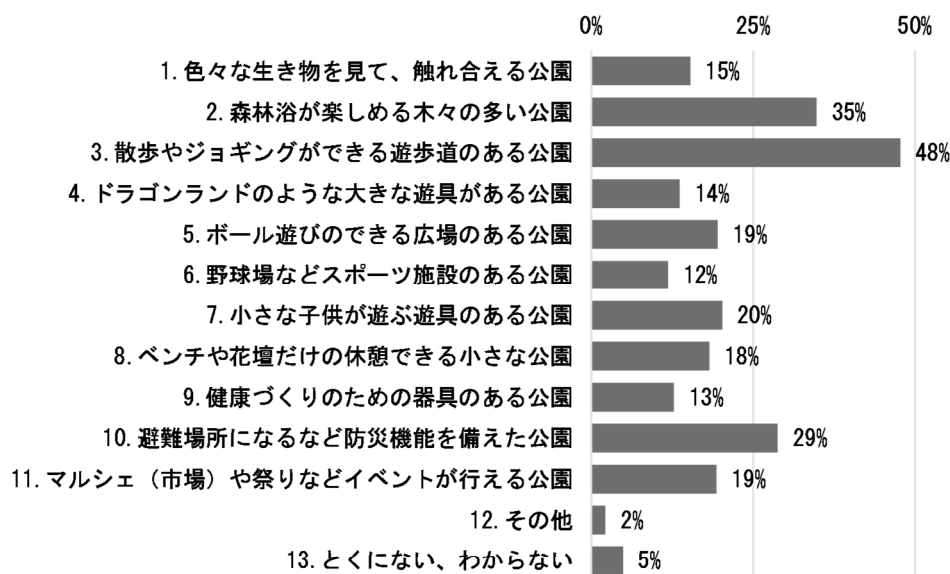
- ・公園をもう少し広くしてほしい。
- ・多すぎる。

問 23 川西に必要と思う公園

川西に必要と思う公園を、3つまで選んでください。

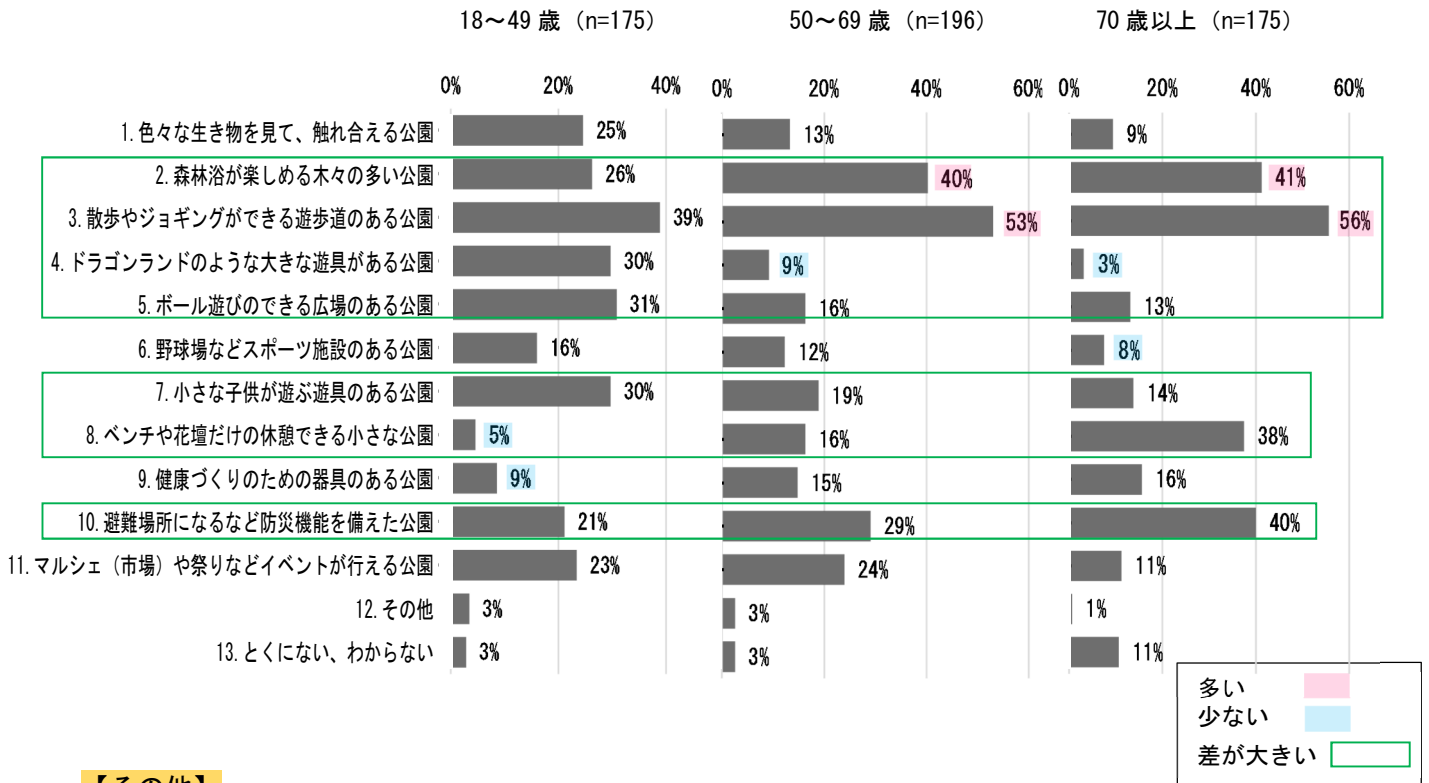
必要と思う公園では、「散歩やジョギングができる遊歩道のある公園」が最も多く48%、次いで「森林浴が楽しめる木々の多い公園」が35%となっており、緑の多い公園が求められている。

川西市に必要と思う公園 (n=549 LA3)



年齢別でみると、16～49歳は「ボール遊びのできる広場のある公園」が31%、「小さな子供が遊ぶ遊具のある公園」が30%、「色々な生き物を見て、触れ合える公園」が25%で、いずれも他の年齢よりも10ポイント以上多くなっている。70歳以上は、「避難場所になるなど防災機能を備えた公園」が40%、「ベンチや花壇だけの休憩できる小さな公園」が38%で、他の年齢よりも10ポイント以上多くなっている。

年齢別 川西市に必要と思う公園



【その他】

自転車の練習や水遊びなど、他の公演ではできない、しづらいことができる公園が必要という意見が多くみられた。

～ができるもの

- ・自転車の練習ができる公園。
- ・子供が気軽に水遊びできる公園。
- ・遊具公園×カフェがあるおしゃれな公園、キャンプができる公園。花火大会などがない現在は、子供たちと花火ができる公園。
- ・すぐにカビが生えて汚くなる器具、ベンチ、滝山踏切の山のような子供が遊ばない遊具は設置不要だと思う。
- ・和泉リサイクル環境公園（大阪府和泉市）のようなものがほしい。黒川ダリヤ園も廃園が検討されているが、もう少し街中にあるほうが利用者も増え使いやすいと思う。
- ・触れ合えなくてもいいが、生き物を見られるような公園。

その他

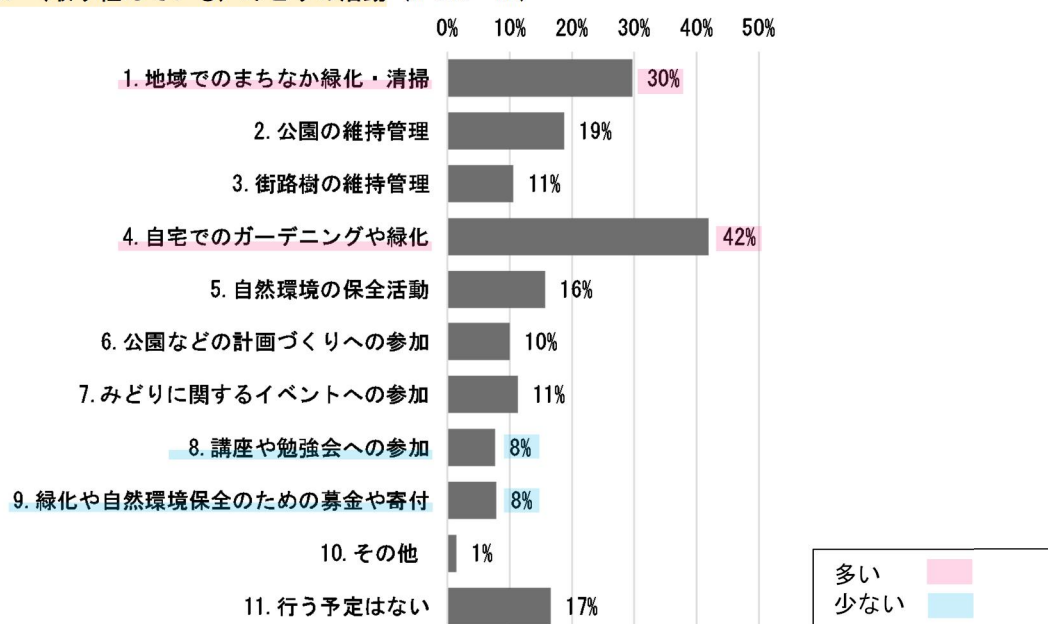
- ・駅前にばかり力を入れている。グリーンハイツ近辺が何も整備されていない。

問 24 取り組んでみたい（取り組んでいる）みどりの活動

取り組んでみたいみどりに関する活動（現状取り組んでいるものも含む）について、あてはまるものをすべて選んでください。

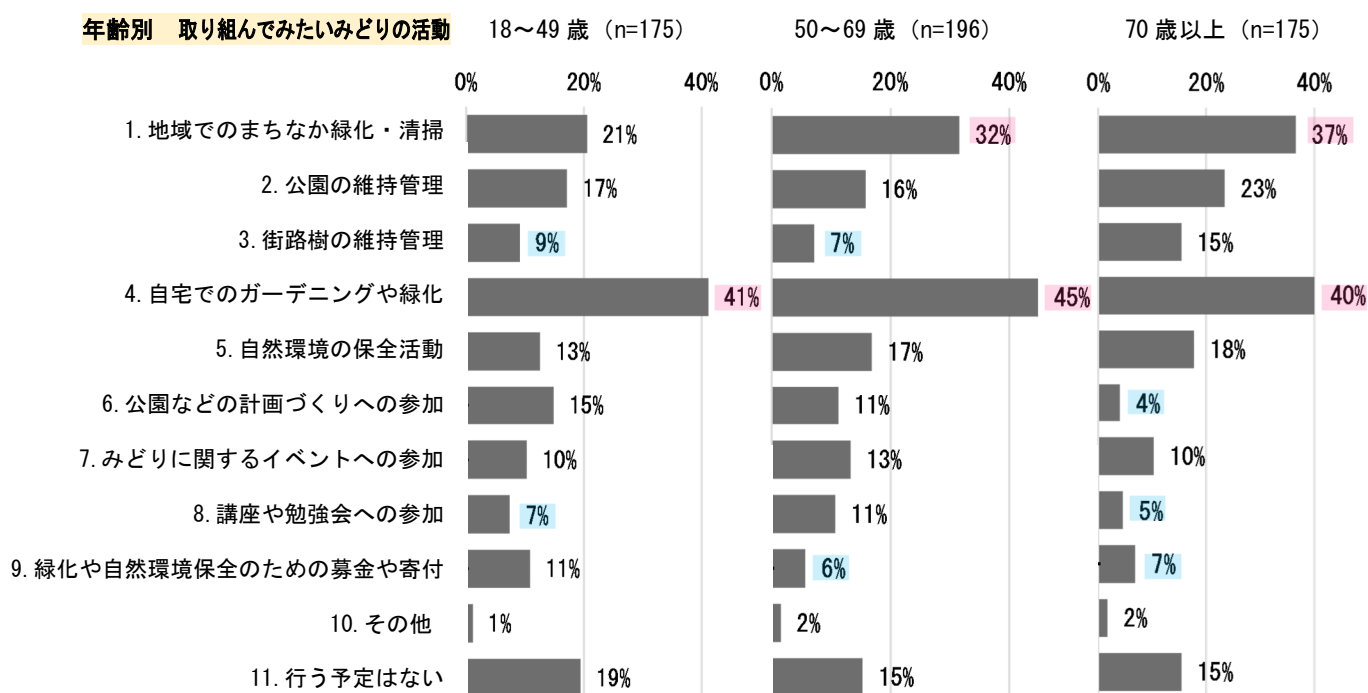
取り組んでみたいみどりに関する活動では、「自宅でのガーデニングや緑化」が最も多く 42%、次いで「地域でのまちなか緑化・清掃」が 30%となっており、自宅周辺での活動を望んでいるものが多い。

取り組んでみたい（取り組んでいる）みどりの活動 (n=549 MA)



年齢別では、16～49 歳は「地域でのまちなか緑化・清掃」が 21%で他の年齢に比べると 10 ポイント以上少ない。「行う予定はない」とするものはどの年齢も 15～19%であるが、逆に 8 割の市民は取り組みへの意向があるといえる。

年齢別 取り組んでみたいみどりの活動



年齢別差は、ほぼなし

【その他】

雑草の除去や古い街を愛せるようになるイベントなどの意見が見られた。

美化活動

- ・街路樹等の雑草が気になり自主的に美化したいと思うが、ルール違反になるかもしれないと思えない。やってはいけないことを市役所のホームページや広報で知りたい。
- ・ポイ捨て禁止。
- ・現在も市の管理土手の整備をし、貢献している。

イベント

- ・古い街を愛せるようになるイベント。

その他

- ・年齢のこともありできない。
- ・啓発活動が要。

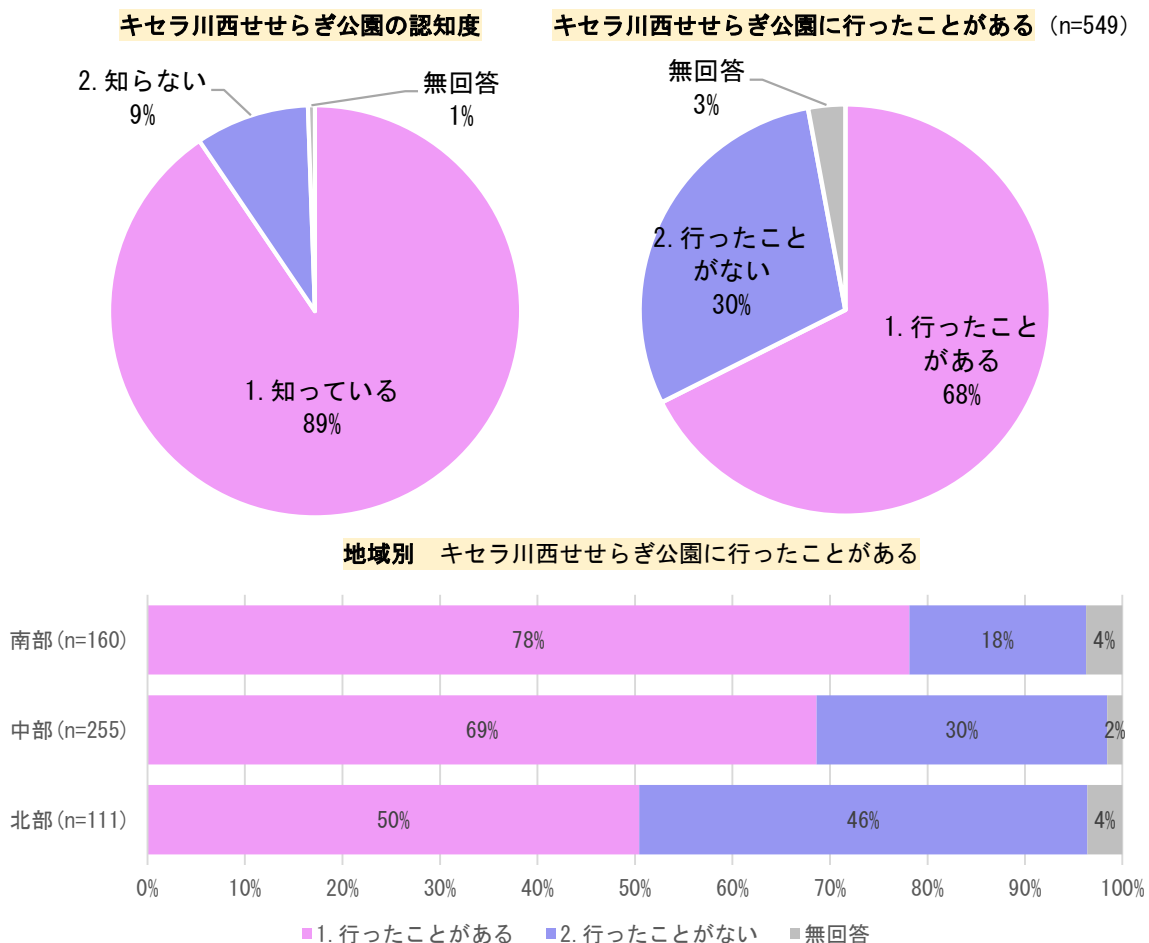
問 25 キセラ川西せせらぎ公園の認知度・利用

「キセラ川西せせらぎ公園」について、おたずねします。1つずつ選んでください。

「キセラ川西せせらぎ公園」は、火打1丁目にある平成29年に完成した約2haの公園。

キセラ川西せせらぎ公園の認知度及び利用経験では、「知っている」が89%、「行ったことがある」が68%であり、認知度・利用経験ともに高い割合となっている。

キセラ川西へ行ったことがあるのは南部で78%、中部で69%、北部で50%となっている。



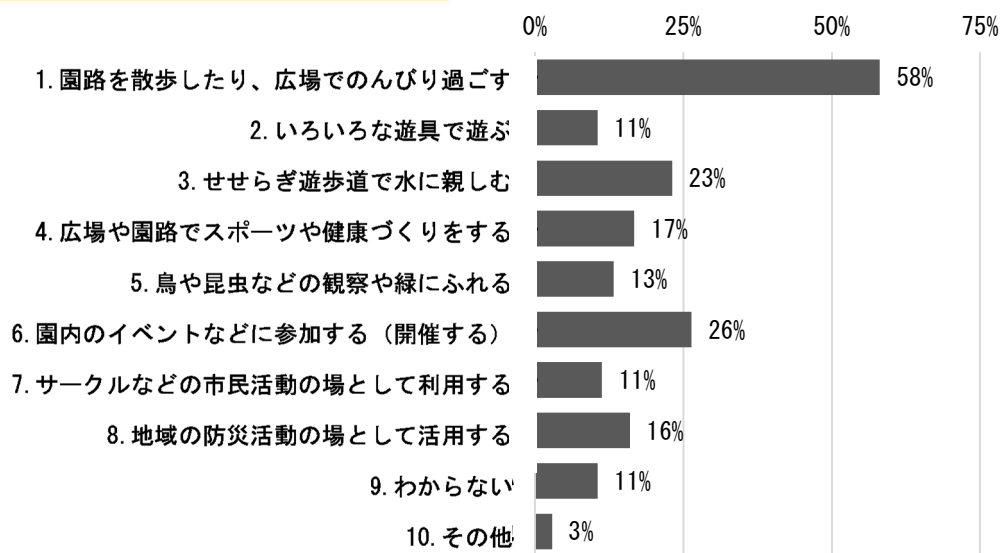
問 26 キセラ川西せせらぎ公園をどのように利用したいか

「キセラ川西せせらぎ公園」について、おたずねします。

〔A〕(全員回答) あなたが今後この公園に行くとして、どのように利用したいと思いますか。「やってみたいと思うこと」を3つまで選んでください。

キセラ川西せせらぎ公園の今後の利用意向では、「園路を散歩したり、広場でのんびり過ごす」が58%と、他に比べて特に多くなっている。

キセラ川西せせらぎ公園でやってみたいこと (n=549 LA3)



【その他】公園でやってみたいこと

犬の散歩や休憩の場として利用したいという意見がみられたが、遠くて利用できないといった意見も多くみられた。

散歩

- ・犬の散歩。

のんびりとする

- ・のんびりと過ごす。
- ・友達と会話するときに休憩の場として利用する。

その他

- ・遠くて利用できない。
- ・歩いていける距離ではないので利用しない。(3件)
- ・ない。(2件)
- ・無料駐車場があるかわからないが、駐車場代を支払ってまで行く魅力がない。

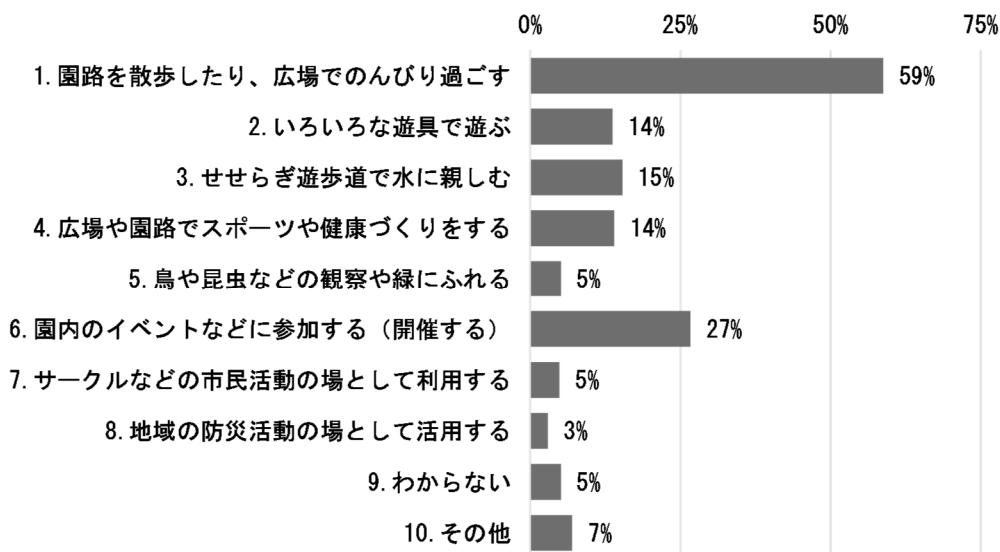
(問 25 で、「行ったことがある」と回答した方のみ)

〔B〕「キセラ川西せせらぎ公園」をどんなことに利用したか

あなたは「キセラ川西せせらぎ公園」をどんなことに利用しましたか。その目的としてあてはまるものを3つまで選んでください。選択肢以外にもある場合は、「その他」に内容を具体的に書いてください。

キセラ川西せせらぎ公園の今後の利用意向では、「園路を散歩したり、広場でのんびり過ごす」が59%と、今後の利用意向と同様に、他に比べて特に多くなっている。

行ったことがある人 ⇒利用目的 (n=371 LA3)



【その他】普段やっていること

ワクチン接種の帰りや駅まで歩くときなどの通過といった解答が多くみられた。

通過

- ・通っただけ、通り道。(8件)
- ・川西能勢口駅まで歩く時に通る。(2件)
- ・コロナウイルスのワクチン接種(会場がキセラ川西地区内)の時に通った。(2件)
- ・どんなものか見に行った。

散歩

- ・散歩、犬の散歩。(2件)

休憩

- ・休憩するのに利用した。

遊び目的

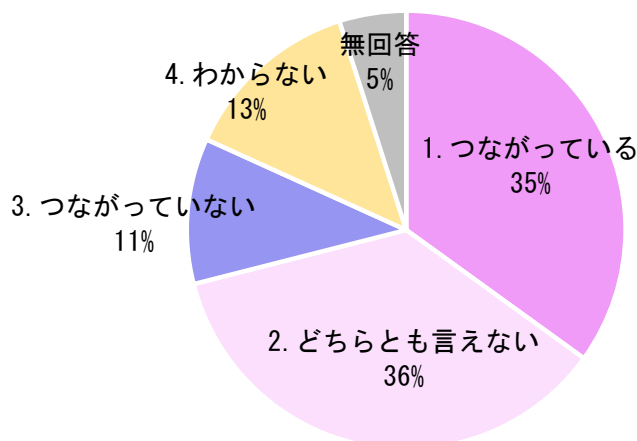
- ・お祭りや子供を遊ばせるために行った。
- ・ピクニック。

問 27 キセラ川西せせらぎ公園が川西市の魅力向上へ寄与

「キセラ川西せせらぎ公園」が、川西の魅力向上につながっていると思いますか。1つ選び、その理由も書いてください。

キセラ川西せせらぎ公園の魅力向上への寄与では、「どちらともいえない」が38%と最も多いが、「つながっている」が35%なのに対して「つながっていない」が11%となっており、魅力向上への寄与を評価しているものの方が多い。

キセラ川西せせらぎ公園が川西市の魅力向上へ寄与 (n=549)



【その他】

つながっているという意見では、賑わっている、みどりや景観のイメージがよくなった、さまざまな年齢の方が利用しやすいといった理由が多くみられた。つながっていないという意見では、立地が悪くあまり行かないこと、魅力やインパクトがない、認知度が低く広告不足という理由が多くみられた。

《良いこと》

賑わっている

- ・池田市の方も多く来られている。
- ・家族層が増えている。
- ・キセラ川西せせらぎ公園ができてから、小さな子供が楽しく遊んでいる姿が見られるようになった。犬の散歩をしている人、健康器具で身体を鍛えるご老人や若者などみんな楽しそうに遊びに来ている。
- ・人が集まるようになった。
- ・みんな楽しそうに利用している。
- ・行きやすい場所で広場があり、子供たちがボール遊びなどを行っている。

みどりや景観、イメージがよくなった

- ・景観がいい。
- ・せせらぎがありがたい。
- ・住宅地の周りの道が狭いので、広い緑の広場を見ると空間があって癒やされる。
- ・以前よりきれいになった。
- ・公園が整備される前と比べると、とても同じ街とは思えないほど明るいイメージとなった。
- ・風向きで嫌なにおいのする大変な町だったが、今は皮革工場とは雲泥の差。
- ・まちなみが色々な建物とつながっている。
- ・一体が綺麗になって地域住民の方が過ごしやすくなっている。

- ・公園を中心に商業施設・病院を整備し、生まれ変わったと感じる。
- ・雰囲気がいい。気楽に体を動かせる環境が好き。
- ・いこいの場所があって、とてもいい。
- ・水も綺麗で空気もいい。
- ・病院の窓から見えるため、患者、医療従事者は癒されていいかも。

様々な年齢が利用しやすい

- ・景観がよく、しっかり整備されていて子供から大人まで楽しめる。
- ・子供・大人ともに憩いの場になってきていると思う。
- ・子供から大人まで一緒に使用できる大きな公園は魅力的である。
- ・広いのでいろいろな年代の人が集まることができる。
- ・朝はお年寄り、昼間は子供たちが多く近隣住民が使いやすくなっている。周辺に住みたいと思える。
- ・高齢者から子育て世代まで幅広く楽しむことができる公園だと思う。
- ・老若男女にぎわいがあり、比較的広い公園である。子供が遊び、ジョギングに使用したり、多目的に対応できる。
- ・キセラ川西せせらぎ公園ができてから、人と人との交流の場になっている。

イベントを開催している

- ・休日のイベントを積極的に実施しており、多くの人が集まっている。
- ・イベント開催があるので、子供も近場で友達と遊びに行きやすい。
- ・イベントを楽しみにしている。子供が好きな公園。
- ・公園でのイベントなどで、川西以外の人との交流が増えるから。
- ・時々やっているイベントに市外の方も多く来られている。

のんびりしたり、散歩やジョギングをしたりできる

- ・のんびり気分転換ができる場所となる。
- ・広々とした公園でのんびり散歩ができてうれしい。
- ・まだ行ったことはないが、キセラ川西周辺の騒々しい雰囲気を思うとのんびりとした公園があるととてもいいと感じる。今度行ってみようと思う。
- ・気軽に散歩できる。
- ・ジョギングやピクニックで使っている。

大きい公園だから

- ・あまり大きい公園がなかったので、魅力向上につながっていると思った。
- ・市街地の近くに大規模の公園ができたとなると、それだけで注目されると思う。
- ・駅からアクセスしやすい立地で、広い芝生の公園は今までなかったから。
- ・敷地が広大で多目的に使える上、遠路からの客も来やすい条件が整っている。
- ・市街地で初の大型公園。

買い物ができる施設があるから

- ・多くの商業施設があり便利。
- ・キセラ川西で買い物したついでに立ち寄るのに最適。
- ・商業施設や文化施設もあり、いい。
- ・広い公園と近くに商業施設もあり、遊んで買い物をして温泉も入れたり、移動せず楽しめるのが魅力だと思う。

子供を安心して遊ばせることができる・子供と行きやすい

- ・近くに大きな店があり、遊具や広場等もあり小さな子供も安心して遊ばせることができる。
- ・買い物中に子供も安心して遊べるスペースがあるのがいい。
- ・広くて大きな公園で子供を連れて行きやすい。
- ・子供達が安全に水遊びしながら、コミュニケーションを取って楽しそうに過ごせる。

その他

- ・若い世代の人々にとって必要な場だと思う
- ・ドッグイベント・わんわんモールで初めて川西に来た方が近くのおアシスタウンにも寄ったとこのことで、整備された公園や新しいお店を知ってもらい、魅力向上になったと思う。
- ・全体の設備がいい。
- ・ボールあそびが可能など、子供たちの声をきいてそれを形にした公園だから。
- ・防災公園ができたことの安心感がある

《問題点》

魅力やインパクトがない

- ・特徴がない。(2件)
- ・せせらぎの小川は、もう少し長くてもいいかも。今は広い公園としか思えない。
- ・ただ広いだけであまり活用されていない。
- ・そこまで魅力を感じない。(4件)
- ・川西市に引っ越したいと思うほどの魅力はない。ショッピングセンターは動線が悪く不便なのであまり行かない。
- ・車をやめたので電車で行かないといけませんが、そこまでの魅力は今ない。
- ・公園はどこの街にもあるし、キセラ川西せせらぎ公園程度の大きさでは市の魅力向上につながると言えるほどではない。伊丹市の昆陽池公園や大阪市の長居公園くらいのものでできれば、自慢できるし魅力的といえると思う。
- ・あまり賑わっていない。
- ・できればもう少しインパクトがほしい。
- ・インパクトが弱い。リピーターは近所の人ばかりなのでは？
- ・川西市民全員が魅力的だとは思わないと思う。近くに住んでいる人だけなのでは。南部ばかりに力を入れていて、北部はほったらかし。
- ・北部から行く魅力もなく、維持費もかかるので最初から建設費の無駄と思っている。税金になるものにした方がよかったと思っていた。
- ・子供を遊ばせるには日陰が少ない印象がある。市街地からは池田市の五月山も近いので、あえてせせらぎ公園を使わないのでは？と感じてしまう。

認知度が低い・広告不足

- ・知らない人が多い。まだ知名度が低い。(5件)
- ・川西市以外の方がどれだけ知っているかわからないので川西の魅力が伝わらないと思う
- ・現状は「知る人ぞ知る」という感じ。最寄りのバス停からの経路や車利用者への駐車場(料金含む)についての広告不足。
- ・いつどんなイベントをしているのかもわからない。行っても出店数も少なく、一回行くと満足して次も行こうと思えなかった。
- ・キセラ川西の意味があまり浸透していないかもしれない。低炭素、SDGsなどもっと訴求しては。
- ・広告をもっとしてはどうか。

あまり行かない・遠い・アクセスが悪い

- ・あまり行かない。(4件)
- ・北部在住のため行く機会がない。(3件)
- ・北部の住民には普段使いができない。
- ・場所が離れているので、行く機会がない。(8件)
- ・きれいに整備されており近隣住民は利用しやすいと思うが、遠くからわざわざ行こうとは思わない。(4件)
- ・南部に住んでいるので普段は行かないが、地元住民にはないよりあったほうがいいのかと思う。
- ・川西の新しい遊具がある公園は南部にしかないため、北部住人は利用することが少ない。
- ・家が近くないとイベントに参加するという目的以外はなかなか行かない。しかし開発前よりはきれいでよかったと思う。
- ・場所がわかりづらい。
- ・駅から離れていて行くまでに時間がかかる。(2件)
- ・キセラ川西せせらぎ公園近辺の方にはよいが、遠方からは行きにくい。
- ・自宅からは車でないと行きづらい。
- ・徒歩で行くのは不便なので、魅力向上とまでは言えないと思う。
- ・気軽に利用できるような交通機関の充実が必要。(2件)
- ・バス停から遠く、年齢的に行けないので残念。
- ・不便な場所。
- ・移動時の交通バスが不便。

交通状況や駐車場の問題がある

- ・どうしても交通問題が気になる。公園利用で駐車場を利用するのは少し遠慮してしまう。
- ・駐車場の数が少ない。(2件)
- ・駐車場が有料。(2件)
- ・道路が混雑している。(2件)
- ・駅周辺の自転車駐輪場を増やしてほしい。

遊具や川・芝などの設備や管理と環境に対する問題

- ・遊具が少ない。(2件)
- ・全体的な設備が小さいので遊具をもっと大きくするなどすれば集客効果も上がると思う。
- ・小川の流れがよどんでいて水が汚い。(2件)
- ・バイク等のたまり場になるのが残念。

みどりについて

- ・緑が非常に少なくのんびりした公園ではない。
- ・狭くて木が少ない。
- ・木陰が少ない。(2件)
- ・雑草だらけで汚い。
- ・植木の手入れや水やりなどしてもらっているが、ボール遊びする人が多いのか芝生がすぐ傷んでしまう。ボール遊びエリアを分けるなど、メリハリがあればもう少し違ってくるのではないか。

目的がわからない

- ・何が目的なのかわからない。自転車で入っている人もいれば、人混みの中でボール遊びしていて散歩をしている人が避けなければならないこともある。きちんとルールを表示してほしい。
- ・中途半端な公園である。広さ、設備、緑化など、何を目的としているかわからない。

利用が限られている

- ・建物や道路に囲まれ、近隣住人の利用場所といった感じがする。
- ・近隣の住民だけの利用に限られているのでは。
- ・一部近所の人や若い人だけが利用している。
- ・ファミリー向け。
- ・イベント利用はできるが、子供たちが自由にスポーツをできる環境ではない。

その他

- ・暴走する若者が集まり、問題が起きるようになった。
- ・公園があることで、病院施設の駐車場が作られないのではないかと思う。
- ・中心部に集まった店舗などのせいで他が過疎化した印象を受ける。
- ・まだできてから日が浅く、人工的な感じが強い。時間が解決してくれるかも。
- ・有意義に使い切れていない気がする。

《今後に期待》

- ・のんびりくつろげる公園になってほしい。
- ・市民活動の場として、いろんなイベントをしたらいいと思う。
- ・高齢者でありコロナなので、せせらぎ公園に行ったことがないが、充実させることで川西市の大切な顔となるだろう。
- ・建物やスペース(広場)はあるが、場所の提供だけに終わっているように思う。もっと市民参加型のアイデアを募るべきだと考える。
- ・一度行ってみたいと思う。
- ・この公園は画期的な建設だったと思うが、魅力的な核になる施設がまだないと思う。
- ・空き家増加による防犯面や植木、草で問題が起こる前に何かいい対策を立てるのがこれからの課題。
- ・ドッグランがあればいいと思う。
- ・現在は樹木がまだ育っていないので、今後に期待している。

《わからない》

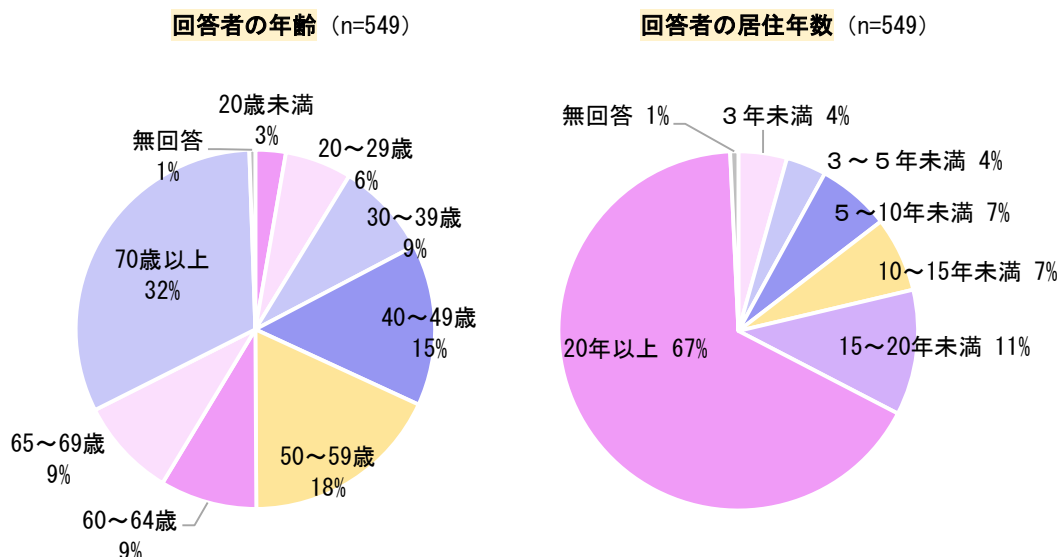
- ・行ったことがないためわからない。(7件)
- ・興味がない。

4 「あなた自身のこと」について

問 28 年齢 問 29 居住年数

回答者の年齢では、「70歳以上」が32%と最も多いが、59歳以下が計51%と半数以上を占めている。

また、回答者の居住年数では、「20年以上」が67%と6割以上を占めている。

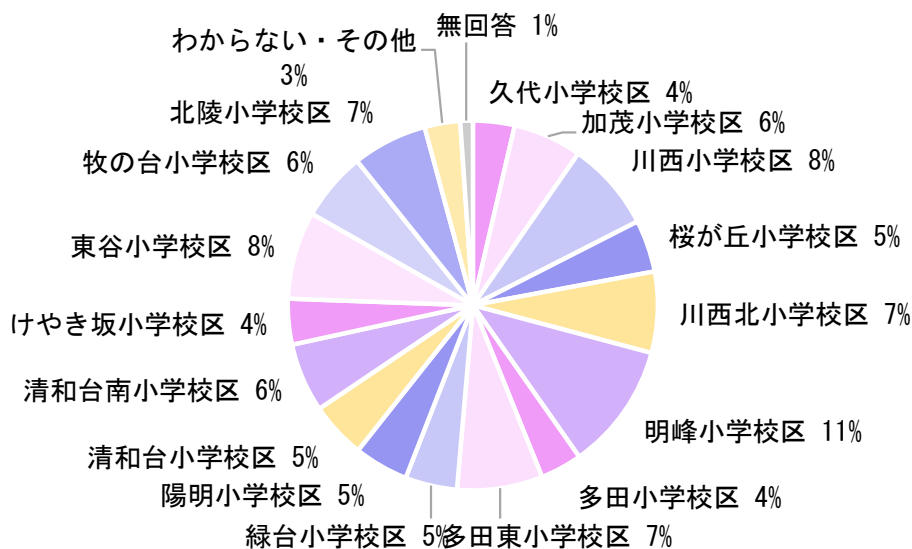


問 30 小学校区

今のお住まいはどこの小学校区ですか。

回答者の小学校区では、「明峰小学校区」が11%で最も多いものの、比較的バランスよく各小学校区に分散しており、小学校区での大きな偏りはない。

回答者の小学校区



(5) 自由意見

「交通・道路・まちの整備」、「町の景観・イメージ・美化」「公園・遊び場・グラウンド」「自然・みどり」「災害・防災」「子育て・教育」「健康・福祉・医療」「自然・みどり」「災害」、「商業施設・働く場」「公共施設・サービス」「キセラ川西関連」「舎羅林山関連」「空き家・空き地」「歴史文化」、「コミュニケーション・地域活動」「その他公共施設・サービス」に関する意見が見られた。

(カテゴリーごとに紹介するため、一人の意見が複数カテゴリーに触れる場合は同じものを再掲している)

①交通・道路・まちの整備について

《公共交通について》

- ・ 国道 173 号沿いにある畦野のバス停を復活させてほしい。今後、車や電車を使わなくてもベリタス病院や市立総合医療センターに通院できるようになればいいと思う。
- ・ 交通手段の充実を図る。
- ・ 公共交通機関のうち、特にバスの本数が維持されることを願っている。
- ・ キセラ川西行きのバスが少ない。1 時間に一本では行きづらい。
- ・ 今後、高齢化率が高くなることで運転免許を返納する方の割合が増えると思う。キセラ川西やイオンタウン川西といった大規模商業施設をハブとした公共交通を充実させてほしい。
- ・ 阪急バスの減便により、グリーンハイツがまさに陸の孤島ようになった。これから高齢になり免許を返納したら、川西能勢口まで出るのが大変になりそう。これ以上の減便がないことを願っている。
- ・ 高齢者が多く坂ばかりなのにバスの本数が減り困っている。市民病院も南部の方へと移動になったが、南部の方の開発に力を入れてだけでなく北部に住んでいる人のことも考えてほしい。
- ・ 多田グリーンハイツのバスの本数が少なくて困っている。平日もだが、土日祝日は 2~30 分待つこともある。何か方法を考えてほしい。
- ・ バスの本数が少子化によってだんだん減少しないのか気になる。
- ・ 今までは自家用車を利用していたが、バスがだんだんなくなっていくと聞き、バスに乗っている。交通の本数が少なくなり、遠回りをして不便になることを懸念している。

《道路・ネットワークについて》

- ・ 道路を拡張してほしい。
- ・ 鶯の森駅前から銀橋西詰までの道を広くしてほしい。
- ・ 南北方向の道路は何筋もあるわりに東西方向の連絡道が不足している。
- ・ 交通渋滞がひどく住みにくい。危険なまちになるのを恐れている。
- ・ 雲雀丘学園の下周辺が自転車で走るには道が狭い部分が多くて怖い。
- ・ 今でもキセラ川西周辺の駐車場や道路は混んでいるのに、総合医療センター専用の駐車場がなく驚いた。特に土日祝に信号機の対応はできないのか。
- ・ 車・人ともに通行量が多く狭い道路がある。狭いうえに歩行部分にグレーチングや鉄板などが多くあり非常に歩きづらく危険。新しい開発だけでなく、このように歩きづらく危険な場所の整備についても今後期待している。
- ・ 多田神社の正面の道があまりに細いと思う。
- ・ 自宅からキセラ川西や川西能勢口駅前などに自転車で行けるようになり便利になった。しかし昔から自転車で走りにくい道路が多い。特に鶯の森駅から鼓が滝に向かう川沿いの道は狭くて危ないので自転車で行きにくく、せっかくイオンタウンやイズミヤなどが近いのに行けない。昔から多田方面の道路は全く変わらないので広げてほしい。滝山、丸の内、鶯の森に行けないといった不満のがいつも会話で出てくる話題。
- ・ 歩道、自転車道の整備は伊丹など周辺市と比較して遅れているように思うが、自宅の近くは静かで買い物も便利で満足している。今後も頑張ってもらいたい。

- ・バスかタクシーしか交通手段がないのに、最終バスが早すぎて仕事から帰宅する際に困っている。
- ・中心部へ行くには、鉄道は高く車では駐車しにくい。図書館も利用したいが、交通が不便。
- ・南に住んでいると北に行きにくい。能勢電徒歩圏内ならまだ何とかできるが、黒川などの里山にはとても行きづらい。バスやタクシーは高いので循環バスを作してほしい。

《安全・バリアフリーについて》

- ・一の鳥居駅のホームにエレベーターかエスカレーターを設置してほしい。または北側に国道にすぐに出られる改札を設置してほしい。
- ・約30年間日生団地に住んでいるが、住環境には満足している。特に、車道・歩道が分離されており、歩行者（特に子供達）の安全性が高く子育て環境は優れている。子供の安全を第一にしたまちづくりを推進してほしい。
- ・マクドナルドや万代、スターバックスがある県道13号と川西能勢口駅周辺の路上駐車を取り締まりをしてほしい。そのせいで毎朝晩通勤が混み大変で、交通事故も多い気がする。混みによるイライラや早くしたい気持ちが表立って事故につながっているのでは？と思う。交通の便にもう少し配慮してもらえると住みやすくなると思う。
- ・畦野駅の大和と反対側の階段が、雨の日に傘をさして通れないのでどうにかしてほしい。
- ・キセラ川西へ自転車で行きにくい。歩行者道があるのはいいことだとは思いますが、普通に乘れる自転車道がないのはおかしい。自転車道にも歩行者が入ってきたり、川など自然で遊んでいる人がいるから危ないということで自転車を押すようにしているのかもしれないが、それなら駐車場側に乗ったまま移動できる自転車道を作るべき。もしくは、遊歩道を全く別の場所に作るべき。キセラ川西に行きたくても自転車では行きにくいので行かず、他で済ませている。
- ・自転車交通へのルールを厳しくして、歩行者が安心して歩ける街にしてほしい。

《健康づくりについて》

- ・ウォーキングコース、ランニングコースがあれば自然を見ながら健康維持ができ、治安にも体にもいいと思う。
- ・猪名川もきれいに整備されているが、川沿いに遊歩道ができれば歩いて川西能勢口駅までまっすぐ行くことができ、健康のためにもとてもいいと思う。
- ・川西市に東久代運動公園があるが、ドラゴンランド（公園）から行くのに堤防を自転車で走ると危険なので、河川敷を自転車やジョギング、散歩などできると健康的な活動ができると思う。
- ・川西市は散歩道が乏しいと思う。八坂神社（火打）内の公園や古墳の側の散歩のロードなどいつも楽しんでいるが、そのような短い時間歩きを楽しめる場所をもっと多く作してほしい。

《その他交通に関わる整備について》

- ・神戸から引っ越ししてきたが、川西市の強みは大阪神戸からアクセスできる位置にあることだと思う。
- ・交通の便もよく、とても住みやすい街。
- ・交通関連の整備に期待している。
- ・川西インターチェンジができて交通の便が良くなってきているので、北部地域へ企業を呼び込み産業を活性化し、高齢化の対策をしてほしい。
- ・一の鳥居からときわ台（大阪府豊能町）に抜ける道を整備し、あの辺り一帯に道の駅やアウトレット、子供連れの若い家族が楽しめる公園や小型のテーマパークのような施設を誘致すれば、近隣市からの客が期待でき雇用も生まれると思う。
- ・川西生まれ川西育ちで地元が大好きだが、植樹帯が整っている宝塚や三田のような周辺の市と比べると川西能勢口駅周辺の道路脇にある植栽が荒れ放題なところは昔から市民として恥ずかしく思って過ごしてきた。川西能勢口駅は川西の顔なのに、西友前もモザイクボックス西の道路も阪急百貨店西の道路脇も雑草のイメージがある。ゴミを捨てても目立たないかもしれない。管理できないなら埋めた方がいいぐらいだと思う。
- ・道路沿いの草木などの整備を行ってほしい。
- ・川西能勢口駅中心にすべてがあり、遠方に住んでいると利用できないことが多いのが残念。駅中心に固まると、交通便や人の動きが偏り不便になるのではないか。川西は細長く山に伸びているので能勢電鉄を活用すべきだと思う。今後の川西市の発展を願っている。
- ・今のままでもいいところはたくさんあるが、通勤時間の電車が混雑していたり、車がないといけな場所が多かったりとまだ不便なところは多い。

- ・猪名川の護岸整備について、人工物の構築を優先した工事であり、親水性を考慮した整備の仕方を考えるべき。
- ・電柱をなくすまちづくりをしてほしい。
- ・電柱が多すぎる。
- ・まちにひと休みできる憩いのベンチがあれば助かる。高齢化が進む中、出先の道中でひと休みできるベンチを設置してほしい。
- ・市街地の整備が行き届いていない。市全体を含めて整然とした整備をしてほしい。
- ・交通網、医療、商業施設に偏りがある。

②町の景観・イメージ・美化について

- ・年に2回住民が公園や家の周りを清掃することが根付いていていいことだと思う。周辺の道にもゴミが落ちていないきれいな街だと思う。ゴミ出しについても、皆気を付けて後始末もできていて、家周辺がきれい。ひとりひとりが気を付けると街はきれいになると実感。
- ・久代地域をもっと魅力あふれる街にしてほしい
- ・町全体が活気づいてきている。
- ・市街地の各施設の充実。郊外に市民がいつでも憩うことのできる風景と場を残し続けてほしい。
- ・若い人にとって魅力ある市作りを願っている。
- ・どんどん素敵な街になってほしい。
- ・市役所に美化推進課の窓口を設置してほしい。
- ・大規模団地は今空き家が多く、樹木が道路まで出ていたり屋根がずれたりして景観を悪くしている。
- ・能勢電鉄の駅を綺麗にしてほしい。窓はうす汚れて、クモの巣があちこち白くなるほど何重にも張られているのに、掃除されたことがないと思う。虫が入るのは仕方ないが、掃除しないのはおかしい。
- ・大きなパチンコ店が景観を損ねている。
- ・清和台より川西能勢口駅までの道路を利用し、いつも木が美しいと感じているが、途中の橋の欄干の赤さびが気になる。青い木の葉の中にあって目立つので、なにか塗ってはどうか。
- ・西多田の車道の街路樹両側に「けやきの大木」があり、景観も大変すばらしく日陰にもなっていた。それが数年前すべて切られており、何か切らねばならない理由でもあったのか？ととても残念に思っている。
- ・家の前にフェンスが設置されたが、必要を感じず景観的にも無粋で費用もかかっているであろうと思われ、もっと有意義な費用の使い方があると思う。
- ・道路と歩道にある花壇やベンチ、樹木の茂み、販売機の裏などのごみのポイ捨てが気になる。
- ・アステ川西のケンタッキーフライドチキンの前に当たり前のように停めている不法駐車は、危険でイメージダウンにも繋がる。できることは協力するので、街を綺麗にしてほしい。

③公園・遊び場・グラウンドについて

《〇〇な公園が欲しい》

- ・色々な子が遊べるように、バリアフリーの遊具を充実させてほしい。
- ・いつでも好きな時に利用しリフレッシュできる公園が伊丹にたくさんあるので参考にしてほしい。
- ・公園の使用規制は、地域ごと公園ごとに、地域の各世代の人々を交えて決めて行くことも大事だと思う。
- ・子供の有料遊び場が能勢口駅あたりにあると買い物中など便利だと思う。
- ・公園は木陰や簡単なベンチ等でゆっくりできるスペースであってほしい。
- ・大和にドッグランを作してほしい。
- ・公園にトイレや駐車スペースがほしい。
- ・野球ができるような広いグラウンドや公園がほしい。
- ・人工芝のグラウンドを作り、街の人々がスポーツを当たり前にできる環境を整備してほしい。
- ・ボール遊びができる公園を作してほしい。

- ・未就園児・小学生・中学生と3人の子供がいるが、明峰地区にはスポーツの練習ができる公園や広場がなくボール禁止の公園ばかりで、遊具も魅力的でなく公園で何をして遊べばいいのかわからない。スポーツの練習をするのに他地区まで行かなければならず、子供が練習をしたいと言っても気軽に練習ができない。サッカーゴールやバスケットゴール、テニスコート、バレーボールネットなどが公園で自由に使えるようになれば、家の中でゲームやテレビを見て過ごしている時間が減らせるのではないかと思う。
- ・大和団地に住んでいるが、子供がボールを自由に使える公園が少なく残念。唯一可能である平木谷池公園も、ダム側のフェンスが低くボールを落とした子供が自分で取りに行ったりして危ない。小学生が自由に外遊びやスポーツができるグラウンド、公園があれば、いいないつも思う。
- ・小さな子供向けではなく、小学生や中学生などが利用しやすいようにボールが使える公園などの整備をしてはどうかと思う。危ないなどと制限がありすぎてその世代の子供がかawaiiそうに感じる。それぞれ、サッカーやキャッチボール、バスケット、スケートボードなどに特化した公園があってもいいと思う。
- ・スケートパークがあれば、みんなの交流の場になりいいのではと思う。
- ・大和の公園のごみ箱について、もっときちんとしたものを増やしてほしい。
- ・マンションばかりではなく、子供の遊び場を増やしてほしい。
- ・公園を増やしてほしい。(2件)

《公園の維持管理について》

- ・一庫公園をはじめ魅力的な施設は多いと感じているが、生活エリアの公園が色褪せたり、遊具が古いといった老朽化や外観の古さが目立つように思う。
- ・園庭のない保育所が増えたせいか、子供と公園に行くと保育園児たちが多く、遊びにくく感じる時がある。小戸の桜公園は向かいの保育所の園庭のようになっていて、子供にちょうどいい時間帯はいつも園児でいっぱいになっている。他の若いお母さんたちも言っていたが、行きたくても公園に入れなかったことがある。少し考えてもらいたい。
- ・キセラ川西せせらぎ公園、ドラゴンランドの近くでよく水遊びをするが、ポイ捨てが目には余る。市の清掃はもちろん、それ以上に利用する子供から大人までがゴミは持ち帰る・きれいに利用するという意識を高く持てるよう、普段からの啓蒙活動が大切だと思う。
- ・猪名川の向山公園のように、他市には大きな遊具を目的に近隣市の親子が遊びに訪れる公園があるが、川西はそれが少ない。ドラゴンランドも駐車場代がかかってしまう。無料で小さな子供から小学生でも遊べるアスレチックがある公園が町中にもっとできれば、昔のように子供たちも外遊びしてくれるのではないかと思う。
- ・地域の公園をよく草刈りしたり剪定してくれてありがたい。しかし、毎年楽しみにしていたが最近では伐採されていることでとても痛々しく悲しい。落葉等の苦情も多いと思うが、うまく手入れしてほしい。
- ・鯉のいるはずの池が濁って見るに見れない状態になっていた。
- ・知明湖のキャンプ場を数回利用しているが設備が古く、シャワーなどの施設が使えず、改善してほしい。

《公園整備の考え方について》

- ・もっと長期的な目で見て育てていくいろんな年代が使える公園がほしい。宝塚市の末広中央公園は災害時にどのように使われるかなどの看板がさりげなく上手に設置されていて、このような方向性の公園が川西にもほしいと思う。
- ・公園も、費用節減のためもっと簡素化されたものでいい。
- ・川西能勢口駅周辺やキセラ川西ばかりではなく、川西全体に公園施設などを増やした方がいいと思う。
- ・猪名川の整備を期待する。武庫川では、日陰をつくる樹木が多くあり、散歩やジョギングを楽しむことができる。現在は野球、サッカーなどの団体向けのような場所が多い気がするが、いろんな人が楽しめる場としてほしい。
- ・メインとなるスーパー周辺に大きな緑地公園があれば、高齢の方も小さなお子さんを持つお母さんも自然と集まるのでは。孤独を感じず交流できる素敵な公園ができたらいいなと期待している。

④自然・みどりについて

《市街地のみどりについて》

- ・神戸から引っ越ししてきたが、川西市の強みは大阪神戸からアクセスできる位置にあり、川や山などの自然があることだと思う。
- ・川西市に移り住み、緑豊かな環境の中で子育てできることに満足している。
- ・川西に引っ越して、自然が身近にある環境が川西の魅力だと感じている。
- ・この夏クワガタを6匹見つけ、川西の自然の豊かさをうれしく思った。これからも自然環境の保持を切に望んでいる。
- ・10～15年前と比べると人も増え便利にもなったと思うが、田んぼや緑は減ったと感じている。
- ・陽明校区は高齢化が進み、空き家も多くあり庭木が伸び放題になっているところが多く、そこをどうにか手を入れることができるようにならないかと思う。
- ・野生動物(アライグマ、ハクビシン)の住処となっており、近所は大変迷惑している。
- ・駅前に樹木や花を増やし、歩道にも木などの緑を増やす取り組みが充実すればいいと思う。
- ・緑多いまちづくりに期待している。家の周りを綺麗にして少しでもお役に立てるようにしたい。
- ・猪名川流域の石道から絹延橋(キセラ川西の総合医療センター)までの堤防域に、エドビガン、ソメイヨシノ、もみじなど市内の記念植樹を募って、市民や郊外からも見物に来られるような、一大プロムナードの10年～20年の計画を策定してもらいたい。
- ・山や川、キセラ川西の雰囲気は好き。自然豊かで健康的に暮らせていけたらいいと思う。
- ・道路側の雑草がないのがきれいなまちに見える。
- ・多田グリーンハイツに移り40年がすぎたが、環境も自然がありいいところだ。
- ・今後も身近な自然を残し、市民が暮らしやすい利便性と両立していただきたい。
- ・まちづくりや緑のまちはお金も労力があるものだが、土手にどんどん除草シートが増えてきて、これが市が望む緑のあるまちづくりなのかと疑問。
- ・川西市は大阪や神戸のベッドタウンとしての面が強いが、人口減少時代を控えても街の活力を維持するには、地価が比較的に安いことや空き家・空き地の有効活用、みどりがまだ多く残っていることなどを利用して、都市人口を呼び込むのがよいのではないかと思う。

《北部・自然地のみどりについて》

- ・北部の里山の自然を生かし、子供が昆虫と親しめる場所を提供してほしい。中小河川についても、蜚が生育する環境をつくるなど市民が自然を感じられる整備が必要だと思う。
- ・北部地域は、電柱をなくし緑の多いまちにしてほしい。
- ・自然共生拠点は都心核の人が休日に車で訪れる場所に。
- ・山を削るのはやめてほしい。手も時間もかかる手段を諦めないでほしい。手間はかかっても丁寧な暮らしをサポートできるまちづくりをしてほしい。
- ・川の生き物が減少しているようにも思えるので、河川や池にはあまり手をかけずにいてほしい。カワセミがいる場所もあるが、このままでは生きていけなくなると思う。自然と共存できる川西市が好き。
- ・もっと自然を大切にしてほしい。家を建てることより自然を守ってほしい。
- ・自然を守る活動を重視し、業者とつるんで金儲けに走ったりしないように願っている。開発するのではなく、たくさん自然や景観を守ってほしい。これ以上マンション地や住宅地開発しないでほしい。

《街路樹について》

- ・街路樹の剪定が8月にされていて、日陰がなくなり景観も悪い。
- ・公園、街路樹の管理が不十分だと思われる。街路樹の樹木が成長しすぎて、歩道の石材が割れてガタガタになり、老人が足を引っ掛け転ぶのを見かけたことがある。また街路樹が伸びすぎて、通路に低くはみだし、児童が自転車で通学時に頭を引っ掛け転んでいるのを見たこともある。緑化も大事だが、適切に管理するのが大事だと思う。
- ・大和の街路樹の選定を定期的にしてほしい。
- ・多田～清和台までの道の桜が切られてしまった。人気のない道ではあるが、木陰がなくなり自転車通学に利用している高校生が不便でならない。樹木管理の経費節約などもあるのかもしれないが、温暖化が進んでいるのに、舎羅林山も何もかも木を減らす。未来の子供たちが安心して暮らせる場所は川西にはなくなっていると感じる。

- ・私の住んでいるまちには銀杏の並木があるが、紅葉した銀杏を見たことがないように思う。その前にいつも伐採され残念。きっと落葉が大変だと近隣住民から申し出があったのではないかとと思うので、難しい問題だと感じる。
- ・街路樹を片っ端から切っておいて、地域でみどりを不満に思うかどうかを聞かないでほしい。何が緑化や自然環境保全かと思う。
- ・川西市の街路樹が根元から伐採されていて、清和台へ帰る道が電柱に代わり味気なく思っている。前は車で帰る時に街路樹を見て綺麗な道だと思っていたが、今はパチンコ屋にガソリンスタンドとお墓と、周囲が自然との共生から離れていくようで残念。
- ・西多田の車道の街路樹両側に「けやきの大木」があり、景観も大変すばらしく日陰にもなっていた。それが数年前すべて切られており、何か切らねばならない理由でもあったのか？ととても残念に思っている。
- ・多田からけやき坂にかけての産業道路の街路樹を一斉に切っていったのは、整備とはいえとても嫌な思いをした。災害時に折れては大変だし、管理費用がかかるなどの事情により切ったのかもしれないが、魅力がなくなった。いまだにある切り株を見ていると、植えるときには植え、人の都合で切るのは勝手だな、共存はできなかったのかと思う。アンケートに答えていて、上記のような今ある活着ているものをなくす施策はできる限りやめて、なんとか共存することで魅力ある都市づくりとなるよう協力したいと思った。
- ・最近街路樹が切り倒されている。
- ・清和台より川西能勢口駅までの道路を利用し、いつも木が美しいと感じているが、途中の橋の欄干の赤さびが気になる。青い木の葉の中にあって目立つので、なにか塗ってはどうか。

⑤災害・防災について

- ・小さい子供やお年寄りの方、若い世代が交流できるようなイベントがもっとあれば楽しいし、つながりができて災害時にもコミュニケーションが取れると思う。そんなやさしい川西市になるといい。
- ・宝塚市の末広中央公園は災害時にどのように使われるかなどの看板がさりげなく上手に設置されていて、このような方向性の公園が川西にもほしいと思う。
- ・災害の避難時に犬と避難することも考えてほしい。現状犬を飼育している家庭は避難所に避難できないが、災害にあった時にどうしようか答えが出せておらず非常に不安である。うちは大型犬なので尚更不安。
- ・森林が多いので、住宅地の地盤がしっかりしているかや土砂崩れが心配。
- ・数十年住み慣れた地元を離れて引っ越してきたので何もかもわからず、スムーズに避難所へ避難できる自信が全くない。防災無線もよく聞き取れなくて迷ってしまう。

⑥子育て・教育について

《子育て支援について》

- ・若い世代や子供、孫世代のUターン施策の拡充により労働生産年齢世代を呼び込み、まちを活性化してほしい。
- ・子育て支援、不妊治療支援。
- ・若者世代が安心して子育てできるまちづくりを目指すべき。明石市がまちづくりに成功している見本としてテレビに取り上げられていたが、川西市もお手本にすべきだと思う。
- ・国道沿いに商業施設を作るなど、老人や子供が活動できるような施設があるといいと思う。
- ・川西市を知らずに住み始めたが、人がとてもやさしく子育てにはいい環境。こんなにやさしい川西市に住んでみてよかったと思っている。
- ・子育て世代に川西に住みたいと思ってもらうためにも、補助政策をして活気のある川西市にしてもらいたい。
- ・子育て世代に対しても手厚くしてほしい。

- ・ ちょうど越田市長に変わった頃に東京から引っ越してきたが、こんな田舎に産後ケア事業があることに驚いた。引っ越してすぐに二人を出産したので活用させてもらった。越田市長も中学校給食化な子育て世代への政策に力を入れてくれていて、今後もとても期待している。川西もぜひ明石市のように子育てしやすい市として有名になっていくといいなと思う。オムツ定期便も真似してほしい。
- ・ 川西は子育てするのにとてもいいまちだと思うので、もっとどんどんアピールしていくべきだと思う。
- ・ 市として活性化が必要であり、人口増加にはまず子育てができる環境が第一である。先生が授業に集中できるよう付随業務を軽減するなど、幼稚園・学校の充実が重要。親が安心できる町だと思えば、自然に子育て世代が増えることが考えられる。
- ・ 約30年間日生団地に住んでいるが、住環境には満足している。特に、車道・歩道が分離されており、歩行者（特に子供達）の安全性が高く子育て環境は優れている。子供の安全を第一にしたまちづくりを推進してほしい。
- ・ 子供がいる世代として、人口減少問題は重要。子育て世代が子育てしやすいように、公園やまちなみの美化を実現してもらいたい。
- ・ 住宅地に近く小さい子供が多いにも関わらず、森林に柵をつけるなどの対策がなにもされておらずいつ落下してもおかしくないほどで、子育てするものとしては不満。
- ・ 園庭のない保育所が増えたせいか、子供と公園に行くと保育園児たちが多く、遊びにくく感じる時がある。小戸さくら公園は向かいの保育所の園庭のようになっていて、子供にちょうどいい時間帯はいつも園児でいっぱいになっている。他の若いお母さんたちも言っていたが、行きたくても公園に入れないことがある。少し考えてもらいたい。
- ・ キセラ周辺は活気に溢れてきているが、清和台では市営幼稚園の閉園が決定したりと地域に格差があるように感じる。
- ・ 子供にお金をかけることはもちろん賛成だが、使い方がその場しのぎで長い目で見ての動きとは思われないようなことばかりだと感じる。
- ・ 高齢化が急速に進んでいるため、若者の住みやすいまちづくりが急務である。行政が民間企業等に働きかけて、若者の生活が安定し出産→養育が安心してできるような収入や働き方が必要。
- ・ 子育て支援の拡充をしてほしい。出産費用の値上げなど出産・育児をする人への負担をかけるのは賛同できない。税金に限りはあると思うが、根本的な支援策を打ち出してほしい。明石市はいい例だと思う。
- ・ 若い世代が安心して子育てできるような環境が必要。子供を産んで育てるのはお金がかかるという印象がある。
- ・ 人口減少はまちの魅力を落とし、さらなる人口減少を招くと思う。「都心核」「地域核」「自然共生拠点」に分けた計画策定には基本的には賛成で、より極端に踏み込んだ政策にしてほしい。働く場所が梅田ではなくなってくる時代になり、梅田へのアクセスという魅力は相対的に弱まってくる。よりまちの魅力が求められるので、都市部に働く世代・子育て世代の呼び込みができるまちづくりをしてほしい。

《学校教育について》

- ・ 現代社会がそうなのかはわからないが、意欲のある子が少なく、学校に行っているだけのように感じる。何か魅力的なことがあれば子供もやる気が出るのかなと感じるので、市長さんのような先生が育ててほしいなと願っている。
- ・ 他市からもこんな学校に行ってみたいと思うような学校の設立が必要。一般学校と特別支援学校の中間の小・中・高一貫学校をつくり、いじめなどの精神的苦痛を取り除き、のびのびと子供らしい生き方を助け、学力の向上を図る。
- ・ 小学校の給食費の無償化について、二学期は川西市も無償になると把握しているが、今後引き続き継続して無償にしてほしい。
- ・ 豊かな自然環境などのまちの特徴を活かし、例えば不登校児のいる家庭、一人親家庭、障がい児を持つ家庭などに特化した施策を講じ、企業や大学と連携したり、空き家を一人親家庭に安価で提供できると人にやさしい町川西が実現できると思う。ICTを積極活用し、一人も取り残さない教育を他市に先駆けて行ってほしい。
- ・ 高校にゴルフ部があればいいと思う。

⑦健康・福祉・医療について

《健康・医療について》

- ・かかりつけ医の重要性が言われるなか、各地域に核となる医療機関の充実が重要であると考え
- ・キセラ川西の整備や川西病院の移転が完了したので、北部地域の生活環境の整備に重点を置くべき。
- ・心の安定や心身の健康維持、向上に必要な知識や情報の広告を増やし、市民の社会意識や倫理レベルを上げ、事件・事故を減らすべく啓発イベントや教育活動を充実させてほしい。
- ・新しい市立総合医療センターに期待している。
- ・指導医など外科医のしっかりした先生を置いてほしい。
- ・医療の充実をお願いしたい。
- ・とにかく心身ともに健康健全に過ごせるまちづくりをしてほしい。
- ・国道173号沿いにある畦野のバス停を復活させてほしい。今後、車や電車を使わなくてもベリタス病院や市立総合医療センターに通院できるようになればいいと思う。
- ・総合医療センターが移動するが、市税投入をして行うのであればしっかりと市民を守るための医療機関となるように指導して行ってほしい。また、収支を公開し、市民の意見が反映する医療ができるよう監視してもらいたい。今後に期待したいと思う。
- ・市民病院が川西能勢口駅付近に移動したため、北部地方の病院などの設が手薄になり不安。それをカバーすることが最重要課題と思われる。
- ・川西病院の時のようには診てもらえないと思う。高度医療対象の患者でない者は対象外もしくは利用制限があり身近な病院ではないようなので。
- ・近くに立派な病院ができ、多くの科目があって嬉しく思っていたが、よほどのことがないと受診できないようでがっかりしている。総合的に診てもらえる中小規模の病院や診療所が要所にバランスよくある方がありがたいと思ってしまう。
- ・川西市民病院が移転し、北摂の医療体制に不安がある。
- ・北部には公園や川など自然豊かな環境があり最大の魅力だが、南部と比べると商業・医療格差は大きいと感じている。医療格差に関しては、一刻を争う疾患を発症した場合は、救急搬送をしたとしても移動距離が長く致命的だと感じる。大きな医療施設を整備することは不可能だとしても、救急対応が可能な病院・診療所の整備、救急車の増台を希望する。
- ・バスの問題や、病院の問題など、年齢が上がリフットワークが重くなっていく人が多い中、どんどんと不便を強いられている。もっと川西市全部の住民のこと考えて動いてほしい。
- ・9月に医療センターが開業するが、これで川西の医療が万全かといえばそうではない。川西北部の医療体制はどうするつもりなのか。協立病院の医療は信用していいのか不安。
安心安全の医療施設がないのが残念。
- ・交通網、医療、商業施設に偏りがある。
- ・北部地域の交通利便性は向上し住みやすくなったが、医療体制が悪化しているように感じる。北部地域の医療福祉を向上してほしい。
- ・川西病院がなくなり、北部は店も少なく不便になっている。
- ・家族が夜体調を崩したとき、知人より#7119を教わり電話をしたが、川西市は地域外だったようで宝塚の消防の電話番号を教えてもらった。でもそちらは判断に対するアドバイスはできないということで、受診できる医療機関の電話番号も教えてもらったが、不安の中週末の夜を過ごしました。手遅れになったらどうしようとか判断を迷うときに川西市でも相談できるところがほしい。高齢者も多いので、迷われる方も今後増えるのではと思う。
- ・期待していたが、病室が全部個室と聞いてがっかりした。個室で職員とのトラブルがあれば一日中気分転換できないと思うし、個室であれば入院費も高くなるのではと不安。

《福祉について》

- ・足の不自由な方のためにバリアフリーバスの増加。
- ・生活していく事に不安のある高齢者がたくさんいるように思う。長生きして生活していくにも、やはりお金がかかるという印象がある。
- ・高齢化対策に今後より力を入れていかれることを願っている。
- ・バリアフリーや交通の利用しやすさ、休息所の設置など高齢者にやさしいまちづくり。
- ・子供と家庭のために、福祉を充実させ、住み良い場所になるよう頑張ってもらいたい。

⑧商業施設・働く場について

《商業施設について》

- ・ コストコ等の人を呼び込める施設の誘致。
- ・ 川西市にも道の駅があるといいなと思うことがよくある。
- ・ 以前は革工場があり街が臭かったり近づくことを避けていたが、キセラ川西ができてからは人が沢山来て買い物もしやすくなった。できれば映画館ができてほしい。
- ・ 池田市のように、空いている古民家を再利用して、新しい個性なお洒落な店などができるともっと人が集まると思う。
- ・ 北部のあたりに、レジャー施設や子育て世代・若い世代が使いたくなるお店を誘致すべき。
- ・ TSUTAYA 書店や広い土地を利用してロピアなどの格安スーパーがあれば便利。
- ・ 駅前に向かうまでの居酒屋の前に、夜になると自転車が歩道を塞いでたくさん止まっている。5年ほど前から度々警察に伝えているが改善されない。
- ・ 清和台にお店が減っていつているように思う。
- ・ 若年層を呼び込める企業の誘致。
- ・ 川で遊べるキャンプ場があれば嬉しい。
- ・ 川西産のものを地元で売る。商業施設のような道の駅ができればいい。
- ・ 高速道路近くもにぎやかにしてほしい。
- ・ 一の鳥居から大阪府豊能町ときわ台に抜ける道を整備し、あの辺り一帯に道の駅やアウトレット、子供連れの若い家族が楽しめる公園や小型のテーマパークのような施設を誘致すれば、近隣市からの客が期待でき雇用も生まれると思う。
- ・ 歩道、自転車道の整備は伊丹など周辺市と比較して遅れているように思うが、自宅の近くは静かで買い物も便利で満足している。今後も頑張ってもらいたい。
- ・ アステ川西やラソラ川西に若者が集まりそうなお店も誘致してほしい。
- ・ 映画館がないので作ってほしい。
- ・ もう少し店舗を増やしてほしい。
- ・ GU ができると個人的に嬉しい。picnic on picnic のような雑貨屋さんがほしい。
- ・ 明るいまちづくりをこれからも続けられたらいいと思う。個人的には学生も楽しめる場所(カフェやショッピングモールなど)があればさらに便利だなと思う。変わらない場所と変わっていく場所を作ることが大切ではないかと考えている。
- ・ 土地があるのはわかるが、小さな土地を借りたくてもないので、小分けで小さいお店を開けるようにしてほしい。
- ・ もっと気軽に入れるようなショッピングの店、カフェ等を増やしてほしい。
- ・ リフレッシュできるような場所、映画館や観劇など一人でも楽しめる場所を作ってほしい。
- ・ ショッピングをするにしてもキセラ川西のオアシスタウンでは十分ではなく、現状としては三田か伊丹まで出かけている。川西北部に、コストコやロピアなどの目玉となる商業施設があれば、非常に満足度が高くなるのではないかとと思う。
- ・ ショッピングモールや飲食店が周辺市に比べて少なすぎる。若者が住みやすく、川西市内で全て用事が住むようなまちづくりを。川西池田駅周辺にもショッピングモールなどのにぎわいがほしい。川西能勢口駅の周辺にはクリニックモールはこれ以上必要ない。ラウンドワンがあった時は若者がまちにたくさんいたのに、現在駅周辺を含めて若者が少ないのは、魅力ある店舗が少ないまたは遊ぶ場所がないからである。TSUTAYA などがなくなってより寂しくなっているのでにぎわいを取り戻してほしい。
- ・ 川西インター周辺はイオンモールなどどこにでもあるものでなく、市外からも人が来てくれるような魅力あるショッピングモール等の誘致をぜひお願いしたい。
- ・ 周辺地域の施設に比べて駐車料金が高く感じられる。駐車料金を下げ、他市に買い物に行っている人を呼び戻し活性化してほしい。
- ・ 川西能勢口駅周辺は、店舗があるもののおしゃれではなく、飲食店も今一つなので誘致に力を入れてほしい。おしゃれな店が多いとまちのイメージ向上につながる。
- ・ 萩原台や湯山台、清和台、けやき坂の住人は買い物や交流に不便さを感じる。
- ・ 南部は商業地域と分けたまちづくりをしてほしい。

- ・川西インターチェンジ付近に全く施設がなく、川西のイメージが良くないと思う。物流施設は地域にはほとんど貢献していないと思う。温泉やコストコなど一日遊べるような施設がほしい。道の駅も考えてほしい。
- ・パチンコ屋が多すぎる。24時間営業のカラオケ屋も合わせて夜は照明を少し落としてほしい。
- ・最近では大型販売店が多く、ちょっとした修理をしてくれる店が少なくなった。
- ・川西といえばというものが無い。他市からの人は来ず、川西市民が買い物など行くのは他市。
- ・川西にはビジネスホテルのような滞在宿泊できる施設がほとんどないと思う。大阪や伊丹、箕面、宝塚など近隣に泊まることも可能だが、川西市の魅力を発信し観光につなげるのであれば、やはり川西市内に泊まる意義や効果はあると思う。親族が来た際に近くに泊まる場所がなくて困ったという話もよく聞く。
- ・川西能勢口駅周辺だけではなく、他の地域も活性化していけたらいいなと思う。
- ・マンションばかりではなく、子供の遊び場や飲食店を増やしてほしい。
- ・お店も座るところも何もない平野駅は、駅に降り立った時がっかりする。疲れてお茶をしたくても何もない。
- ・若者に人気なお店がないのでできるだけ増やしてほしい。
- ・明峰地区にはスーパー等がないので、将来的には転居も考えないといけないと思っている。
- ・南北に細長い川西の地域特性上、北部の住民には不便に感じる人が多い。
- ・交通網、医療、商業施設に偏りがある。

《雇用について》

- ・川西インターチェンジができて交通の便が良くなってきているので、北部地域へ企業を呼び込み産業を活性化して、高齢化の対策をしてほしい。
- ・川西能勢口駅にたくさんのオフィスがあればいいなと思う。仕事と生活が近くなればいい。そうすれば市内での買い物も増え、市内でお金の循環が良くなればいいと思う。
- ・地元の雇用機会をもっと増やしてほしい。
- ・仕事を市内に作る必要があると思う。川西から大阪神戸方面に通勤すると1時間~1時間半かかるので転居してしまう若者はいると思う。
- ・企業の誘致をもっと積極的に頑張ってもらいたい。今はどこの企業も地域の活性化に繋がる考えを持っていると思うので、川西としても税収が増えお互いにメリットは大きいと思う。特に北部はほとんどお店がなくなり常にさみしい状況。川西全体が住みたいまちと思えるよう活性化させてほしい。
- ・便利、早い、安いだけを追い求めないでほしい。高速入り口周辺が乱開発されてつらい。
- ・日本は人口減少が予測されていると聞くため、川西市でも今後少なからず人口減少は起きると考えられ、市街地を広げるよりも今ある市街地をより充実させる方がいいのではないかと考える。

⑨公共施設・サービスについて

- ・みつなかホールの規格は阪神他市と比較しても優れている。今後さらなる前進を期待したい。
- ・二つの体育館(総合・市民)はとても活発で市民に役立っている。低料金を維持し、今後も活用進めてほしい。
- ・みつなかホールや図書館などの文化施設を利用しやすくしてほしい。
- ・公共料金が高い。給食をもっと美味しくして量も増やしてほしい。
- ・公共料金が高すぎるので安くしてほしい。
- ・税務署がないのが不便。
- ・市民プールがほしい。体育館での教室(カルチャー等)が他の市に比べ少なく残念。
- ・自転車で移動することが多いが、駐輪代が高いと感じる。そのためか違法駐輪している自転車や正しく駐輪しているように見せかけチェーンを奥まで差し込んでいない自転車を多々見かける。また、平野駅の駐輪場が利用者に対して足りておらず停められないことがあるので、スペースを拡大してほしい。
- ・川西能勢口駅前の駐車場代が高いので変えてほしい。伊丹のイオンモールは安く設定されているのでそちらに行く機会が増えている。
- ・けやき坂には交番がない。治安が悪く子供に何かあってからでは遅いので、設置を検討してほしい。

- ・みつなかホールは古映画会や講演会だけの仕様だけでは活性しないと思う。猪名川ホールのように芸能等に活用してほしい。宝の持ち腐れだと思う。
- ・周辺地域の施設に比べて駐車料金が高く感じられる。駐車サービス料金を下げ、他市に買い物に行っている人を呼び戻し活性化してほしい。
- ・ごみの収集回数の減少と収集時間の遅れが、生ごみの管理で納税者に負担をかけ保管が大変で不衛生なので、以前に戻して回数を増やしてほしい。ゴミが午後まで回収されずに残っているという見苦しさ。
- ・ごみの収集日(特に缶の日)が減り家にたまるので不便。
- ・下水道普及率 100%を目指してほしい。

⑩キセラ川西関連

- ・キセラ川西について、川西能勢口駅から直接バスで行けるようになれば、人出が増えると思う。
- ・キセラ川西地区の街灯のLEDについて、真下は明るいとその周りは暗すぎる。車のナンバーも読みにくい。
- ・キセラ川西へ自転車で行きにくい。歩行者道があるのはいいことだとは思いますが、普通に乘れる自転車道がないのはおかしい。自転車道にも歩行者が入ってきたり、川など自然で遊んでいる人がいるから危ないということで自転車を押すようにしているのかもしれないが、それなら駐車場側に乗ったまま移動できる自転車道を作るべき。もしくは、遊歩道を全く別の場所に作るべき。キセラ川西に行きたくても自転車では行きにくいので行かず、他で済ませている。
- ・キセラ川西行きのバスが少ない。1時間に一本では行きづらい。
- ・キセラ川西せせらぎ公園でのわんわんモールなどのイベントも引き続き開催してほしい。
- ・せつかくキセラ川西せせらぎ公園を作ったのならもう少しきれいにしてほしい。
- ・キセラ川西せせらぎ公園の仕様について、グランドゴルフの使用はよくないと思う。芝生が頭を叩かれてかわいそうだしでこぼこだらけだ。芝生の上は憩いの場所なので考えてほしい。
- ・せせらぎ公園に桜の木を増やして、五月山公園（池田市）のように春にはお花見もできるようにしてはどうかと思う。
- ・キセラ川西で、木陰のベンチで本を読んだり、ボール遊びなどで遊んだりしている人たちを微笑んで見たりできたらのんびりと過ごせるかなと思う。
- ・キセラ川西せせらぎ公園で、わんわんモールなどのイベントを引き続き開催してほしい。
- ・緑化も難しいことだとは思いますが、草木を愛でられるようなせせらぎ公園の景観はとても癒される。水場周りの雑草ももう少し定期的に除去すればさらに素敵な空間になるのではないかと期待している。
- ・若い人たちが住みたいと思えるように、キセラ川西をもっと活用してイベント等を大きくしていくといいのではないかなと思う。
- ・駅前でキセラ川西への道をよく尋ねられる。市外から来られた方への案内の仕方を工夫してみてもいい。

⑪舎羅林山関連

- ・舎羅林山の開発に関しては、市民の憩いスペースやカフェ等を併設してほしい。
- ・舎羅林山の場所に市民が利用できる眺望のよいカフェ、遊歩道を作ってほしい。
- ・舎羅林山の物流センター整備にあたり、その周辺に自然を活かしたハイキングコースなどの市民に開放するスペースの考慮が必要。

⑫空き家・空き地について

- ・北部のニュータウンと言われた地域の空き家対策。
- ・池田市のように、空いている古民家を再利用して、新しい個性的なお洒落な店などができるともっと人が集まると思う。
- ・今空き家が増えてきているが、それを市の方に寄与して活用するのはどうか。
- ・川西市は大阪や神戸のベッドタウンとしての面が強いが、人口減少時代を控えても街の活力を維持するには、地価が比較的に安いことや空き家・空き地の有効活用、みどりがまだ多く残っていることなどを利用して、都市人口を呼び込むのがよいのではないかなと思う。

- ・陽明校区は高齢化が進み、空き家も多くあり庭木が伸び放題になっているところが多く、そこをどうにか手を入れることができるようにならないかと思う。
- ・空き地が多すぎることと、空き地の雑草の種が敷地内に入ってきて雑草に困っている。空き地を放置せず定期的に草刈りをしてほしい。
- ・多田大橋にある元スポーツ施設がお化け屋敷のようで景観を崩しているし、夜間の治安も不安。せっかく川があるので、広いスペースの足湯やりハビリ、憩いの場にできないのか。
- ・駅前とキセラ川西にばかり注力していて、市内の住宅地は空き家だらけでスラム化が進んでいる。箱ものはいらぬ。
- ・空き家が増え、ごみ当番など地域の維持活動が大変になる一方、高齢化も進み今後が不安。
- ・人口減少が必至と言われる中、空き家対策、北部地区の活性化に努めていただきたい。川西病院のキセラ川西移転はとて残念。残る診療所の充実を要望する。
- ・わが団地でも、空き家が増えている。この空き家の放置で、屑が家を覆ったり部材が飛来した家があったりといことがない。税制も含め、改革が必要だと思う。
- ・空き地にいろいろな物を集めてシートで覆っている人がいる。もしそこが市の空き地なら注意していただきたい。

⑬歴史・文化について

- ・清和源氏発祥の地、三ツ矢サイダー発祥の地など歴史ある情報発信をもっと行うべき。
- ・市の副題である「清和源氏のふるさと」を大切にしたい施設や、源満仲の故事で関係のある三ツ矢サイダーのコーナーなどを期待している。
- ・多田神社や満願寺の歴史的名所に加えて新しい観光スポットがほしい。
- ・多田源氏祭りは多田神社で開催してほしい。それができるような整備をしてほしい。
- ・古墳や歴史遺産があっても何も活用されていない。
- ・源氏まつりが川西能勢口駅周辺開催になり、多田神社の意味が半分になったと感じる。歴史と文化が一体になってこそものなので、都会背景に合うことをしなければいけないと思う。川西能勢口駅周辺では、人を呼びたいければ何か新しいことを考えればいい。
- ・毎年恒例の源氏まつりが川西能勢口駅周辺開催になったが、多田神社の方が絶対いいと思う。都会でしても意味がないと思う。多田神社で行ってこそ意味があるのではないかな。
- ・多田神社関連の施設充実、広報活動。
- ・川西の歴史の掘り起こしや周知。
- ・池田や宝塚に比べて文化的に低いイメージが強すぎて残念。

⑭コミュニケーション・地域活動について

- ・年に2回住民が公園や家の周りを清掃することが根付いていいことだと思う。
- ・公民館などでいろんなイベントや教室などを開催し、市民のつながりを作ってほしい。文化教室などは幅広い年代が集まると思う。
- ・小さい子供やお年寄りの方、若い世代が交流できるようなイベントがもっとあれば楽しいし、つながりができて災害時にもコミュニケーションが取れると思う。そんなやさしい川西市になるといい。
- ・高齢者が増えているが、どんどんボランティアに参加したいと思うようなアイデアを募集したらどうか。
- ・スポーツクラブがお子さんばかりで入会しにくい。各クラブに新入部員を入れず私物化していると感じる。
- ・スケートボードパークがあれば、みんなの交流の場になりいいのではと思う。コロナになってから、子供の声に対して厳しく注意する方が増えてしまい残念。ご近所付き合いが希薄になっている気がする。
- ・団地同士の交流が少ないのが孤立団地を作る原因になっていると思う。
- ・自治会が役所的で作り直す必要があると思う。住民から期待感を持てる自治会がどうあるべきか検討すべきで、住民と繋がりのない自治会は必要がないと思う。

⑮その他、まちづくり全般について

- ・ 市民が参加意欲を感じる計画の作成を期待している。
- ・ 政策・施策を実行するためにも、仕事場を市内につくる必要があると思う。
- ・ 老後住みやすいまちづくりを希望する。弱者や動物にもやさしい川西市であってほしい。
- ・ 川西の空港騒音問題の解決に向けた取り組みを市の方針に順記すること。
- ・ 川西は、満足かといわれるとそうでもないが不満足は少なく、全体的に良いまちかなと思う。越田市長さんに替わり、更に良いまちづくりを期待している。元気なまちになるよう頑張ってもらいたい。
- ・ 川西市は大阪や神戸のベッドタウンとしての面が強いが、人口減少時代を控えても街の活力を維持するには、地価が比較的に安いことや空き家・空き地の有効活用、みどりがまだ多く残っていることなどを利用して、都市人口を呼び込むのがよいのではないかなと思う。
- ・ 高齢化が進む北部の日生中央丸山台は坂道が多く、出かける先で一休みできる憩いのベンチの設置をお願いしたい。
- ・ せっかく高速道路が開通し新しい物流拠点も計画されているのだから、大阪のベッドタウンに終わらず、市外から人を呼び込み、経済的にも文化的にも活性化するような長期計画を策定してもらいたい。
- ・ 川西市のまちづくりを頑張ってもらいたい。
- ・ 若い人たちが住みたいと思えるように、キセラ川西をもっと活用してイベント等を大きくしていくといいのではないかなと思う。
- ・ 若い人を呼び込み人口を増やす。若い人の働き口を増やす。
- ・ アステ川西、キセラ川西といった駅前の整備も中央町の一部を残しほぼ終了したと思う。次は北部の高齢化対策として、若者の回帰をどのような仕組みで実現していくかが越田市長に残された課題と考える。
- ・ たとえ規模は小さくても日本に、世界に誇れるような施設をぜひ実現していただきたい。予算、時間等の制約はあると思うが、市民の協力やいろいろな方法を得て中長期的な計画を進めてほしい。
- ・ 自分自身が暮らすまちを知り、もっと好きになりたいと感じている。
- ・ 昨今 SNS で市民が自分の街の価値を下げる発言が目立ち、悲しく思う。
- ・ 川西能勢口駅周辺ばかりが開発されているが、他の部分の開発に力を入れていけばよりいい街になるのではないかな。
- ・ 駅前だけではなく、北部のまちづくりにも力を入れてほしい。
- ・ 夜間の暴走行為をやめさせてほしい。
- ・ キセラ川西ばかりにお金をかけず、他の場所もちゃんと開発してほしい。
- ・ 市の中心に全て集めることはやめてほしい。街を愛せる取り組みをもっとしてほしい。
- ・ 高齢化が進んでいるので、若い人を呼び込む施策をお願いしたい。
- ・ 空き家が増え、ごみ当番など地域の維持活動が大変になる一方、高齢化も進み今後が不安。
- ・ キセラ川西周辺は活気に溢れてきているが、清和台では市営幼稚園閉園が決定したりと地域に格差があるように感じる。子供の頃から川西市にずっと住んでおり川西市が好きだが、格差が生まれることに対しては不満を持っている。
- ・ 新しく病院ができたことによって、幹線道路の見通しが良くなりすぎたのか暴走族が増えた。新しくできた信号に止まって空吹かしを必要以上にしており、迷惑。
- ・ 本当に住民の生活のことを考えて動いていると思えない。南部ばかりの開発に目が行き、北部のことはほったらかし。もっと広い視野で、市民全員のことを考えていろいろなことをやってほしいと思う。
- ・ 市民に問う前にいろんな事柄がすべて議員で決められているので期待もしていないし、一部の市民の方だけ便利にしているので川西に住みたいと思う人は減っていると思う。
- ・ 市が南北に長いので、南と北では評価が違うと思う。
- ・ イベントの予定などを年間予定として早めに知らせてほしい。
- ・ 生活していく事に不安のある高齢者がたくさんいるように思う。若い世代が安心して子育てできるような環境が必要。子供を産んで育てるにも長生きするにも、やはりお金がかかるという印象がある。元気に働ける世代が一生懸命働いて収める税金が有効に使われますように。

- ・ 財源には限りがあり切り捨てなければいけないことも多くあるのはわかっているが、これからますます増えるであろう高齢者世帯や独居世帯、ひとり親世帯など頼れるものがほとんどいない者が生きづらくなってきている。住宅を借りる保証人や入院・手術の際に保証人が必要となってもなってくれる人がいない、困った事態に陥っても助けてほしいのに助けを求められない、市役所も閉庁時は利用できない、助けてほしいけどどうしたらいいかわからない、助けてほしいと言えない者もいる。限度があるのはわかっているが、弱いものが少しでも救われるまちであってほしい。
- ・ 南部地区が市より見捨てられている。南部地区の活性化にも努めてほしい。
- ・ 路上喫煙を禁止してほしい。

3 調査票

皆様のご意見をお聞かせください!



日頃より川西市政の推進にご協力いただき、ありがとうございます。

本市では、現在、平成 25 年に策定いたしました、道路や公園、土地利用など、今後のまちづくりの方針を定めた「都市計画マスタープラン」をはじめ、「景観計画」「緑の基本計画」等の改定作業を進めております。

人口減少や高齢化の進行など本市を取り巻く環境が変化する中、改定にあたっては、本市のめざすべき都市像を設定するとともに、実効性のある計画を示していきたいと考えております。

つきましては、できるだけ多くの市民の皆様の意見を反映したいと考えておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの方にアンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

越田 謙治郎

令和4年(2022年)8月
川西市長

【調査対象者】

16歳以上の市民の中から無作為に選り出した1,500人の方々です。

【回答方法】

A・Bどちらかの方法よりご回答ください。Aの回答方法を推奨しています。

A) インターネット ▶ 以下の URL または右の QR コードから回答。

https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/cgi-bin/enq/formcms/fc_form.cgi?g=319&m=p

B) 郵送 ▶ アンケートに直接ご記入いただき、
同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、郵便ポストに投函。

【回答期日】 **9月5日(月)** までに、ご回答をお願いします。

ご本人が引っ越しや単身赴任、入院等で、不在の場合は破棄願います(代筆不要)

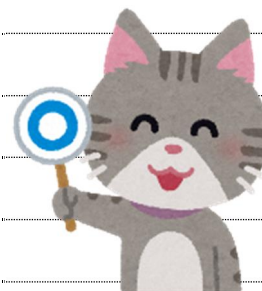
【お問合せ先】 川西市 都市政策部 都市政策課 TEL 072 (740) 1201



1 「まちづくり」について、おたずねします

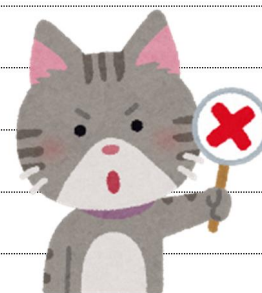
問1 川西に住んでいてよかったと思えることをすべて選んでください。

1. 日用品の買い物がしやすい
2. 病院・医療機関が多い・近い
3. 公共交通機関が便利(電車・バス・タクシー等)
4. 公園等の広場が多い
5. 自然が多い
6. 近所付き合い・地域のつながりが多い
7. 車移動時の交通が便利(新名神高速道路、阪神高速道路、中国自動車道等)
8. 災害(台風、土砂崩れ、地震等)の被害が少なく安全
9. 働く場所や産業に満足している
10. まちのにぎわいや活気がある
11. 子育て環境に満足している
12. 多様な歴史や文化がある(多田神社や満願寺、清和源氏まつり、加茂遺跡等)
13. 特にない
14. その他(自由記述:)



問2 日常生活において、不便・不満・心配に感じていることをすべて選んでください。

1. 日用品の買い物が大変
2. 病院・医療機関が少ない・遠い
3. 公共交通機関が使いにくい(電車・バス・タクシー等)
4. 公園等の広場が少ない
5. 自然が少ない
6. 近所付き合い・地域のつながりが少ない
7. 交通渋滞や、生活道路が狭くて危険など道路に関係すること
8. 災害(台風、土砂崩れ、地震等)への備え
9. 働く場所・産業が少ない
10. まちのにぎわいや活気がない
11. 子育て環境に不満がある
12. 特にない
13. その他(自由記述:)



問3 現在の川西の状況をどのように感じますか。それぞれ1つ選んでください

	近づいている	やや近づいている	あまり近づいていない	近づいていない	わからない
1. 快適に暮らせる川西	1	2	3	4	5
2. 魅力と活力が満ちあふれる川西	1	2	3	4	5
3. 安全で安心して暮らせる川西	1	2	3	4	5
4. 豊かな自然と緑を守り育む川西	1	2	3	4	5

◆補足◆ 10年前に都市計画マスタープランで「まちづくりの目標」として設定した4つの目標です。

問4

現在の川西のまちづくりの満足度と、今後のまちづくりの重要度を、それぞれ1つ選んでください。

 1. 徒歩圏内に医療・福祉・買い物等のサービス施設が集まる便利なまち	現在の満足度				今後の重要度		
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	言えない どちらとも	重要ではない
1. 徒歩圏内に医療・福祉・買い物等のサービス施設が集まる便利なまち	1	2	3	4	1	2	3
2. 良好な住環境	1	2	3	4	1	2	3
3. 環境にやさしく快適に暮らせる	1	2	3	4	1	2	3
4. 活気やにぎわいのある市街地	1	2	3	4	1	2	3
5. 歴史や文化的資源を活かしたまちづくり	1	2	3	4	1	2	3
6. 公共施設の利用や活用	1	2	3	4	1	2	3
7. 豊かな自然と緑の保全と共生	1	2	3	4	1	2	3
8. 河川環境の保全	1	2	3	4	1	2	3
9. 公共交通機関の充実	1	2	3	4	1	2	3
10. 道路の整備	1	2	3	4	1	2	3
11. 公園・緑地の整備	1	2	3	4	1	2	3
12. 医療・福祉施設の充実	1	2	3	4	1	2	3
13. 文化・スポーツ施設の充実	1	2	3	4	1	2	3
14. 良好な景観の形成	1	2	3	4	1	2	3

問5 まちづくりの方針を定めた「川西市都市計画マスタープラン」を知っていますか。

知っている	名前は知っている	知らない
-------	----------	------

問6

キセラ川西(火打1丁目)が整備されたことで、どんな変化を感じていますか。
該当するものをすべて選んでください。

1. 人や店が増え、まちに活気がでた
2. 日用品の買い物がしやすくなった
3. 道路がきれいに整備されて、運転がしやすくなった
4. 歩道やせせらぎ遊歩道が整備され、歩きたくなるまちになった
5. 芝生広場のある大きな公園(キセラ川西せせらぎ公園)ができ、にぎわいがある
6. 道路が渋滞するようになった
7. 車の排気ガスや騒音などで、環境が悪化した
8. 9月に新しい病院(市立総合医療センター)ができることに期待している
9. 犬の散歩マナー、ごみのポイ捨て、公園の使い方など、人が増えたことで問題が増えた
10. わからない・キセラ川西を知らない
11. 変わらない
12. その他(自由記述:)

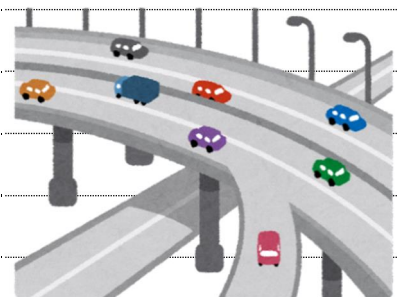


◆補足◆ キセラ川西は土地区画整理事業(平成23年~令和2年)で整備されたまちです。

問7

新名神高速道路や川西インター線ができたことで、どんな変化を感じていますか。
該当するものをすべて選んでください。

1. 新名神高速道路をレジャー・旅行・帰省に使うことができ、便利になった
2. 川西インター線ができて、日常の移動が便利になった
3. 川西インター線と繋がる周辺道路も同時に整備され、多田グリーンハイツや猪名川町方面への移動が便利になった
4. 舎羅林山(東畦野)や石道地区で物流施設が計画されており、働く場ができるなどの変化に期待している
5. 川西インター線沿いや周辺に施設が増えることを期待している
6. 生活道路の渋滞が増えた
7. 車の排気ガスや騒音などで、環境が悪化した
8. 自然がなくなり、残念
9. わからない・川西北部に行かない
10. 変わらない
11. その他(自由記述:)



◆補足◆ 新名神高速道路(川西インターチェンジ)、県道川西インター線[石道~東畦野]、石道上野線[石道~猪名川町]、矢問畦野線[東畦野~グリーンハイツ]が平成29年に整備されました。

問8 大規模災害等に備えて、大切だと思うことを、3つまで選んでください。

1. 広範囲で活用できる防災拠点整備の検討（ヘリポートや食料等を保管する大きな倉庫など）
2. 今ある避難所の環境を充実させる（公民館や学校などの更新・整備）
3. 屋外の避難場所となる公園等の整備（災害時に、かまどやトイレになるベンチなど）
4. 災害時の道路や通信等の確保（無電柱化や防災無線など）
5. 地域住民同士で声掛けや助け合える関係性を作る
6. 住む場所は、安全な場所を選択する（市のハザードマップ等で危険な区域ではないかを確認）
7. 自分や家族が日頃から災害に備える（避難場所・避難経路・持出し品等を確認）
8. わからない・なにもする必要はない

◆補足◆ 大規模豪雨災害や、南海トラフ巨大地震等の大規模災害の可能性がります。

問9 脱炭素・カーボンニュートラルに対する意識について、1つ選んでください。

1. お金や手間がかかっても、意識して行動している
（例：時間はかかるが徒歩や公共交通を選択している・電気自動車を購入した・購入予定など）
2. お金や手間があまりかからない範囲で、意識して行動している
（例：エコバックをできる限り持参する、節電に取り組んでいるなど）
3. ある程度意識している（例：簡易包装を選択しているなど）
4. 関心はあるが、なにをすればよいかわからない
5. 意識していなかったが、今後は意識したい
6. 意識したことはなく、今後も意識するつもりはない
7. わからない・聞いたことがない



◆補足◆ 「カーボンニュートラル」とは、環境問題に対する用語で「温室効果ガス排出量をできるだけ削減した上で、削減しきれなかった分を植物などで吸収することで差し引きゼロにする」ことをいいます。CO₂（二酸化炭素）などの温室効果ガス排出量を抑えないと地球環境に影響がでるため、国ごとに具体的な削減目標を決めて、地球全体で取り組んでいます。

**問10 まちづくりに関わるとしたら、どのような活動をしてみたいですか。
次の中から1つ選んでください。**

1. まちづくりの意見交換の場（ワークショップ・タウンミーティング等）への参加
2. まちのにぎわいや活性化につながる地域イベントなどへの参加
3. 良好な住環境の維持・保全など地区のまちづくりのルールづくりへの参加
4. 社会実験など新たな取り組みへの参加
5. まちづくりの意向に関するアンケートなどへの協力
6. その他（自由記述： _____ ）

問11

これから人口減少が進むことについて、どのような不安を感じますか。
次の中からすべて選んでください。

1. まちに活気がなくなる
2. 身近なお店がなくなり、買い物が不便になる
3. 病院、福祉施設、公共施設などが維持できなくなる
4. 空き地・空き家、荒れた田や畑が増える
5. 治安が悪くなる
6. 児童・生徒数が減少し、学校・幼稚園などが減る
7. バスや鉄道の運行本数が減少し、不便になる
8. 特に不安はない
9. その他(自由記述: _____)



◆補足◆ 川西の人口は令和4年4月の15.5万人から令和17年に約14万人(約10%の減少)、令和27年に13万人(約16%の減少)になるという推計結果があります。

問12

今後の人口減少を想定した場合、市街地のあり方についてどのように考えますか。
お考えに近いものを1つ選んでください。

1. 今よりも新しく家やお店が建てられる場所を制限する方がよい
2. 市街地を広げず、今ある市街地を充実させた方がよい
3. 現状のままでよい
4. 良好なまちづくりを行うのであれば、今よりも市街地を広げてもよい
5. 山や畑など人が住んでいない場所に、今よりも市街地を広げた方がよい
6. わからない
7. その他(自由記述: _____)

◆補足◆ 「市街地」とは、家・お店・事務所など多くの建物が建っている区域のことを指します。

問13

今後のまちづくりについて、力を入れるべきと思う取り組みを
3つまで選んでください。

1. 川西能勢口駅周辺など中心市街地の活性化
2. 新たに居住する人を呼び込む
3. 新しい住宅地をたくさん整備する
4. 空き店舗や空き家、空き地を積極的に活用する
5. 公共施設の整備や更新、統廃合
6. 郊外における交通や生活の便利さの維持・向上
7. 公共交通(電車・バス・タクシー等)の維持
8. 企業の誘致や新たな働く場所(雇用)の創出
9. 自然環境や農地を生かしたまちづくり
10. その他(自由記述: _____)



2 「景観」について、おたずねします

問14

“ふるさと川西”への愛着を育む景観として大切だと考えるものはなんですか。
次の中から該当するものをすべて選んでください。

1.	自然景観 (山並み・知明湖・一庫公園周辺等)	7.	歴史・文化景観 (多田神社・旧黒川小学校・加茂遺跡等)
2.	集落景観 (北部や南部の昔ながらの集落等)	8.	公共施設景観 (公園・市役所等)
3.	開発団地景観 (ニュータウン)	9.	市街地景観 (川西能勢口駅、川西池田駅周辺等)
4.	河川景観 (猪名川、一庫大路次川等)	10.	わからない
5.	道路景観	11.	特になし
6.	鉄道景観		



問15

「景観まちづくり」のため、市民・事業者・市役所が行っている
以下の各取り組みの現状についてどう思うか、それぞれ1つ選んでください。

(各取り組み)		できて いる	どちらとも 言えない	できて いない
1.	玄関先、生垣、ベランダなど自宅の周りを美しくする	1	2	3
2.	道路や河川、公園のゴミを清掃し、花と緑で美しくする	1	2	3
3.	森林の伐採やゴミの不法投棄を規制し、自然景観を守る	1	2	3
4.	里山や農地が放棄されないように手入れをする	1	2	3
5.	空き地や空き家が放置されないように手入れをする	1	2	3
6.	歴史的な建造物や地域で愛されている 古い民家、老木などを守っていく	1	2	3
7.	建物や看板のデザインについてルールを定め、守る	1	2	3
8.	小学校や最寄り駅など地域の顔となる 建物の外観を愛着が感じられるものにする	1	2	3
9.	道路に不法駐輪・駐車している自転車や自動車を撤去する	1	2	3
10.	街路樹や公園の樹木を適切に手入れする	1	2	3
11.	道路の舗装、ガードレール、照明が傷まないよう維持管理する	1	2	3
12.	景観に関する展示会やセミナーを開催し、市民の意識を高める	1	2	3

問16

「景観まちづくり」のため、市民・事業者・市役所が行う
以下の各取り組みの重要性についてどう思うか、それぞれ1つ選んでください。

(各取り組み)	重要 である	どちらとも 言えない	重要 ではない
1. 玄関先、生垣、ベランダなど自宅の周りを美しくする	1	2	3
2. 道路や河川、公園のゴミを清掃し、花と緑で美しくする	1	2	3
3. 森林の伐採やゴミの不法投棄を規制し、自然景観を守る	1	2	3
4. 里山や農地が放棄されないように手入れをする	1	2	3
5. 空き地や空き家が放置されないように手入れをする	1	2	3
6. 歴史的な建造物や地域で愛されている、 古い民家、老木などを守っていく	1	2	3
7. 建物や看板のデザインについてルールを定め、守る	1	2	3
8. 小学校や最寄り駅など地域の顔となる 建物の外観を愛着が感じられるものにする	1	2	3
9. 道路に不法駐輪・駐車している自転車や自動車を撤去する	1	2	3
10. 街路樹や公園の樹木を適切に手入れする	1	2	3
11. 道路の舗装、ガードレール、照明が傷まないよう維持管理する	1	2	3
12. 景観に関する展示会やセミナーを開催し市民の意識を高める	1	2	3

問17

魅力的な景観の形成を一層推進するため定められた
「川西市景観計画」を知っていますか。

知っている	名前は知っている	知らない
-------	----------	------

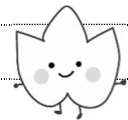


3 「みどりのまちづくり・公園」について、おたずねします

問18

身近にあるみどりを生活の中で活用するために、どのようなものがあるか、あてはまるものをすべて選んでください。

1. 休日などに家族連れで楽しめる規模の大きな公園の整備
2. 散歩の途中で休んだり、小さい子どもが遊べる小規模で身近な公園の整備
3. 週末に農作業ができる市民農園の整備
4. 親子などで気軽に収穫体験などができる体験農園の整備
5. みどりの空間や河川沿いなどを歩いて散策できる遊歩道などの整備
6. 地域の農産物が気軽に買える直売所などの整備
7. 災害時に避難場所や物資置き場などとして利用できる農地の確保
8. その他(自由記述:)



問19

川西を代表するみどり*について、次の中から1つ選んでください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 山岳部の森林 | 8. キセラ川西せせらぎ公園 |
| 2. 黒川地区の里山 | 9. 阪急川西能勢口駅前 |
| 3. 猪名川および支流の河川緑地 | 10. JR川西池田駅前 |
| 4. 知明湖周辺 | 11. 多田神社などの神社仏閣の社寺林 |
| 5. 笹部地区の棚田 | 12. 街路樹 |
| 6. 一庫ダム | 13. その他 |
| 7. 県立一庫公園 | (自由記述:) |



◆補足◆ ここでいう「みどり」とは、「樹木や草花などの植物、植物を含む土地や空間及びこれらと一体となった水辺やオープンスペースなど」を指します。

問20

川西において、守りたい、または増やしたいと思うみどりについて、次の中から3つまで選んでください。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 山岳部の森林 | 10. 街路樹など道路沿いのみどり |
| 2. 南部の段丘崖(だんきゅうがい)のみどり | 11. 学校内および周辺のみどり |
| 3. 猪名川など水辺のみどり | 12. 市役所など公共施設周辺のみどり |
| 4. 人の生活と一体になった里山 | 13. 阪急川西能勢口駅など駅前のみどり |
| 5. 棚田など農地 | 14. 生垣やベランダ緑化などの住宅地のみどり |
| 6. 寺社や古墳など歴史的景観のみどり | 15. 工場・事業所のみどり |
| 7. まちなかの大きな公園 | 16. 商業地のみどり |
| 8. 自然環境を活かした公園 | 17. その他(自由記述:) |
| 9. 身近にある小さな公園 | |



◆補足◆ 選択肢2の「段丘崖(だんきゅうがい)」とは、古い時代に海や川により、地層が削られてできた段状の崖です。加茂・久代地区には、南北方向に長い段丘崖があります。

問21 みどりについて満足していますか。次の中からそれぞれ1つ選んでください。

1.	川西全体のみどりについて	満足	やや満足	やや不満	不満
2.	お住まいの地域(近所)のみどりについて	満足	やや満足	やや不満	不満

問22 お住いの地域(近所)でみどりを不満に思う場合、その理由を3つまで選んでください。

1.	山や段丘崖のみどりが荒廃している	9.	街路樹の管理が不適切である
2.	河川が汚れている	10.	まちなかのみどりが少ない
3.	里山や農地のみどりが減少している	11.	まちなかのみどりが魅力的ではない
4.	里山や農地のみどりの管理が不十分	12.	日影をつくる樹木が少ない
5.	公園が少ない、行きにくい	13.	災害時の避難場所が少ない
6.	公園が古い、管理が不十分	14.	その他 (自由記述:)
7.	公園が使いにくい	15.	不満はない
8.	自由に使える公園がない		

問23 川西に必要と思う公園を、3つまで選んでください。

1.	色々な生き物を見て、触れ合える公園	8.	ベンチや花壇だけの休憩できる小さな公園
2.	森林浴が楽しめる木々の多い公園	9.	健康づくりのための器具のある公園
3.	散歩やジョギングができる 遊歩道のある公園	10.	避難場所になるなど 防災機能を備えた公園
4.	ドラゴンランドのような 大きな遊具がある公園	11.	マルシェ(市場)や祭りなど イベントが行える公園
5.	ボール遊びのできる広場のある公園	12.	その他 (自由記述:)
6.	野球場などスポーツ施設のある公園	13.	とくにない、わからない
7.	小さな子供が遊ぶ遊具のある公園		

問24 取り組んでみたいみどりに関する活動(現状取り組んでいるものも含む)について、あてはまるものをすべて選んでください。

1.	地域でのまちなか緑化・清掃	7.	みどりに関するイベントへの参加
2.	公園の維持管理	8.	講座や勉強会への参加
3.	街路樹の維持管理	9.	緑化や自然環境保全のための募金や寄付
4.	自宅でのガーデニングや緑化	10.	その他 (自由記述:)
5.	自然環境の保全活動	11.	行う予定はない
6.	公園などの計画づくりへの参加		



問25 「キセラ川西せせらぎ公園」について、おたずねします。1つずつ選んでください。

1. 「キセラ川西せせらぎ公園」を知っていますか	知っている	知らない
2. 「キセラ川西せせらぎ公園」に行ったことがありますか	行ったことがある	行ったことがない

◆補足◆ 「キセラ川西せせらぎ公園」は、火打1丁目にある平成29年に完成した約2haの公園。

「キセラ川西せせらぎ公園」について、おたずねします。

[A] (全員回答)

あなたが今後この公園に行くとして、どのように利用したいと思いますか。

「やってみたいと思うこと」を3つまで選んでください。

問26

[B] (問25で、「行ったことがある」と回答した方のみ)

あなたは「キセラ川西せせらぎ公園」をどんなことに利用しましたか。

その目的としてあてはまるものを3つまで選んでください。

選択肢以外にもある場合は、「その他」に内容を具体的に書いてください。

	[A] (全員回答) やってみたいこと	[B] (行ったことのある 方のみ回答) 普段やっていること
園路を散歩したり、広場でのんびり過ごす	1	1
いろいろな遊具で遊ぶ	2	2
せせらぎ遊歩道で水に親しむ	3	3
広場や園路でスポーツや健康づくりをする	4	4
鳥や昆虫などの観察や緑にふれる	5	5
園内のイベントなどに参加する(開催する)	6	6
サークルなどの市民活動の場として利用する	7	7
地域の防災活動の場として活用する	8	8
わからない	9	9
その他(自由記述)	()	()

問27

「キセラ川西せせらぎ公園」が、川西の魅力向上につながっていると思いますか。

1つ選び、その理由も書いてください。

つながっている	どちらともいえない	つながっていない	わからない
(理由)			

4 「あなた自身のこと」について、おたずねします

問28 年齢を教えてください。

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------

問29 川西に住んで何年になりますか。

3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上
------	--------	---------	----------	----------	-------

問30 今のお住まいはどこの小学校区ですか。

1. 久代小学校区	7. 多田小学校区	13. けやき坂小学校区
2. 加茂小学校区	8. 多田東小学校区	14. 東谷小学校区
3. 川西小学校区	9. 緑台小学校区	15. 牧の台小学校区
4. 桜が丘小学校区	10. 陽明小学校区	16. 北陵小学校区
5. 川西北小学校区	11. 清和台小学校区	17. わからない・その他
6. 明峰小学校区	12. 清和台南小学校区	

川西市の今後のまちづくりに対するご意見や具体的なお提案などを、自由にご記入ください。

.....

.....

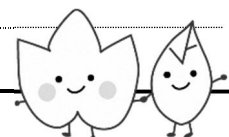
.....

.....

.....

.....

.....



以上で、アンケートは終わりです。お忙しいところ、ご協力誠にありがとうございました。

このアンケート用紙に直接記入した方は、同封の返信用封筒に入れて、ポストへ投函（切手不要）。
ウェブ回答が完了した方は、このアンケート用紙・封筒は破棄してください。